(-)

武藤全權

行出發

七日康算総會十九日

【東京二十三十發】衆議院各派議

農村對策委員會

上前十時院内に小委員會を開いた。 20世界である。

衆院本會議

万開會、秋田職長より

政友會の

質問陣容

候補

(第3方針なるが、衆 のでは二十五、六種二間 では二十五、六種二間

事は正むを得ないさ見てゐる 府は福原食期三日間位を延長する 踏たなず事は出來ない、よつて政

て左の決議案を起草

會期延長決議

開院式勅語

重要案の

審議期日短~

三一番」開院式に

干リ

行發日三廿月八

昇 末 鈴 人行發 治代喜本橋 人帽編 盛 武 村 本 人刷印 地番一冊可閱公東市連大 報日洲溝 計會式株 所行發

學良下野外遊

首勝會議の結果暫く下野外遊な中 【北平特曹二十三日孁 】 張學良は

渥なる勅語を賜ふ 、臨御

熱河援助を要求

湯玉麟

學良と中央に

ふの臨時議會開院式

るが、學良は健康恢復し財政的

し財政的に

馬の軍を教育

さてるる限り彼の歌

河援助の方法を講ざれば長期抵急電も同時に中央に對し、至急

會期三日間延長か

旅御二方を始め奉り一木宮棚、械り近衛騎兵下士天皇旗を摔掉し島 び近衛、極原極院融議長に非議備が、皇族がに運動面前記の諸官及の連先導で際上便殿に入 平式部次長其他供奉申 而開 茶しく御前に豪進之た率る、陸満書記官の探持せる勅語書を拜

に向って右側に貴族院議長、左側により各議員は武場に入り、玉座 に衆議院議員が直立、 に出伊遊ばさるれば蹇廉首相は横 の大原が左右に関かれ緊張され トの開僚が暗れやかな顔で玉山武官が参列、大いで歌藤首は誤論真が直立、階上の一角 語書を拜受して退下、監議長は静かに御前に進み、数 選挙遊ばさ 日間の計画を開発を 下には龍鐘魔じく同十五分宮崎分一同最朝職中に式場御選出、 內田外相參內

み選んで献

の反響

してゐる限り

學良下野通電

の平津地方の情報によれば寒良は二十三日入港の長平丸の齎す最近

議會終了後、院内外部

総務會な関き

員の手で協議決定で

では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 でもれる様様で、 がいられ、 島田の番様でもある。 でもれる様様である。

義教費補助法案

けふ院内閣議で決定

関する演説内容並に最近の外が開けられた機を伺後、二十十三日午後一時代数内、際下は一十三日午後の時代数内、際下に 【東京二十三日後】 内田外相は 議會提出

内閣議で左の法律家議會提出日本の法律を表記を表記されています。

陛下

助金法中政正法律案

決議 政府提出鎌算案及び法律定と會員に提出する筈 前九時院内に總會開催正式決 產業組合中央金庫特別融通及不動產融資損失保障法案 昭和七年法律第六號中改正法 組合法中改正法律案

諸すべし な所は直ちに會期の延長を奏 で政府は直ちに會期の延長を奏 一、商品分別結注案 一、商業組合注案 一、農村賃債整理組合注案 一、農村賃債整理組合注案

関車補助法案は二十三日院内閣議 で決定、蔵に上奏御裁叩の手織き で決定、蔵に上奏御裁叩の手織き

八負債整理案

本庄將軍に

政友會は別案を提

院式終了後午前十一本事日標を報告せらめ午後祭時十巻二二十三日の祭」議長書記官をして十四日の本會議 理に関する政府家に除りに常極的。 東京二十三日登 山本様二郎氏 上程する意味を有し監御の苦境はが若し容れられれば離資家さして るに決定、日下無幹部と交渉中だ過ぎるこて別傷の整理家を提出す の請願

勅語奉答文を可決

斯達之輔、**岡田忠彦氏** |東京二十三日發||政友會の豫算 政友の委員長 こたが、今回東に議會 で、決し廿五日正 一、百賀店の徹底的統 一、中小商工業者に低 た関くべし た関くべし 【東京二十三日發】1 資融通の途 者教者な決 に諸願運動

無を展り途に満畑で車低な帯び満州に重任な帯び満州に重任な帯が満州の高川満川に重任な帯が表するや高

管來連

▲京都尚武會慰問願員白仁進氏外 本京都尚武會慰問願員白仁進氏外 五名 二十二日午後四時五十分

神に釈語や答文家を可決、欠いて一て山口幹事長能に院内外總務答委員會の經過報告あり、總監勘立、選に訪いては廿二日の幹部會に時五分再開、熊谷忠皇委員長より「が針、範疇、程度蛇に質問者のと述べ同四十分一匹依郷、午後祭」臣の施政方針演説に對する質問

農村對策研究の

委員會の基金に

東京二十三日發』民政黨の委員

民政委員候補

こさいなった の三要項を携へて議會に陳情でる 策を確立す

主義、誤魔化心第一主義、

しよう

産=離た製めてペツペツ。 産=離を製みてペツペツ。

書に、容服してきるよ。イギリス 無いに係せて、「唯一つ、一社数しない 由に係せて、「唯一つ、一社数しない 一でなるさ、無略し、一世数しない 一でなるさ、無略し、一世数しない 一でなるさ、無略し、一世数しない 一でなるさ、無略し、一世数しない 一でなるさ、無略し、一世数しない 一でなるさ、無い。

だけは、東洋が、何う威張らう

西洋の勝利だ」

してみせるんだ」

人の物語

のみだし

うれくかごうか。

員は領袖株をズラリ。 議會淨化は禁酒させ これは機動第一主義で見える。 奥震目認の民政、全院委員長に ンパラ放送はンざ に黙して、口を出すなど、おせつ * 「アメリカの如きは、 「劣等人種ださ考へてゐるからだがるからな」

でも、潜放き議會はいい、 東京 東京 流出軍事おいさてつ 満洲事件養職の責任者王

中さない前に、己の物質の地質の地質の地質の地質の地質の地質の地質の対明が、基

捨石とな 任務を果す

より五十萬圓御支出之な基金さして委員會設置の旨佩出された農林文官等に調査の御内命あつた事は既報の通りであるが元農林文官等に調査の御内命あつた事は既報の通りであるが

究の領志にて關屋大管、雌石總裁、石黒大管、癒見十三日登』高橋宮殿下には稼下農村の錦賊の禁策に

高松宮殿下五十萬圓御支出

前職井縣内務部長天谷虎之助氏之が事務取扱いのため懸記により五十萬圓御支出之た募金さして委員會院置の旨佩出され

盗羅津問

費四百四

萬圓で近く起

計開東長官山岡高之助氏は二十三 出午前九時大連驛養列車にて何影 他人事課長清水土木課長等帯同北 でした、素天ならびに新京各方面 を懸誘告別をなす筈

終端港問題愈よの

羅津間十五キロ

一分の私戦

年月の十

問日

時大連港外着の像定

うらる丸

二十四日午前七

森前司令官 明夜急行で 來連

に内定せる三浦塚郎氏は廿六日午一つくこさになつた、同『東京廿三日登』古林省總称総長 | 後八時二十五分東京費

二浦吉林總務廳長

山岡前長官北行

聞かれないのが魔は。

てくに削まって、電気の中が、

西

のために悩ん と に が の が の が の が 人 手を 良人を情人 妻の經驗は 切らせた 八と

▲これから結婚しようといふ者い解 は大方も、これさへあれば大丈夫だ さべなな悪び万です。 ★の家を報告なるいませ。 ・ 1 日本語之友、九月郎で、石戸川の座談 ・ 1 日本語之友、九月郎で、石戸川の座談 ・ 1 日本語之友、九月郎で、石戸川の座談 ・ 1 日本語之友、九月郎で、石戸川の座談 ◆これさ人知つて

新ら十三日 信か質し東に飛手権場の方針委員を おいて時局医教に割さ れるが、現在では卑しの外遊談もら便等かの適響な時機においてそ 政、小幕武太天氏等なは田崎謹之輔、長島路 濱田 國松氏、これに 午後零時十大差入港長 在では案外平穏であれられたが、天津は話る は話る 下野談同様朦朧に過ぎ に對する糾弾及び明 津、北平の旅行より 案外平 れてゐる 深澤氏 師連した、氏 長れ起にて天 視察談 さして相當の の外遊説も さて氏はや送の自宅にて左の娘く 満洲にも縁故が深い、出養を前に 満洲にも縁故が深い、出養を前に を見たののでは、これでは、これでは、一年間繁艶の各州知事を経て後二年 王が如何なる理由により斯く急激。出てるかは注目されてゐる、なほ 出ておかは注目されてもら、 と行動際司会部が如何なる態度に を表さん事を軽出てた、これに繁一 を表さん事を軽出てた、これに繁一 を表さん事を軽出てた、これに繁一 を表さん事を軽出てた。これに繁一 を表さん事を軽出てた。これに繁一 来だ内定だ、取敢す廿六日獨り 部に帰順の意 王以哲が歸順 出說

本庄將軍送別式

のご見られる

に臨み二日出帆のうすりい丸で降まデルにおける官民合同の送別會まデルにおける官民合同の送別會まデルにおける官民合同の送別會 一來連、三十日旅願往後三十一日

本清末開東總土木課長 同上北行本清末開東總土木課長 同上 本済居高四郎氏(東大教授) 同上 本済居高四郎氏(東大教授) 同上 本済居高四郎氏(東大教授) 同上 本済居高四郎氏(東大教授) 同上 本清には、一十三日凱旋疾拶のた で関係各方面を解訪エしかた で関係各方面を解訪せらめた で関係を方面を解訪せらめた で関係を方面を解訪せらめた で関係を方面を解訪せらめた。 池關東廳人事課長 同上灣

日忠靈塔前で

で行く家族も追つて全部移る像 画定だ、吉林省に増んご日本位の記述によつて満洲圏 れいからその援助によつて満洲圏 れいからその援助によつて満洲圏 れいからその援助によつて満洲圏 ないからその援助によつて満洲圏 ないからその接向に対する単なる権力さして任務が には、一國々々、鍛画地義をごろんとまでも、世界的に、その窓を表し、政治的な事に對してないなっ女化は、総のないないないないない。 新館園のは、その窓を表していない。 一優は、そこで、新館園のは、そこで、新館園のは、そこで、新館園のは、そこで、新館園のは、そこで、新館園のは、そこで、新館園のは、そこで、新館園のは、 いぢたる孤島が、今日までになつ

■ れん物がある、さ、俺は信じこる 師もない、純粹、孤立の日本人に は、何う、洋化しやうこも、しき の 配もない、純粋、孤立の日本人に は、何ら、洋化した。 職 國際を一つさせず、又、少しの混こ話さつたが、洋化よし──然こ、 に話さつたが、洋化よし──然こ、 合へる東洋風なのが、

野感、一見ルーズな日本。彼等の様識な、己 は。彼等の様識な、己 は、彼等の様識な、己 は、彼等の様識な、己 「外國へ行つて、 、日本の生活の、いかって、外國人の生活を 歌々さして、その隣別の東洋哲學さー ない、 一の利益を基 及ばないのう。 他愛説を叫ぶが

中年の奥様方も

事は何れにもても原測出り反響も示すであらうが下野通電の結果やがては 子質量のとは、然こ北平ホテムが映版で幾念ながら間く事といなかった、然こ北平ホテムが健康はでつかりよく、大變肥えてゐた、財産を自知らぬが現在とい事も知らぬが現在といるであるといる時もはなった。

熱河に軍事行動を開始

勝手な理由

支首腦會議

17

7

ため不利さ観、二十二日午前ため不利さ観、二十二日午前 司令王以哲は北支の形勢一慶せる『錦州二十二日發』開外義児軍総

日貨沒收

で「「一長一短だの」 道木が障くさ 道木が障くさ で「一長一短だの」

「そうも云へまい」

直 0 木三十五 戰慄 (79)

戰蹟を視察し 氏は二十六日出版うと 出帆うちる鬼で帰國

北支將領間

るる

宣志中將歸る

か、考へる必要はないよ。いかに「さにかく、やるんだ。西洋なん 「そのぼに、吾々が、惨性になり 「それた、今に、日本の勝利に、 「成らうにも、睡眠が出て來なく」 、西洋哲學の科學性は、 ならんしなるのは、 科 御覧になりましたか。 夏人の 作る秘訣の公開を。こんな面 作る秘訣の公開を。こんな面 があいた。 かなに役に立つ記事はありませぬ。こ かなに役に立つ記事はありま せぬ。トテモ大評判です。 まるにありませぬ。こ するにありませぬ。こ 未亡人の物 するにあり。前占の万法とは何か。 全の一切を解表しました。 全良人が浮無をするのも悪かしつか のしてるないからです。単く良 費母の告白談様原義江氏の 若奥様も た思ひ出 曾我國家五郎 は出来人の時後乃 は出来人の時後乃 は出来人の時後乃 は出来人の時後乃

練宗王婦

太郎の哀史

目的に襲ふ

列車顛覆を

「政・東清銀線に對する匪賊の危」調査せしめたが氏は二十二目降任

所たけ感しい

・ である。
 ・ ではないます。
 ・ ではないまする。
 ・ ではないます。
 ・ ではないます。
 ・ ではないます。
 ・ ではないます。
 ・ ではないます。
 ・ ではないまする。
 ・ ではないます。
 ・ ではないまする。
 ・ ではないます。
 ・ ではないまする。
 ・ ではないます。
 ・ ではないまする。
 ・ ではないまする。
 ・ ではないまする。
 ・ ではないますます。
 ・ ではないますではないます。
 ・ ではないまする。
 ・ ではないまする。

ちボイテン市では敬子の群衆裁判 さ法廷を決論に陥れラヂオでこの では近年が前に陥れラヂオでこの

注目さる匪賊の行動

車へ養確なご應機に選ないほごで あつたが多く金品な目的さするも あつたが多く金品な目的さするも あったが多く金品な目的さするも

たものであり 画販の行動が最近者たものであり 画販の行動が最近者 大のごとくました。 東場の駅視を見るさごうしてして、 三に襲撃の一時間前に列車が通 こに襲撃の一時間前に列車が通 にあれだけのレールを外すには 特殊の鑼道器具さ技術さを持つ 特殊の電道器具で表別されるからのであるか たも免患な物語るものであるか であるとを物語るものであるか であるとを物語るものであるか

開催の計畫進む

三萬元を無利子貸下げその上者千名を単位さし省より一組

遺骨埋葬式 犬養前首相

満銭関係の學校術

學校衛生會議

一一發 大養前首相縣

および安東の書務

,D

各美術團體の綜合展

出動部隊の聯絡つく

一れた、なほ無臓が襲撃せんこする。かくて戦後出航部艦の戦略しつき響いた、なるに乗る後の不安は一緒された、なる無疑が艦の戦略しつき響いた。

(日曜水)

午後四時營盤に強養、同時にた急いでゐた心上枝隊は二十

藩海線不安一

修理隊の活動により大勝完了と二十年のであた下撃鷲南郷木間の銀道は、供物側を焼き落されて不通さなな

故係主任か現場に派遣して實験

『東京廿三日養』帝展二科院展春 サロンル開催し進んでルクセンブの第一回會合が廿四日午後六時よりの第一回會合が廿四日午後六時よりが実施館に匹離する大美術館を際食等官民美術観鑑が続合して大 ルグ美術館に匹離する大美術館をの第一回會合が廿四日午後六時よりが更いましてするもので明春よりで、東京廿三日養』帝展二科院展春 サロンル開催し進んでルクセンブ

SOS 11 6

好奇心が

生んだ

ラグビー普及のた!

東京二十二日後 れて百日に儲る二十二日午後二時 上野寛禄等で漢情の供養を禄ひ午 後四時間山夢地で埋棄式を襲行録 本政友總裁城め政友會其の他の名 土五百餘名参列した

八制ラ

教務せぬ た青島無電局

紙幣ナンセンス

高た夫る七十里の千里島附近に坐「野郷署より満洲國野死機能か自戦 あるさの手観に擽し鞭事の群鬼を た近所有長春鬼が去る七月六日部 大連署市法保は二十三日早朝鮮日 に大連市内に大洋紙幣の御選帳が での編集 大連署で偽造團騒ぎ

明大校友會

大野市別的新黎町運搬展二二101年度平5 ●傷勢網保低利貸付百個以上日歩二錢五厘 ●相場表價券一覽表其他案內書選呈 ●相場表價券一覽表其他案內書選呈

價券專業

大智社の大智社の

東子賣の少年から 大倉社の重次 野しい歌楽一覧の沙塚が大倉社の 野しい歌楽一覧の沙塚が大倉社の 野となる姿の立志物語。『キン

真夜中に乗り廻し車夫を脅迫

午前八時過ぎ同

を修り東洋戦に動き験論と変襲して悪びを引きつから八〇號の人力車で東央を脅道四十五銭を強等をの足でで乗びを引きつから八〇號の人力車に乗り渡金艦に向ふ途甲の城間にで乗びを引きつかる。 で乗びを引きつから八〇號の人力車に乗びを引きつかって場び三側三十銭を踏等との足では、大力車には、大力車に対している。

南東の風 晴一時曇南東の風 晴一時曇 198五十分 198五十分 198五十分 198五十分 198五十分 198五十分 1985年 1985 大利を教





岡部平太氏退社

満洲スポ

ツ界の恩

海務局では右情報が得るさ共に各一船會社にも徹底さずべく通達した

を かに所持して の店員橋口正公郎 の店員橋口正公郎 が拾ひ主人に見せ が拾ひま人に見せ

るも窓に發見するに至らないのでした。

鹿ヶ浦方館の深聴一帯を捜査する殺したものではないかさ老虎獣、

出頭して保護捜査方を顧出でた五郎の質母は廿三日朝小崗子署

事なく過ぎた『撫順電話』

醫療救護の

少年萬引團操縱 失敗すれば捕縄をかけて 巧みに連れて歸る

=

社員會からも慰問

慰問品の募集に着手

機績さら廿三日旅客

年十萬圓、三ヶ年

る緊が救護に関する御下鴨金三十【東京二十三日餐】権民地に黙す

關東廳四千圓

顧問に出るのは滿鰻創立以來の出來事である

議議社員會では近く出費する理事 でここ決定、同時に宣應部員と事業 でここ決定、同時に宣應部員とおび社外、 の整職に越かしむること では、同時に宣應部員とおび社外、 では、同時に宣應部員と事業 では、ことにより、同時に宣應部員と事業 では、ことにより、同時に宣修部員と事業 では、ことにより、同時に宣修部員と事業 では、ことにより、同時に宣修部員と事業 では、ことにより、同時に宣修部員と事業 では、ことにより、同時に宣修部員と事業 では、ことにより、同時に宣修部員と事業 では、ことにより、同時に宣修部員と事業 では、ことにより、同時に宣修部員と事業 では、ことにより、同時に宣修部員とまり、「日本」

を というないでもしいであるが、というないでは、 というないでも、 というないでは、 といいでは、 というないでは、 というないでは、 というないでは、 というないでは、 というないでは、 というないでは、 というないでは、 というない

全員武装して降職地東端三邦里港ので源線警察及防備隊一隊一千名は一次の東方裏地に終八百名ねるのの非常の東方裏地に終八百名ねるのの。

牒た發したが関東歐の分は四子圓民地に刺當を決定してそれとへ通

さし二十五日までに取締めること

テロ取締令の

適用に憤慨

全獨のナチス奮起

突然起つて左襟の射決は真のド

という。 大があるのな小蔵子響質が養見本 大があるのな小蔵子響質が養見本 大響地附近を敷名の男女少年を引 常に累響の刑事を稱して若も一 な事が選別に失敗した際は本 の少年が萬別に失敗した際は本 を連れ接いてゐる響號小審の支那 常に累響の刑事を稱して若も一 常に累響の刑事を稱して若も一 ないました。 ないまた。 ないまた。 ないました。 ないました。 ないまた。 ないまた。 ないました。 ないました。 ないました。 ないまた。 なった。 なった 南秋月町二番地館子Cも)を頭に熟して設施して取職べたこころこの | あってぬたここが明明舞は沙海口管内香煙礁三區二一八 町が顔の大顔店を戻り場に比較して取職べたこころこの | る」と情郷をかけ連れ 収得物構館で引續さ

き取闖中である

東一らが大學來連するさいふの 良一らが大學來連するさいふの 良一らが大學來連するさいふの

旅艇より來連投管中で明日入港の職務所の池田家保監督が一昨日

耳よりな話

ではあるが

四百八十三名

哈市のコレラ

ーデン、マーサリス麻(水の) 5mm (水がアレーストリームサ (水の) 5mm (xmm) 5mm (xmm 新記録 滯空八日 4廿二日酸】

日午後六時六分無軍 機から氷を受取り手は其の後マーサリスは其の後マーサリス パーの世界記録 等につき協議を催れる智 夏期聚落を現地において施行

金融組合を設置

奉天省公署の計畫

・農商工救済に

二十二日午後七時十三分呵稀らし市 高學講習 漢語・支那語・獨 吉 (1) 漢語・大連馬督教青年會 は (2) 大連に徽雲があつた、観測所 都 (3) 漢語・著九月五日 (4) 漢語・著九月五日 (5) 漢語・著九月五日 (6) 漢語・著九月五日 (7) 本語・第一次 (7) 本

學校醫、衛生學 間五十一秒、震動時間約二十分、種、撫願、鞍山 十三分二十六秒、税期後就經顧時、干種餘生、奇 の登表によれば登崑時級午後七時 時ので埋戦中の阿片十五貫な選收と ・ 事他の捜査を打ち切るとこなつた ・ 事他の捜査を打ち切るとこなつた ・ 事他の捜査を打ち切るとこなつた。

▲申込方法 一、チーム名二、チャーム代表者氏名動務簡所及び電本ーム代表者氏名動務簡所及び電本 玉町九番地土室ョシェ方へ在中現 空巢狙ひ逮捕

滿

內優勝戰

蹴球部の新し

い催し

安全 排虫率 マクンゼリ お子達には藥菓子 二町修進斯大

何より優る

行 さなりそれと、記載な進めつゝあし、戦會な設置さ同時にその一機關さ 計畫と準備中を駆げられた蘇陽只 以來發生患者一門五十名內外に レラは七日の儒家甸基防決賞送水屋いたがこれによればハルビンコ 報告電報が二十三日滿飯本社に 出資關係判明 に理料洋和 品味調のらなはてくな

毎 日 午後六時まで 本人 年後一時より 本人 日輪支店 カフヱー

本人來談 まで 照照

カフエー

ダルニー河畔 電話 (階下 四七三二九

日

歯痛にセロシン(聖路心) **電八三六二** 日本橋 薬局

社會式株油醬田野 達用御省內宮

由 悪比須町五番地湾木五郎(一町)はそ 本の後家人が昨夜來親戚總動食で自 生残つたか 五郎の捜査願

を知つて

純モ白セルズボンA四圓 B六圓

鼠セルグ(所行)上表八圓五米

白ボプリン 旅代用品 四国 B六国

ツバメに明けて

水田洋汁

目に見ゆるもの皆涼し」

往薬里岩

海茶色バベリンオ

一時兩条用·A三圖B八圓

魔だけ崖になつてゐる…

見知つて

するこ

生慣そこへ若い女が一

幸ひ土地の非人の郷がにわた

CURIOUS

或

ラ

ス

ン社超特作オ

ル

丰

(日曜水) 報

を食さ聞いて、

、その親方のさころで、 夜にかざつた事ぢやあり

ちょつ

をたづれて、そのあさなつけると をたづれて、そのあさなつけると が勝き出した。明日ならば、お島 がある。 非人の親方の手元には、社會の下町はつれで寄ったのがそれだ。 理修·調新

あなたはかげで降いてゐること、

まあ、さうせかないで下さいよ

お干のまだるい

以來の好調を持

シ専門

生安心ナ新職業 他デ絶對マネノ出來ナイ

「極しからん。だから意味に等しかいつたものです」 その手合が女を、 無理々々誘拐に

ものです。すると、今日の好が、あなたもお聞き込みの嫁天堂の一性、それが親芳の家で、出たのではたので、出たので、出たので、はない、はない。

を示した適役である『寫典は を示した適役である『寫典は を示した適役である『寫典は

ボーン は、今すぐ御手紀で観中版下さい新しい製印像を無べてがなとまりで町心配の方、他の無効・この動脈にした。 ませぬ、今すぐ御手紀で観中版下さい新しい製印像を無べでが配に要なる。ませぬ、今すぐ御手紀で観中版下さい新しい製印像を無べてが配に要なる。ませぬ、今すぐ御手紀で観中版下さい新しい製印像を無べてはなり、他の無効・風にしません。 流下の最良手當法

處分夏物最

後割引大投賣

廿

四

日|

廿

五

日

日日



小兒科

院院

越後町若狹町

二十四日

1

+

七

日ま

というできまで感謝によりりました。 を水木が変飾のカメラにある、 を水木が変飾のカメラにある、 を水木が変飾のカメラにある、 は続な言い方をすると波形像の素が はましい良さだけが印象に変る低い。 はである。 先づ家庭害虫を退治し 傳染病の豫防に努めまし わけなく **※ 滅!!** 蠅ばかりでなく ▲夏の衛生 どんな虫 本 舖 一 今 津 化 學 イマツ蠅取粉を使用さるに限る

洋門以我国生時主義公城學用金 承 希爾 科海月 金養國 ==5 梶 小赤級

(突貫小僧)

大連市 信濃

(串燒) O= O九行



·振·神 ◆ 大 製 和 大 山間各紙 四五洋 〇九行通紙種屋 10

力子 樣 丰用 服が参り なれ 元~ 電氣洋 活行

淡尿器科 皮雷梅毒 專 入院の應響 醫院 大連西通・常盛福・西廣県中間 電 医 七 五 二 八 番

特約事靈店

約專賣店 (**汝**) 大連市若狹町郵便局角

店紙 サンマーカ 子子 草月 若望 民花 木階 場 料 入 銭一二券ムーリクスイア



十二日り廿四日で ・一日り廿四日で ・一日の映楽名物!!

今晩の催しるのは

画統

演主子合百英クス

二十 龍三十 雜三

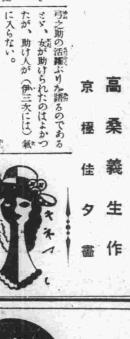
計る人 はさら朝らかな仇討行脚です でする朝らかな仇討行脚です 大学の根離太郎主演







世五日より行宅の名輪ドイツ・トピービス映画機虐極まる少女虐殺 のエロトグロ趣味な なるののでは、最後大のトラロクンバ・デートを組聞



洋服 御郎入の上送料冊入銭添付の事 御記入の上送料州入銭旅付の事市内は御来報・城方御注文は身長、

「あたらは、幸せなこさに、何處

意外な言葉に、伊三次は固唾を長限の家(九)

局 ・ 局ズボン B五國

組番對絶ぬさ許を隨追

・白紋線チョッキ金一面

巴里ヴォード 一千回の續映と大評判、 お腹が痛くなる程類や頤が **俺達は遂に笑つたと巴里の** ビル 憂

を拂つて朝らかに皆樣を陽氣にするはづれる程に笑つて笑つて 笑ひ振いて批評家はベンを折り嘆息 巴里人は悉く ジョル

可混合番組

ジ・ミルトン注: **壯烈なる物語りに君流村を背最に描かれ** 場廣西

5 清水が監督●●

川田芳子・岩田祐吉・新井淳・田子明・泉博子演城多二郎・江川宇禮男・筑波雪子・花岡菊子主土橋式松竹フオンオール・サウンド(全件奏)

贋首十 全科下階

世二日と廿三日二日間

きな様実を探いた原建して居る。この野社の昨年中観視徹は今訳三億

賠償室は全部缺損埋め及びアメリカより受取

両社損失補塡額

ドイツ汽船の

徹底的整理

して居るためはつきり分らないが にロイド側からハムブルグ・アメ リカ側へ七、八百萬マルクの金を がした棒様である。佛し一方に於 いてロイド社はドイツの小汽艦会 いてロイド社はドイツの小汽艦会

八仙臺乘

◆…鑑潔大經濟都市さしてのグレート大連建設と同時に自由都市 ト大連建設と同時に自由都市

買物器到窓ち 十二日のニューヨー

市

(#111#)

大高アメリカの 大高アメリカの 大十ポイント変 十ポイント変

の非四分三ミ三弗八分 力電信電話百十五弗八 高ミ雕道しその他工業 高と雕道しその他工業 に出こ今年初めての七

の間にいうしたコッな必要とすの如く大都市の計議完成にもそ

市の計画完成にもそれば魚樓まず」の響

貸出勉强。保管確實

電話四六八一•五二六五 電話四六八一•五二六五 電話四六八一•五二六五 開保順多行。昭廣東 九月三日

利害共同契約た結び損益を共通に

(上) 新樂缺損

四。六

日歩類金各一厘下げを決定廿五日より電船に決定した「東京二十三日菱」東京推金利子線定総合観行は廿三日午後三時會合類金利子線下げ定期で東京二十三日菱」東京推金利子線定総合観行は廿三日午後三時會合類金利子銀下げ定期で

多の新高値ない。 一二日のニューニ日のニュー

を出した引際にはスチミれにつれて大節に歌と調につれて大節に歌

ンの發展の神

正期五厘、日步一厘方

東京組合銀行利下

興味ある整理の内容

载

地、片海等に比がた

比較し最も割安さなにめ満洲の相場は内

上海等に比較し

八嗣だが上海は百八十圓、大阪百つてゐる、現在大連機跳しの相場

より鰻上りに騰貴し殊に現在は百 のであるからそれだけ購買力が増 大したものさ考へらるとが實際に 大したものさ考へらるとが實際に 大したものさ考へらるとが實際に

滿鐵硫安輸出に

三菱≥割込運動

三井の獨占希望を脅し

滿鐵は慎重を持す

常な打撃な被つてゐる元來

銀價が最低四十二日産

着最少記錄 混保大豆到

輸組の共同仕1 進で組合斡旋を希望

年

イ利不便ごしてさかくの議論行は 出来るであらう、かくてこの組合化しも、職らずも强制(験権を行った) なる数据を助長すべく、資金融通で総合総能が希望されるに至った なる数据を助長すべく、資金融通るである、師ちその利益長所を なる数据を助長すべく、資金融通るであるが、大連輸組の処きは なる数据を助長すべく、資金融通るであるが、大連輸組の処きは なる数据を助長すべく、資金融通のである、師ちその利益長所を ふる餘地なきや考究中である。

仕事 をする人・ 銀角身の手で薫りた。

北満の綿糸布

あるので演奏は酷楽道歌からしてあるので演奏は酷楽道歌からしてもならのとごさく、且つただとがにせる相談の姿勢 あるので滿鐶は酸業道徳からして さ語つてゐる、しかし何こいつて 契約三数 のため目光の驚器は極めて樂観をりなみたわけである、かゝる實版

領事查證規則

國民政府より公布

平さ共に毎月一根する送狀證明

一個時其の修正を禀請する規則に不備の事項あ

第二回神戸日

三弗分二

東京朝米 東京朝米

展實施に就ては目下日本及關係客 展ではこれが實施延期並に発程監 関ではこれが實施延期並に発程監 慶覧施に就ては目下日本及關係各支那輸入貨物に對する領事實證制

送状務合見り

需要杜絶す

水害で営業者の打撃

リーニ十二邦七十五仙に「「森で」 ・ 工作が急反落又々二十三邦家 ・ 工作力の驚地来日為替は一舉に ・ 大中の驚地来日為替は一舉に ・ 大中の驚地来日為替は一舉に ・ 大中の震地来日為替は一舉に

氣光、今朝一段さ飛路で 後場百六圓六十銭さ野 今朝歌想の如く日 第三回まで同事だつ 鈔票飛躍 の二十二弗二分 十圓大臺乘せ た。そこで昨

圓五十銭、遠期生れ 形た、而して百九個にて探算より大整乗せの十銭を示し腕かり裡に 便百九周丁度 紐育株式

躍進

その効用價値を十二分に養庫したがの機率を窓する必要があらう連の概率を窓する必要があらう

◇定期前場(單位段) 場別:10,40 10,400 10,45

出來高/類斯

◆…更に考ふべきこさは上海の繁 れだ。

| 株 式 | 株 式 | 株 式

た、0元、ゼニ、人0 た、0元、・ゼニ、人0 に、0元、・ゼニ、人0 七七七八八兩兩八五七〇八五十〇八五

で 北九州 商船 出 帆 に 北九州 商船 出 帆

電話六一一七・六一一の松浦汽船株式會社大連市加賀町三〇

|| 松浦汽船大連出帆

日時日日 日時日日 一方 高年(高山丸 九月八日 日時代 理 店 大阪高船株式大連支店 電話四一三七番 電話四一三七番 電話四一三七番 電話四一三七番

■日清汽船鼓出帜

大阪棉花 展 第100 8800 展 第100 88800

五、二五〇枚 二、二五〇枚 二、二五〇枚 三四〇五個

冬季に入つて需要に僅かの期待を計さいるものがあり需要者さして 第む

懸けてゐる

手数料を徴取せられる各領事館をして 記金を財政部関格 芸状の表を作成 事送状の表を作成 銀塊及為替 (1)片头分子 (1)片头分子 (1)片头分子 (1)片头分子 (1)片头分子 (1)片头分子 (1)片头分子 (1)片头分子 (1)片头 (市 場電報

手

=

週中に終了の種店に招集、豫第一十三日より総

田村安東各支店長を本り鶴山村安東各支店長を本上半期豫賞編成のため上半期豫賞編成のため 一秋蠶掃

定期喰合高(世二)
定期喰合高(世二)
定期喰合高(世二)
豆粕生産高(二十三日)
豆粕生産高(二十三日)
「二二、〇〇〇枚 七軒枚

一領事送狀に一般に分割積込 滿電豫算會議 一日より之を施行す本規則は中華民國三十

五三一十七現月月月月月月初 棉 東京株式 東京株式 第1210 2510

神戸期米 前場所 前場引

育替相場。40留此三分一 青紡直積。10留此三分一

豆 粕 一六五五 一六六〇 田來高 一萬七千枚 豆 油 一五六〇 一五六〇 田來高 一千箱 田來高 十三車 包 来 三三五〇 三五五〇 田來高 二車 一萬枚 ()

『東京二十二日發』大日本監系會 歌章による八月十日現在夏秋整編 歌章による八月十日現在夏秋整編 歌章による八月十日現在夏秋整編 歌章による八月十日現在夏秋整編 歌章による八月十日現在夏秋整編

廿二弗二分一 に反落

為替又惡化

東拓副 支配人 東拓では 東田県東西県東西県 での結果大連安店駅では奉天支店副支配人に巻輌、その は奉天支店副支配人に巻輌、その は奉天支店副支配人に巻輌、その は本子支店副支配人の異動を行つた での結果大連安店或石副支配人

和高電へなるも人様の悪化に更に ・ に寄行いて覧手は高値待ち態度で ・ に寄行いて覧手は高値待ち態度で ・ に寄行いて覧手は高値待ち態度で ・ に寄行いて覧手は高値待ち態度で

形交換(十三十) 「110枚 壁(分型)空園 金瓷画

夏 黄 を以て自った。 東洋二の港湾。 を以て自住し を以て自住し

質手高唱へに見深りまた輸入取き がら電楽の意識液に警戒人氣強く

原 金早金早1 袋 商 額受額渡 綿糸も急騰 品

五東東島新株 推覧 東 1000 新 1000 m 10

大連市磐城町八九八西通筋角) 三九通西連大

ロイド解社の能が能等業が中にも、また最近の整鉄業整理にも、また最近の整鉄業整理にも、いてあることは、各方館の注目な差いてあることは、各方館の注目な差であって、今またころであって、今またで、各方館の大野野が総行されました。 十イツの合同治艦即ちへ廿八、九兩日の株主總會

らんさする傾向のため、貨物の高め、所謂自給自足の經濟な圖

部二對 お館の同

歌し、ハムアルグ艇より補助したが、この賢人命の 寛入れたが、この賢人命の 関大なた一千二百萬マ では、ハムアルグ艇より補助

数表された所に操ればハバク社 (ハムブルグ・アメリカの解略) 可属マルク、又ロイド社は一億七十四百萬マルクに達してある。この巨線の触攝線は次の処き方法に の巨線の触攝線は次の処き方法に で、即ち六十七%方切り捨て にて、即ち六十七%方切り捨て にて、即ち六十七%方切り捨て にて、即ち六十七%方切り捨て にて、即ち六十七%方切り捨て にて、即ち六十七%方切り捨て にて、即ち六十七%方切り捨て にである。この蓄果今迄各々 にで、即ち六十七%方切り捨て にである。この著本金が、

限より先に全

本 が出来たので、ドイツの流光を占め、 が出来たので、ドイツの流光界は が出来たので、ドイツの流光界は が出来たので、ドイツの流光界は が出来たので、ドイツの流光界は が出来たので、ドイツの流光界は が出来たので、ドイツの流光界は が出来なった。最近要表したハバ ク社の年大報告申にも「世界大不

棉花時間所は

米棉對東洋 輸出 旺盛

一ク二十二日登》今二 一一ク二十二日登》今二 り一俵一弗高さなる、 り一俵一弗高さなる、 の本年新高 全朝の定期は大豆は銀高さ邦南の 電に低落を辿り豆粕も租住びて軟 電に低落を辿り豆粕も租住びて軟 大豆低落

銀(金剛定) | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1

利語率答文は左の如くである 【東京二十三日**簽**】衆議院の

奉答文

奉答文 衆議院の

勅語

主力を注

政國兩派けふ

を希望するさのべて決議

してゐる例へ決議案が提出さ

あるため警戒せればなられ の背後には像算修正計畫を来れ、就中政友會急進派の

見交換の結果、多少の延し政府も二十二、三日の

鐵相の暴言に

政友代議士警告

展望車に立

て感謝の敬禮

赴任途上の

武藤全權

概と語問したに對し、銀根あつさ 販ださ公記したのみならす、種々 販ださ公記したのみならず、種々 大風呂敷館政策を主張する者は國機様が従らに大きな要求をなす者 時世子関か出教、湊ル神社に参拝・協公律前に 然にも也だけに軟渓は盛場が、関山、殿島は特に滿洲 沿道各地、

沿道各職はもさ

感激の涙が

見送りた、小磯参謀

「大学学生は展示車の」長よりの説明に「存施う」か連奏けての裏びの をはてての裏びの をはてて、八 本の客職館に下車も一々就種、 が形な、武藤全 を連らす、午後五時三十七分常島 が形な、武藤全 を連らす、午後五時三十七分常島

嵐だ、西藤小磯雨器

東京二十三日費 東京監で職士中田正輔氏は二十三日 政憲で職士中田正輔氏は二十三日 大大、 西司三十一名さなつた 民政黨を脱退 中田代議士 事態で出ばせる地だけに戦災は盛 で田に草沙な安選も手ばを振り民 家からは老婆が孫の手を引き腰を 家にも日草族を振つて真心能めて 家にも日草族を振つて真心能めて

第十職隊特校廳、 事十職隊特校廳、 野住を帶びて赴任 頭を祈る

宜しく」主述べた、全権一行は二は「在滿甲の盛謝を資紙を通じて 十三日午前九時殿島神社に参拜

さの微軟造版を受

てゐるから萬歳の野

島の住民 四千五百餘名で選に木列とて翌、

とて迎へた、二宮師園

ラめや

宅運輸部長等は岩物に築

三領事館 武の歌響を揚

新設申込 國府我當局に

| 上海二十三日登|| 國民政府に職・事實證に關聯し政策其他三節所に事實證に關聯し政策其他三節所に事實證に關聯し政策と表して來た、我

電響宛其の電通牒な 機民地への分配割監 機民地への分配割監 が大を押した。

有は一ヶ年の割留でも

あつて三年間 は、こればブラジルの首都リオデ 察た擴張者真することは既報の近 を は、ればブラジルの首都リオデ 察た擴張者真することは既報の通 を は、ればブラジルの首都リオデ 察た擴張者真することは既報の通 を は、ればブラジルの首都リオデ 察た擴張者真することは既報の通 を は、たいは、 日下の秘熱では現 親之氏の後た受けこれに恋らしむ が布かれたと、 日下の秘熱では現 親之氏の後た受けこれに恋らしむ があるがこれが記任として近く があるがこれが記任として近く があるがこれが記任として近く があるがこれが記任として近く があるがこれが記任として近く

恩賜

南洋縣 一千圓 南洋縣 一千圓

關東廳へ毎年四千圓

り、小磯参謀一午後五時半宮島養十時半下開来船

『モスクワ二十二日發』 等農政府 勞農政府公布

有吉公使赴任

メントの配 當場 粉 かん な 倉 敷 が と出雲 要 が と出雲 要 が

器 線 結 業 道

告

フラジ は九月十日頃東京爆發赴任の像定『東京二十二日發』有吉駐支公使

假政府の運命危し に叛亂 の急行で赴奉する筈である 十八日の記念式撃行について機議

全權歡迎派遣 時局後援會から

依然投機を行ふためである

技機取締に調する職邦人民

日本自動車學校

を得ずば

馬を一 政府は原則と

さ相談したに勝し山道氏は 提議には異存はないが重大問題 故再審議したい を再審議したい 四日午前院内にて本問題な協議す 會期問題ご 民政態度

政友幹部の意見

長村の請願運動

阻止に嚴重抗議

國民同盟から政府に

る響である

會期延長問題

島田麻氏外四名に一使する事にな すべきでないさいふに一決、由日 すべきでないさいふに一決、由日 というし、會議院會教前に問題さ 「東京二十三日餐」政友會でに本 日午後祭時中院内控室に幹部會を 開き、山日幹事長から舎派農村議 が、山田幹事長から舎派農村議 ラ三日の延長は巴むを得のましてる なから民政党を信号に理論に指述 はす名派交渉會の論に上つた際は 出る等である 顧の統介人たる事を決定、更に政部では開院式後代議士會を開催、 単文に開院式後代議士會を開催、 第では開院式後代議士會を開催、 第氏を任命した 第氏を任命した は犠牲候補なるにつき今回は別になほ民政黨は各常任委員長候補者

議會淨化策 各派代表間に決定實施

府が北方農村から諸額のため上京市る者を阻止せんさする事策を指する者を阻止せんさする事策を指

終端港は羅津に

吶鐵請負で

港灣

明年四月工

英魂を送る

政友總裁秘書

東京二十三日登 | 衆議院各派代 表さ秋田議長さの間に議會振帰察 ・ 東京二十三日登 | 衆議院各派代 ・ ト 建議案處理の常任委員を設く 行の發言に相當制限を 同様する事 一、一切の動議を封するの動議を 禁する事 禁する事 禁する事 禁する事 に相常制限を加ふる事 に相常制限を加ふる事

豫算委員會に 東京廿三日發』政友會は今回總 復活 ふの兩院

満鐡より出願中の雑基、羅津間の

政友會の質疑方針

築港指令出づ

埋立工事計畫の

王以哲の惨虐な

【東京二十二日養】思想犯罪防止

ドイツ政局

重大化

ヒ氏の宣言で

上海特高主任

命ぜられた

けさ八時

学

域

頭

に

て

初等をかき

说せし電象頭郭線 ■16 等 程三重受職準 備に長程電氣樂と普通學 ■16 等 全十二卷張信省風輸等

『抗日戰爭要略』

各地の義勇軍に配布

事より概か養したポイテン市におりる突撃隊で警官隊の衝突は二十

ー派突撃隊五名に死刑な管告した

事さなり秘熱電大化す賞語内容なた賞言書の形式で政府に挑戦せる

を下す政府と関ふ事は我等の義者に判決された瞬間から諸君に判決された瞬間から諸君に判決された瞬間から諸君

脚局隊を派遣し

事に著手する響だがことしまい。事に著手する響だがことして一五年で要する大工事で五年づ

の質細にことの取ると一氏された 大氏より成が水季酸は二十三十年 大氏より成が水季酸は二十三十年 大氏より成が水季酸は二十三十年 大氏より成が水季酸は二十三十年

一 かなさらめ歌葉を見合にて窓の欄であるさ

政友委員長候補

民政黨側は推さず

委員長の候補者は本日大體左の如

四日選舉される全院委員長外常住

接收した奉天開

羅津と

波靜かな無比の

戦線を死守せよ

原案可決

預金部委員會

中央、北平分會に電命

◆・北戦の終端港に決した編楽は ・ 北戦もすつさ北にロシャさの園園のやか時ぎ、あだかも大連港の三山島である、羅津学島が長一大東島、小草島の二つのからに大東島、小草島の二つのからに大東島、小草島の二つのからなど、 が、大船を一時に多く症泊せしむの電中港にり停ない、嫌悪は人口の電中港にり停ない、嫌悪は人口の電性の胚離な潜患は独立計論問題 一天然の要害が一天然の要害が 低の駿線を死行すべらこ電命した二十三日北平分會に割し日本軍よ二十三日北平分會に割し日本軍よ 「日本人を殺せ」

駿東所養電によれて學良は二十一「東京二十三日養」 北平二十二日 學良の激勵

東京二十三日發』林滿鐵總裁二 林總裁着京

挨拶に配った二十四日棚か京の歌七時新京都直に飛行場に辿り旅客 七時新京都直に飛行場に辿り旅客

B PLY

き調査の総製本日度器された事物 係無のため単衡出養同地附近で無 概率であり、 を山線総中に在る無性水軍の傾別 を山線総中に在る無性水軍の傾別 を出場に強致された総中 は水部下の聯兵に強致された総中 は水部下の聯兵に強致された総中

土居本通譯 虐殺判明

東京二十三日登 1年金部連用を 動の体が協議の結果、第一農業振 道の体が協議の結果、第一農業振 連の体が協議の結果、第一農業振 が成功である。 東京二十三日登 1年金部連用を をは、千九百萬國献 では、「大九百萬國献 では、「大九百國、
では、「大九百國
では、「大五國
では 資金の回収方法を充分注 の他は原案通り可

本庄中將動靜 工事請員 フェルト

商店

製造所 便利瓦

田島應用化學業所

| 本級は7月1所 | 一本級は7月1所 | 一本級は7月1所 | 一本級は7月1所 | 一本級は7月1所 | 一本級を利 | 一本の |

二十五周年記念 | 期間 | 九月 | 日 | 一十 | 月末日 | 奉教

現實を直視せよ

電機機講義錄

活を擦取するな、これ事さして居然の生後来の妮と所謂東北政権が

●お悪嘘がない。最近各種の方一本等にもて我國には未ださう

はなが、直に正義人道の要求である。 ではじます、耐して此等の共業者 たに難して最も存就なる由つ手近な がる概測は、微等に非陰聴の土地を かる概測は、微等に非陰聴の土地を がる概測は、微等に非陰聴の土地を がるが、直に正義人道の要求である。

し、魔々満洲に

然るに我々ア

大連市參事會

으를

大連特約店

島

商店

材

地の住民さ共産

田財務、長濱社會、武田衛生各 ・工分より市泰事會員に市理事者側より同野 参事會員に市理事者側より同野 参事會員に市理事者側より同野

からす▲北支際艦の自己の地位不 からす▲北支際艦の自己の地位不

大分類

0

ertain-teed

ROOFING

「根決定の件(可決) 一、和解の件(可決) 一、和解の件(可決)

られたが、その組織及び襲動はれるのに獨逸植民協會がおほれるのに獨逸植民協會がお

滿洲國特派全權

武藤大将を送る

拓務大臣 永井柳太郎

三省に對してさへ、秩序を維持すの問題における定義、浙江、安徽中華民國政府の所在地である南京

の問題における江蘇、浙江、安徽中華民國政府の所征地である南京。

施らず、支那の領土に厳して居つたに 施の危険から発れて、平和に富潔 の危険から発れて、平和に富潔

ります、最近の総計に働しますれば世界各層を通じての失業者の連びのであります、此等三千萬の失業者の連びでの失業者の連びであります。 版は、総三千萬さ第へられて居る ば世界各國な通じての失業者の建 は世界各國な通じての失業者の建

ないのであります、大 にの大陸が未開 を が大陸が未開 を であります、大

開發するなさへ許さな虚さなつて居るに

山間前長官さ共に退職した小阪隆を管官は三十日費不勝丸にて前壁でまに上京十月上旬を下して前

式《長期》

米

國

サーテンテードルー

ヒング

一四四後 五元 元 元 元 元 元 元 元 引

本品をお使用になれば非常にお徳です、到る處の建築材料店にありまで年、十年、十五年の保護付です。 概に修理の必要はなく、又火力には非常に強く、其厚さに従つて五程に修理の必要はなく、又火力には非常に強く、其厚さに従つて五程、修理の必要はない。 原、原を品をお使用になれば非常に対し、質格、經費安く屋根のおります。

は恐らく永久に來らなかつたと思くないと、産業開發の機會

ける常郷の開發に震りました陰にける秩序の維持に住じ、満洲にお

ればなりませい。

ふが如き後薄な

極純を以て、その未

政にそれん〈着任挨拶ななられる解析へ初登職、十二年前十時十分参議府へ初登職、十二年前十時十分表議府へ初登職、十二年前十時十分表議府へ初登職、十二年前十時十分表議府へ初登職、十二年前十時十分表議府へ初登職、

滿洲參議府參議筑紫中將は廿三日

夏物整理大見切

傘え

傘り

大割引

搜 整 被 町 角

H

筑紫參議挨拶

諸君も御承知の通り、

不影響に蔵蔵して世界谷画における最大の懐みは、未曾有の

を経典におけ たさへ許さないものが少くない。 は、未曾有の 関係の土地な開發せんごすること なが平和なる精神など

大不洋の周暈には無人不洋の周暈には無

各國視察

に就て最も模範的さ

九

脆か寒から

める【寫真は古北口長城の大南門】

熱河の町に入る

日の要務に議論でなく實行であるに関する具體家を作成するが否に関する具體家を作成するがなもつて、直ちに作物の種類適

つて、之を調節補足して大過なり覺悟もある譯だが、殊に集團り覺悟もある譯だが、殊に集團

熱河踏破記

(3)

を時間は郷ろ長い、ガソリンは北平戦の時間は郷ろ長い、ガソリンは北平戦のは北平戦の

百五十支里の所だが之に要す

將校教官を招聘し近く質粉講習

定したが、指導者さして日本軍青線を購入飼育せしめることに

黑龍江

に防穀令

水害による饑饉對策

挨拶をなすはずである「新京電話」日配政婦的満洲園舗製人に静低の時三十分着列車にて來京、二十四時三十分着列車にて來京、二十四時三十分着列車にて來京、二十四時三十分

連絡通信上最も有効とされてゐる滿洲國軍政部では管下各軍に對し

滿洲國軍政部

北平、熱河間四百八十支里、古北口は

と熱河に入る、道路の危險と熊賊の危河間四鑑の中二難やは古北口以北で寶

会を發する事に決定業、玉蜀黍の三種穀

なくない。甚だしきは飛い動もすれば抽象的總體に依つて唱道された所を

の有無を説き、若く展望した印象に依つ

一季節の視察試験

日

種々の難關を經た

駒井長官旅程

駒井總務長官は二十四日除京の像であったが、二十四日大阪教京記であったが、二十四日大阪教京記・一十四日大阪教京

田来高 百三十冊 出来高 百三十冊 出来高 百三十冊 出来高 百三十冊 出来高 百三十冊 34柄 約定期 値 段 枚級 34柄 約定期 値 段 枚級 1月限 三八五 一〇 同 一月限 三八五 一〇 日本高 二萬枚

島の大小も御自由に結べます。 毛髪多少に不拘ず使用が生来ます。 □ール巻バンドは御使用簡易でて

電器三五

奥地市况

×1110

を髪美に由自て身自御は環境が

桔梗屋

變更した《新京電話》

山岡前長官

実取締を整察するらのださの情報が見ま 大津離民は全滅する外ならさて各 大津離民は全滅する外ならさて各 大津をしているがなります。 大津を表しているがなります。 大学を表しているが、 大学を表しているが、 大学を表しているが、 大学である。 大学でなる。 大学で

編助 土月限 一八〇六 四〇 編別 か定期 値 段 棚敷 納定期 値 段 棚敷 館柄 約定期 値 段 棚敷 相常手合せをみた してりた人れ常市はマバラの利喰ひで りた人れ常市はマバラの利喰ひで

高 百三十梱 一二月限 一八〇六 四〇一月限 一七九四 七〇一一月限 一七九五 一〇

心を落度なきを期すべきである。この監告事

者側に

も臆断輕暴あつ

少の誇張や潤飾あるは免

学者ミ入植者ミの

一九三——二三三出班り年度もい はたく、一十二三三出班り年度もい はたりまで、一十二三二出班り年度の出郷 はたりまで、一十二二二二出班の が関係者の注意を呼び起してゐる が関係者の注意を呼び起してゐる が関係者の注意を呼び起してゐる

無と満銭は 無に関する機での手段が完了 問題に関する機での手段が完了 問題に関する機での手段が完了 でで表する権利を保留する 場定を破棄する権利を保留する の手段が完了 の手段が完了 の手段が完了 の手段が完了 の手段が完了 の手段が完了 の手段が完了

世に及んだものである、從つて滿 関にななすわけであるが難に滞緩 の腹脈に從い超過部分について滞緩 の皮が、として東南行均分 の皮が、として東南行均分 の皮が、として東南行均分 の皮が、として東南行均分

浦鹽への分配を支配

『破棄は何時でも

宇佐美事務所長談

が、當初宣傳された所で異ない。農場の土質及びその他の設れる。不平者側の主張する所

過去の經驗から見、並びに

堪へねざいふにあざらし 悪、使役の過酷、亦到底 態不完全であり、且つ待

めの交渉開始を申し込み、これに 三十日に鳥殲より消滅に吹託のた 終るのでその三箇月前たる六月、 ・

奉天事變 が世り最盛一や恋やり動あなくここに明版で派

鳥鐵の搬戻し分は現在終百 してゐるが果して支援ふ

連甲の氏は本間駆に関し左のことを天兼ハルビン事務所長の久しくを天兼ハルビン事務所長の久しく

無力な 結果、滿洲の利益であるが従来の東支瀬鍛突港もそのま、になつてゐるが従来の東支運賃は驚支合辨さはい、支那側はほさんご

仲秋節を控へて

津華商の

倒產

排日と爲替關係から

破棄しやうと思いば何時

を無視した資率となったもので あるから、今後東支内における 満洲國側の意識が強くなるに從 でで必ず合理的に改正されるべ くその時期もあまり遠くないこ で、確信してゐる、故に今さら

満洲國軍の講習

過去の やうな南端東支交渉の如き手織きを要せぬさ見て

等の語のでは、 等の語のでは、 ででは、 でいる。 でい。 でいる。 でいる。

軍規肅淸等に努力

七割までは 大変におげる日覧の大 所軍大であるが、最 所軍大であるが、最 により日質軟弱の大 により日質軟弱の大

金融は野惣海県に一般に影響する場合の大手続れる総合の教育素が、最近の総替素が

兵匪擾亂件數

既に滿鐶は鳥鐶に誠意を見せれ「滿鳥協定の存綴問題については

1 八月にいたり東皮も次第に歩み寄れんごする空氣が濃厚さなつたがれたこする空氣が濃厚さなつたがなれた。

代に調節質問題をおいた、ここを明記して変渉再開の

社

說

して吾人の夙に提撕に力

滿烏數量協定

存續か破棄か消滅か

激變したいめ兩者さ

も対象を見送

質い言を批にするのみでなく、 電容と理解さを第一義さして進 時の力を要する。吾人は三調塗 皆の力を要する。吾人は三調塗 者くは設置されんさする組織及 が、きてあらう。其の訓練には はの力を要する。吾人は三調塗 者とは設置されんさする組織及

双肩にあるが、社會も赤永い眼 双肩にあるが、社會も赤永い眼 な以て之を静視し、敢て或は泛 々たる小異同の為に、確全な發 達を攪亂するやうなここなきを 期せればならね。

内以行十五 すらさは傷中

の場示を前に悠然さ紫燈を吐く上腹腹とに繋ぐ者である、腮煙寒止 書館での 醜態

本職の明接の教き××館像徐宏 の難に至つては無事なるな表だの類に至っては無事なるな表だの動に至っては無事なるな表だのできるが最大子概率に禁を鞭でした。中學出決上東子整大名二三人を目繋するのは毎日である。

流石に最近は順 奉天電話

東京廿三日登 去る三月我國さ た結び しむること、なり近く左 を結び しむること、なり近く左 を続び しむること、なり近く左 駐葡公 使決定 に兵匪減少終常近

分の職を占める數人を見ぬ日こ ◆自分は今更大連 に公癒をした、そ に公癒をした、そ に公癒をした。 がて飛さいない いて飛さいない いて飛さいない に変やうさい に変やすると になる。

いではないか

す、それな外にしては諸種の文 であらう。まこさに内容に過ぎ であらう。まこさに内容に過ぎ であらう。まこさに内容に過ぎ

連および まるにいたつた、かくて て無きことき有機となり、いづれたごれらたるにいたつた、かくて て無きことき有機となり、いづれたで、東南行とも支陸多くその存在 したこの歴史能な輸送協定も有つ

がにこては能極の交換でする必要があらし考へる必要があらな。 かあらない からない からい かんこう いきがん いっかい かんしゃ いんぱい かんしゃ いん 類であるにお を はこんな にない と と で の 市民が いく と と で からうさは 人 変で からうさは

官憲を脅迫

大きなが、此等の院対應は経に高いた。 をかっ、此等の院対應ははなる動物を推ふさ市内に取が入港し乗に管迫版を変のを対しまり第二派が入港し乗に管迫版を変って日貨取引を表示した。 を影響にも経対應は経に市中のの城響を設っても貨取引を対した。 を影響にも経対應は経に市中のの城響を設っても貨取引を対した。 を影響にも経対能は経に市中ののが対象にあるが天津全市のは、 を影響にも経対能は経に市中ののが対象にあるが天津全市のは、 を影響にも経対能は経に市中ののが対象にあるが天津全市のは、 を影響にも経対能はないて、 を影響にも経対能はないで、 を影響にも経対能が、 を影響にもない。 を影響にもない。 を影響にもない。 を影響にもない。 を影響にもない。 を影響にもない。 を影響にもない。 を影響にもない。 をいるない。 をいる。 をいるない。 をいるない。

鈔

十九八限

叙高等官七等 叙高等官七等

關中國婦 加藤

十九八限

文文

二二二後**京** 三 四二七十 九九六

二二二後 一二二〇七八 四二九八 七九八

大連ナニワ町(イワキ町の角)

警務局警務課業務を命す

錢鈔新豆高東新寄高引安

鈔

電東京二十二日教 漏洲派遊寺舎 大使館参事で地越遊氏は本月下旬 大使館参事で地越遊氏は本月下旬 川越氏赴任期

商

麻袋聢り 線糸弱保合

髪は洗びやうでどんなに

今日は髪を洗ぶ日

長)二十三日午後八時着列車に本中村太次馬氏(鞍山製罐所庶務課本中村太次馬氏(大汽監督) 同上本中村太次馬氏(大汽監督) 同上本日代佐八氏(同技師長) 同上

令定期後場(單位後) 學則送呈要二錢郵券 唯一認 滿州自動車學校

大連市北大山通十四番地

は七十銭高に寄り一圓四十銭安 財は二十銭高銭砂は三十銭高東 財がて延の五品は十銭安に引け 一圓高さ昂騰もたが東新引反落 が東新引反落

運轉手養成澳地軍部へ派遣確實 満蒙新天地に

活躍せよ

電四四三四回本當店へ 馬

新古自動車の賣買は

行

扇芳ビルディング五階

家人相相 事親切に判斷す 運命鑑定 所斷易連大

大連行貨店內 白 牡 丹

高高 石

殿部通一〇九〇電話三五〇二番〇 商會

工事

と口中古品三百臺賣物あります

式

の御用命は

煖房、衞生、水道、

天津の除奸團

十三日登』十三日の閣議決定人事 東大教授 吉田 熊次 東大教授 西 晋一郎 乗官教授 西 晋一郎 東大教授 西 晋一郎 東大教授 西 晋一郎 『東京二

買滿腹で 引際利喰押 市

なほ空間公使のアグレマンは廿二 なほ空間公使のアグレマンは廿二 特命全権公使へベルシャン

况(世三世

の中古品 これ 調鐵高價に買ひます

依願冤本官 任關東廳遞信副事務原 任關東廳技師(七等) 醉令 【東京二十三日發】 関東廳幹令二十三日) 技師 高橋 文夫 書記 淺原 慶一 加藤 新銘

身の 上の

三二二後場引

米 三三三後 三二九九 九九七

不不不不四不八五六六二 八五六六二 二 八五六二 申申申申○ 中○ ○ ○ ○

神戸日来の午後は第一同第二二 一第二分の一さ依然さして執 入れ當市の先物は高値十個ドル で買進まれたが買方もやうやっ 高腹の形さなり引際利喰押して 園塗に止めた 押して大野山田井 滿滿郵日東東鐘鐘大大銘

ゆって覧います、別に原総を確子 先づ確子店で確子を輸き同寸法に 発ができます。

くさもお部屋に相當したものをればわざくへ高價なものを求め

=

壁に

る繪畵

するか、既に火ぶたは切られたのである。▼…これ等の案をひつさげた婦人駆然がごの程度まで政府に敗策のたが削る等でする。

月八年

七

一 とうしても明るくて温かいをからてなければ理想的でもりとで て温かいているもの

の籍を手能り次第来めるのを避けているというになっているとのですからお部屋の 次に額縁ですが るものですからお部屋

日

機にもなつて居る、例れ述い内にこんな経憾が愈々覚現して大西洋、太平洋やも思ふ伝分機能するこ飛行機を接続して随時旅客が乗縮出来る様にして航空世艦の役割をなら下の車を利用して暫墜出来る行艦がニューヨークのチャーレス、J、スミス氏に依つて考察された、庇は全部輕金膨襲で二百點のドイツのツエツベリン俯襲の三倍以上の速力で一時に五千人以上の旅客を運じうさいふ水陸麻用の飛ドイツのツエツベリン俯襲の三倍以上の速力で一時に五千人以上の旅客を運じうさいふ水陸麻用の飛 五千人を運ぶ大飛行機 三百馬力のエンデ

昨年の今頃から首の通りに小さ

記事をして、「子婦人公論特選

に別れて婚家を去っ

性愛の勝利」を題して純 た宵」(小笠原節子)「父 イボ様の物

はできるだけゴロ人とない様り はできるだけゴロ人とない様の側に はできるだけゴロ人とない様に御紙を泊 はできるだけゴロ人とない様の側に はできるだけゴロ人とない様の側に

ンの様な平れい物を用ひます)

ではに大きい影響を興へるもので かけてゐるのが常ですがたさひ は子弟の情操 のであつ

画 位に長く切つたもので手際よくグーで 「無、薬何でも妨みの色」な七分幅。 既本検み四層を生薬しの色線へ に繪を検み四層を生薬しの色線へ に細をつけましたら確子と厚紙の間。 ル 情操教育に大影響 ルリミ糊つけしてしまひます。これで解縁ができました。これは簡単にできる許りでなく、また上記

こかけて辛稼してゐなくさもこれ たらガラスと摩縦だけを前の様に油締や思緯がおできになる方でしけるのには最も相應しいものです に)確子の上に思繪なり酒をなり 童話的な 温をか

子供に與へるものでありたい 明るくて温い感じご親しみを

mmmm

間 ト版に十銭母鍼らはこり サが出来まして他ははどめ流紅 サが出来まして他ははどめ流紅 シコリ、 ト肢に十錢白銅貨位の 癩病の斑紋か

概なのここで散つてしまいます。 なってショリがされて紫色の球

この病氣は知覺が痳痺 類病でない、安心なさい

チあれ

あれやこれ、今まで小さいむね一つに堅くひしかくしてゐた一切を、あれやこれ、今まで小さいむね一つに堅くひしかくしてゐた一切を、らいボツクスでふさ取り交した愛のしるし、笑ひを涙を地で行つた鈴木いね子さんが、チャブリン來遊の頃、銀座の某カツフエの薄ぐ鈴木いね子さんが、チャブリンの懷へ飛去らうさしてゐる小鳥のやうな少女、ちかく、チャブリンの懷へ飛去らうさしてゐる小鳥のやうな少女、

ものがたらうさいふ

のです。

よ

イです。

ムて

を還

ないぼのやうなものが二つ出ま つ出てゐます、別に體には異版 ん。體は丈夫ださ自分では思つまずし氣持がわるくてなりませ のりませんが見る度に氣になり おみかるれ賣!!わるれ賣

せんが押せば痛み或時は痒いさ

さも診断がつきま

答し下肢のショリや着色は一

のですから職病ではありませ

の故障でもあつて出るのでせう たら御教へ下さい(8子) た上でなければは まい事がありま

早齒科醫院

ません、職械の心配は全然ありまかれて、となったのでは、は地震が麻痺してゐるから

せうか、外には幅も異様はありず、離病の症狀はごんなもので大變心配してゐま申しますので大變心配してゐま 一旦

はチャ

いね

青空に浮ぶ雲。

S M A R T

かな白さは

3

は

の戀を知るや

動運人婦と會議

なる程度の戦ひかなすか…

度対の3~ 家庭人、森に婦人にさつて更いたなすか……でなけれてない。 地域における答案人駆倒が、如何

▼一全國農村の808、都市における小市民の生活者

だっている。これでは、してよりでいるのでは、してよりでいるのでは、してよりでは、このでは、このでは、このでは、このでは、してよりである。このでは、してよりでは、このでは、このでは、このでは、このでは、

開かれた、

(可關物便郵種三第)

た時重曹を熱湯では

ります。脳気で一つまみ位飲ん 一グラムです)飲めば燃果があ 一グラムです)飲めば燃果があ 一のラムですり飲めば燃果があ

たったでであるが、現今の婦人駆然には自職級と 金の減少、會費の不納等、各関館共に、今まてした。 金の減少、會費の不納等、各関館共に、今年種 は、今年種

はこ間へば小豆や際元豆を煮る時に服用する位のもの、こころなけらや栗を食べすぎて脳の燃ってる時、様々さる時に服用する位のもの、こころ 慢性の熱いこの重曹も用る方: がこの重曹──値段がやすくて が記しませる。ことの價値では大な製品さしての價値 表面しなが楽しかありません、表面しなが楽しかありません、 がつかずにすぐ快くなります んでも取かへてつけますさ た時、難でも

の中に蟲が入つて急性結膜炎を ハーセント位の軍曹水を少量眼をしたら一パーセントか一、五

まて行くのだらう??? 病院に行く運命になつたら、夫、病院に行く運命になったら、夫の信仰が夫を がないれたら、夫の信仰が夫を

こうして自巳整理をする

が獨りになったら

くわりつけます、乾いたら何べ

所にひかれたら、夫の信仰が夫を妻から離したら、夫が飛狂して脳神の實話と批判。迷へる羊の自由、多と天の聲のやらにからした言がないか。四つの恐ろしき告白に對して、山田わか、米田和歌、道はないか。四つの恐ろしき告白に對して、山田わか、米田和歌、道はないか。中の自由、妻の自由、ふと天の聲のやらにからした言葉を感じぬ妻が果して幾人あるであらうか。これらの場合に處する道はないか。中の恐ろしき告白に對して、山田わか、米田和歌、「一人」といる。「一人」といる。「一人」といる。「一人」というにいる。「一人」」というにいる。「一人」というにいる。「一人」」というにいる。「一人」というにいる。「一人」というにいる。「一人」」というにいる。「一人」というにいる。「一人」」というにいる。「一人」」というにはいる。「一人」」というにはいる。「一人」」というにいる。「一人」というにはいる。「一人」というにはいる。「一人」というにはいる。「一人」というにはいる。「一人」」というにはいる。「一人」」というにはいる。「一人」」というにはいる。「一人」というにはいる。「一人」というにはいる。「一人」といる。「一人」」というにはいる。「一人」というにはいる。「一人」というにはいる。「一人」というにはいる。「一人」」というにはいる。「一人」というにはいる。「一人」」というにはいる。「一人」」というにはいる。「一人」というにはいる。「一人」というにはいる。「一人」」というにはいる。「一人」」というにはいる。「一人」」というにはいる。「一人」」というにはいる。「一人」」というにはいる。「一人」」というにはいる。「一人」」というにはいる。「一人」」というにはいる。「一人」」というにはいる。「一人」」というはいる。「一人」」というはいる。「一人」」というはいる。「一人」」というはいる。「一人」」というはいる。「一人」」というはいる。「一人」」というはいる。「一人」」というはいる。「一人」」というはいる。「一人」」というはいる。「一人」」というはいる。「一人」」というはいる。「一人」」というはいる。「一人」というはいる。「一人」」といるいる。「一人」」といるはいるいる。「一人」」というはいるいる。「一人」」というはいるいる。「一人」」といるいる。「一人」」はいるいる。「一人」」というはいる。「一人」」というはいる。「一人」」というはいるいる。「一人」」というはいるいる。「一人」」というはいるいる。「一人」」といるいるいる。「しん」」はいるいる。「しん」」というはいる。「しん」」といるいる。「しん」」」といるいる。「しん」」といるいる。「しん」」といるいる。「しん」」」といるいる。「しん」」」といるいる。「しん」」」はいるいる。「しん」」」はいるいる。「しん」」」はいるいる。「しん」」」はいるいる。「しん」」」はいるいる。「しん」」」はいるいるいる。「しん」」」はいるいる。「しん」」」はいるいる。「しん」」」はいるいる。「しん」」」はいるいる。「しん」」」はいるいる。「しん」」」はいるいる。「しん」」」」はいるいる。「しん」」」はいるいる。「しん」」」はいるいる。「しん」」」はいるいる。「しん」」」はいるいる。「しん」」」はいるいる。」はいるいる。」はいるいる。」はいる。」はいるいる。」はいる。 残らたつなにじ損つ買なしも。けまきつつがれ切賣月毎。しまいき下文計御へ社本接直は節のそ。すで念
「京東は替振製計論公央中



震あらば せ

新感覺の 二重奏です。 淡化粧料です。 美肌と美白の オシロ

お肌をやしなひつ 品で ---分で

れず、何時もかも をふせぎ、形にくづ 日ヤケ

清新な美しさ

を保ちます

心地凉しく、日。

ひどつけのメリ の変や

東京·平尾賛平商店

・潜らかな日色・臨女美の肌色・

(17)

だが、あの耐ふに見える山を観点

ないやうな草むらの中に脳るのよ。これなあげるかられ、お腹が とっこれなあげるかられ、お腹が をはさんはていれいに教へてくれました。三太郎さんは一人で淋しい山道を歩きました。草むらの中い山道を歩きました。草むらの中

さした。三太郎さんはハッさしてもして離を土べたにくつゝけてう その時ご からか人の足音が聞え

とたら東門警に頼つて取除かれたて類まりがわるかつたり他人に見られて知まりがわるかつたりでるので

す人氣

中果人を然た發小氣動日本表說三事大氣動日本表記三事大

を記念するために、 皆様を待つてゐます。 **涙のものがたり、「情死した近藤柏」** 近く親子地蔵を建てるに至った 情な波田早大講師父子の死 勝浦の港

一台所革命」「肺病を結婚」血色を好く ませう」「秋にも洋装を續けませう」等 次郎をいろくに見る」等の讀物が 人公論の實際記事の聲價を高からし この外實用記事

はるん、海を越えてダービーは日本に来ました。映画人早川雲州との間にてきた「雪川郡神ができる。いよく、何たる美しいはなし、一で世の。いよく、「歌劇の母として日本と別れ、再び「子のない」が、一方ったのが「母は海をできた」等の場響を表して、大一次「ビーが涙と共に悪き残して、からとする間際に、からとする間際に、からない。

年

は、 の態緩を得て之た繋送したが之が の態緩を得て之た繋送したが之が の態緩を得て之た繋送したが之が

落の出入口に

落の出入口に監視者を配置駅池中であるが大砂鎖には王全一の本都であるが大砂鎖には王全一の本都の置かれ同地にも百餘名が響居中

七



傷病兵も銃をと い賊を撃退す

湯崗子附近に於て

子村より進撃した、急報により 湯蘭子村の中間鐵道を西方よ 本 したが暖は湯ご子玉髪館裏東がの 動車響と共に機攻艦た際焼し居るので を施し響成中である を施し響成中である を施し響成中である を施し響成中である を施しい下十八 をを施しい下十八 をを施しいでは、 をを施しいでは、 を変したが、分置隊を施いた。 を施しいでは、 をでいる。 を

=

月

必ず奪還する 拉去された岫巖の邦人救出に

匪賊脅す

遼陽忠魂碑や 火葬場附近で

戒嚴令

遼陽城内に

劉縣長の固い決意

海城』岫麓を襲ふた鄧巍極は同一林山砂隊の猛射に遭び人質四名を歴代祖常秀徳氏外八名:緊副参一捨て選走したと 安奉線盛に 襲はる

何分交通不便な所で事情。
寺へ引揚げ隣別せるもの

御路に飛び出した

現場に急行したが既に販診を發見 で香田岩瀬隊と協同攻撃中、高楽 地にきげ込んだ二名の販が攻断よれの がある。 がは、 ができる。 ができる。 ができる。 ができる。 ができる。 ができる。 ができる。 ができる。 できる。 できる。

ンクの中に飛込み

邦人岩田某

生死不明

近部落を横行暴威が逞しふしてゐ

電震場 | 標準 | 標準 | 標準 | 標準 | 標準 | 標準 | できます | できまます | できまままます | できまままます | できままます | できまままます | できままます | できまます | できまます | できままままます | できまます | できまます | で 【鐵簧】匪首彭振風の一駅十

満洲國が補助せね

先驅機關車の遭難當時につき

命を助かる

に態感し猛烈なる追撃をなし戦迷れを受けた、概倉階長以下四名は によって開催の運命を決せられる助金を支給するや否やの態度如何!

の學術的事實を

砕劑中の王者である。醫學の權威者がなされた業業養力價に於て、治療効果に於て、エピオスは酵

明年の日滿博覽會

I

滿鐵社員奪回 の捜査本部 長は出る二十月省公署に赴き内談こさ、なるので野添奉天願議書記

日午後三時五十分頃黄金鑑海水浴 仕舞つたさこと 日午後三時五十分頃黄金鑑海水浴 仕舞つたさこと

トとは次第に神へ流り ころ北西の風が吹き加いできれば、 ・トは次第に神へ流り

躊躇は疑の第一步である。各科の權威者五千余の

餐家が實驗立證し、數十萬の愛用者が禮讃するエ

諸症に適應する人々よ躊躇する事なく

諸症に適應する人々よ躊躇する事なくエピオスをピオスこそ絶体信頼してよいものではないか下記

乾燥製剤さして最も理想的、最も効果的な酵母剤

るものが

る實驗に於て、檢微鏡的試驗に於てエピオスに勝

いづこにあつたか。即ち我國唯一の低温

뼪を正視せられよ、その分折試験に於て、

殿正な

はエピオスのみである。各種の繁養剤からエピオ

ス愛用黨に變るものが日々幾百人あるかを見よ!

黃金臺海水浴場

の騒ぎ

工業地さして何れの地が有望なり以上述べたるが如く満洲に放て

れてかり、察天は蘇家屯が結ぶ一一帯の土地は今後の發展な像想さ 大は一層工業物質の可能性を有 長者の三都市の

毎間一ケ月最高六角、

工業の極戦によって決定されるべて繁地さして最も適してゐるかは **郷家を使って役員會開催の上清州**

前六時旅船等要官民多數見送りの前六時旅船等要官民多數見送りの

等に出たので十二日線 関語かを呼き機様はは救助 を配置がある。 を記載を呼き機様はは救助 をいき機様はは救助

二十三日量

(耐味)一圓七十錢

8

干 九

の四名な人覧さらて拡張られが午 安清五(書)戦繁安(こと)王懐當(こ) 三十名が襲来らて村民業報清(こ) 「裏閣官中部家に演覧の部下約二 「大田」では、「いい、「日」では、「日」では、「いい、「いい、「日」では、「いい、「いい、「いい」では、「いい」では、「いい」では、「いい、「いいい」では、「いいい」では、「いいい」では、「いい」では、「いい」では、「いい」では、「いい」では、「いい」では、「いい」では、「いい」では、「いい」では、「いいい」では、「いい」では、「いい、「いいい」では、「いいい」では、「いい」では、「いい」では、「いいい、「いいいい」では、「いい」では、「いい」では、「いい」では、「いい」では、「いい」では、「は、「いい、「はいいいい、「いい」では、「いい」では、「いい」では、「いい」で 後六時三十分頃我駿山守備隊の小の四名を人質さして控表したが午

縣の治安さ邦人の教出に焦慮し間村祭事は降化することも出來 部落に賊團

(日曜水)

西特税 録詰酒類に特に百分の西特税 録詰酒類に特に百分の

変上高の千分の六乃至変上高の千分の六乃至大数千大数千大数千大数千大数千大数千大数千大数千大数千大数千大数千大数千大数千大数千大数千大数千大数千大数十大数千大数十</l

一 一 できか多数出版されてあるので省できなが変がましたく既に各方館より調べるまでもなく既に各方館より調べるまでもなく既に各方館より調べるまであるが、 別様、 献力の関係、 水

強、需要供給等の関係から を書か多数出版されてるる

奉天商議調查】

坪井少將離旅

廉低價藥

五二五 五五〇 五五〇 五五 五

五十 錢 三圓五十 錢

一〇〇錠

(葉煙草税で

高粱刈る

列車先行車

營口の土壁完成 最悪の場合を豫想し

(遺縁) 達勝城西北二十支里大覧 で、小尉屯一際には王全一の都下 で、小尉屯一際には王全一の都下

大規模の警備演習 豐吉は賊團の爲め射殺さ

十一日來移動中の頭目五省十支里徐公繁、黄金屯の瞬

なるも其後の生死不明である な彩電の町中な野礁されてゐた底で二十日までは性疾せしここ職態 を彩電の町中な野礁されてゐた底で る東北義勇軍の勢力は満洲側報告

官民送別會

山岡前長官の

衛捜査本部は衛年(野克 海軍機出動

文那町公署は目

版際を襲の報二十一日夜澤城縣長の第二十一日夜澤城縣長 より當港潘在の陸戦隊本部に達し

ここな然で、若し刈取れる村様は、は郷先のみを興取り根より刈取る

にる近城地域は各農村に對し高梁 にあがれる近城地域は各農村に對し高梁 にあり

る人間が主義 る人間が主義 は生色がないさ は生色がないさ 十餘名聞入長里 去頻々

軍交戰

に當つた所 備中の公安隊 を前一手伝承: を主要忠軍は之が討伐: を主要忠軍は之が討伐: を対象見、同地一帯響: を対象し、同地一帯響: を対象し、同地一帯響: 午前一時頃終二百名よ

略和園に於て開催に決定會費一個際會は來る二十七日午後六時から

果三名の販を射殺で動脈を追撃三時間に 赤事件の續發に農民地懷德阿縣下に於け 一支里懷徳勢力堂・五日午後十時公 一学の部下二

唯 一の完全酵母剤

發育不全

を多量に補ひつつ酵素の作用によつて喰菌力を養ひ、自癒力、抵抗力を増大する。エピオスは胃腸の作用を組織的に高め、消化吸收を良くするのみならず、ヴィタミンは疲れ、健全な肉体を作る事が出来なくなり、愈々衰へ、愈々弱り、恢復が長くなる肺結核、肋膜炎はヴィタミンミ榮養の消耗が非常に激しい上に、榮養を補給する胃

運轉を旺んにする。斯くして身體の抵抗力が頑丈に築かれ、體格が兄事に甦生する。ビオスは筋肉細胞の活動を高め、新陳代謝を盛んにし、血液を淨化增殖し、各器管のめされる。重病後に於ては衰弱の為めに往々脚氣を病ひ回復を後らせる事がある。エ性來の盛弱者、腺病質は抵抗力が弱い為にすぐ病氣を引起し、體力気力が共に打の

乳兒の骨格頭

に與へる三發育力は素晴しく延びる。腰は異常な發育を遂ける。又離乳期の幼兒に人工榮養(牛乳、ミルク、腰は異常な發育を遂ける。又離乳期の幼兒に人工榮養(牛乳、ミルク、 生活様式の變化による事か近頃は母乳不足を訴へる母性が甚だ多い。エピオスを服用

(專賣特許)

液の分泌を盛んにし、生命を威かす。健康の

脚氣、心臓性脚氣、産前産後の脚氣、重病後の脚氣、小兒脚氣、乳兒脚氣に最も適す臨床上からも發表せられ、體驗患者も亦その奇效に驚いてゐる。痲痺性脚氣、浮腫性含んだエピオスが何よりもよく、叉常用すれば豫防にもなる」 ご霽家は學理上からも脚氣の發病はヴイタミンBの缺乏から來る。「脚氣にはヴイタミンBを最も多量に **毒素を清掃し、便秘を矯正して一日一回の健康便を排せしめ、健康長壽を保全する。液の分泌を盛んにし、消化力を高め食慾を增進する。膳内に於ては又喰粛作川を高め生命を威かす。健康の保持は胃膓の强健にある、エビオスは胃の働きを活潑にし消化胃は消化不良や潰瘍を起して不健康の源を作り、膓は毒素や細菌の集合地こなつて**

元造醸ルービロボツサ・スピエ・ヒサア 社會式株酒麥本日大 町修道區東市阪大 衞 兵 五 邊 田 元賣發 间

元造製



著名藥店で 一齊發責

素晴し 八氣が集る

新發賣小



家天、女官屯の中間を進行中機關家天職發長物行十三號急行列車が家天職發長物行十三號急行列車が

宇衛帰車の中間に一ロシア

『奉天』 窓母に死に別ればさも世

探し求むる

グと

ロシア少年

を開いて、 を聞いて、 でででででででででででいるが観練車は各軍陣容よ ででいる。 ででは、 ででは、 ででは、 ででいる。 ででは、 ででは、 ででは、 ででは、 ででいる。 ででは、 ででは、 ででは、 ででは、 ででいる。 ででは、 ででいる。 ででは、 ででいる。 でででいる。 でででいる。 ででいる。 ででいる。 ででいる。 ででいる。 ででいる。 ででいる。 ででいる。 ででいる。 ででいる。 ででいる。

る酸別に處せられてもよろしくも行為ななしたる場合は如何ならず酒食亂熱致しました事はこれを指令で今後右の如の上もない不都合で今後右の如此度利の執行猶像中の者にも拘し

會無順署等日本側各機關に通牒を

事變記念方法

こ別れて後小川は一人で江島町

青葉町五番地飲食店愛樂園に木カフエーを轄々したのち同十時

お嬲いた後子が家へ走り込まん! 機嫌の小胆は後子の右手を擦り! 温人総なきを見てましてほろ野!

三被服廠を

滿洲事變突養一周年記念の九月十

八日の記念方法等に關し二十三日午後一時半地方事物所の會議室で各個所長その他關係者集合協議室でを開催した

た上左の如き證書を入れ放置さ

部を置き長裕、チ、ハルを支融さ 長衛の三被服職を唆して参天に本 天雀の三被服職を唆して参天に本 なんから ままれる こうない かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう はいまれる こうない かんしょう はいません こうない かんしょう しょう しょう しょう はい しゅん しょう はい しょう これ はい しゃ しょう はい はい しょう はい しょ はい しょう はい しょう はい はい しょう はい しょう はい しょう はい はい はい はい はい はい は

して軍隊及び警察官の制服を一定。 部を置き長者、チャハルを支職さ 来省の三被服職を願じて奉天に本

鐵嶺軍歸る

製作するこさに決定したさ

關東廳に釋明 例の黑川所長 便局餘総部員木村菜ご志村の三名地志村方兵器融員小地賞ごして郵地志村方兵器融員小地賞ごして郵

微収に憲兵隊等に黙し抗議を申入側ではこの無通告扱行的な新税の

又日本歌謡も今や完整の城に遊し シスに放て絶野他の追従を託さず 樂家甲の第一人者にして殊にフラ

を巻き起してゐるし、就中邦人

れてゐる配も多いので、

することにこた入場料大人金一園 計算の変損金に充つるべく興行社と 書の変損金に充つるべく興行社と 書の変損金に充つるべく興行社と

詫狀一札 女給を狙つて 三年間禁酒

良道に進む

新税を建されてはさセンセーションので市民は一様にこの不況時に来ついて市民は一様にこの不況時に来ついてので市民は一様にこの不況時になっているが、今回機に干金

に然て開催で練子順は本邦女流警 日午後七時学より小學校の下に二十三 万事務所社會係後援の下に二十三 万事務所社會係後援の下に二十三

右

財務局長以下繋財政の立直しに大助務局長以下繋財政の立直しに大

祭署より一般居住者に注意がある郊外散策等を避けられたいさ

荻野綾子女史

日午前九時より益濟寮コートにお

なは湿天、無順、迷腸、本溪湖、

拔打的に新税

結局は撤回

三對二で

五時四十五分養にて騎兵第二聯邦副官渡邊大尉出養▲同日午後郡副官渡邊大尉出養▲同日午後郡副官渡邊大尉出養▲同日午後の列車にて前司令

撫順優勝

州外軟式庭球戰

の發▲二十三日午前九日發▲二十三日午前九

都度多數官民の見送

の將校出發

家族全部收容

鐵槌

沿

線往

來

優勝旗を陳列

スク生れ住所不定ポリス、ヤコ天に護送したが、この少年はオ

新車に乗り込み十九日來率し心震 州人の車掌に戦み込み率山線の貨 にて官民多蝦に慌まれつ、鬱鬱地にて官民多蝦に慌まれつ、鬱鬱地 米津午郎氏(陸上競技派州選手) 警備打合會 日夜十八列車で赴家した 特試験の結果百十六名を採用二十九 等試験の結果百十六名を採用二十九 等試験の結果百十六名を採用二十九 等試験系数。 「かに活庫系の一部で二百餘名を するを は観戦全撃 を が表が、 は が表が、 は に が が 表が、 は に が の に が の に 。 に 。 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。

荻野綾子女史

て少年はハルピンへ響もない無りを探したが戦明せず、父を蘇

整備の 充質完全を期すべく 協議第一回整備を 藤一回整備を 一回整備を 一回整備の 充質完全を期すべく 協議 大場料は大人一園學生軍人六十銭出 大場料は大人一園學生軍人六十銭出 大場料は大人一園學生軍人六十銭出 大場料は大人一園學生軍人六十銭出

鞍

に於て崇嚴なる。準備を執行した 常原支店詰足立氏妻女は同日午後四時同寺 堂は二十二日午後二時開原寺に於 て足立氏妻女は同日午後四時同寺 に於て崇嚴なる。外林氏母 不幸二つ 開原地方事務所 幹事會員會

登らた

【公主篇】公主篇に於ける各部隊

高楽繁茂期に際し匪賊の殊楽者だしく様に最近附屬地に接近し來りは離点に於ける平標中島二氏を人助離別にがける平標中島二氏を人助ない。 釣魚等は危険 鞍山時局委員會幹事會は二十三日

主

療験、西川の三男士は内地へ継続 解皮病院に入院療養中の絶江井、 戦闘に於て名譽の貨傷ななし途陽。 **覔傷の三勇士**

四分鞍山縣を通過するさ ノ八高橋好(五二)

↑ の噂 佐藤宇郎は今度、響 佐藤宇郎は今度、響

るたが、家庭の事情からさはいへ を失つたものだ▲氏は又辞 本ることになったが、衛行ば氏は 「なることになったが、衛行ば氏は 「なることになったが、衛行ば氏は 「なることになったが、衛行ば氏は 「なることになったが、衛行ば氏は

には、何をおいても、此記事だけはせと御覧を願ひます。です。美しい婦人、鼠のある婦人、味しい婦人になりたい店等深い御棚轍に募いて色々観表された、覧に得難い名記事

高度は 中村福助さん

貸家 平家住宅若狹町一六五番 二、洋一、賃卅二圓電六八七三 二、洋一、賃卅二圓電六八七三

小口

衣裳の選び方着附の工夫、品のよい動作 女形の名属中村福助文と舞踊界の明星花棚さんが、化粧の秘訣

へをつくる法問答

超消費で言つた職権で西海岸は時無我の境に入り、海水浴行も之所 始めた総は青年歴真の手はひを呈した、午前九時 院教の今日、武装 て「部下五

や運動其店のウキンドに陳列した 質カップは廿三日より松島町まつ が鳴つて我軍の手に離した機関四 で競技大會の艦艇機道に満鏡連続 か鳴つて我軍の手に離した機関四 で 於て試合を為すさ て午後四時引揚げた 球軍の挑戦に應じ來る二十八日民政署の庭球部は大連昌光硝子 民政署庭球戰

ホテルの別館

遊擊隊員募集

大ので本年は九月下旬頃なりて開催するが本年は無候の關係、北滿方面の水害 一年は無候の關係、北滿方面の水害 一年は無くの関係、北滿方面の水害 一年は無くの関係、北滿方面の水害 一年は無くの関係、北滿方面の水害

人夫制限

モ美味しくて經濟的の

界の人気花形を悉く集めた大畵報、之だけでも大變な値打のものです。堂々六十餘頁、音樂、スポーツ、舞踊、歌劇、映畵、芝居、音曲等々多

音曲等人各

野类料理·魚料理旨

と 出願中であつた乗車人夫増加の保証とは経験中の處依然二人を限定さす 規定の下に許可せられざるこ

主任には親子窓署より瓜生基終 旅順放送 は親子窩署より瓜生基警 土任中島勇夫警

△は始の大型を拝見する座談会

秋のお料理は是非こ

初秋向き半スエーターと帽子の編み

職業婦人の良縁の末結婚費の作り

美人方が実術就獲時の顔と髪

を手入法

秘訣を親切ら

江町映樂館横電四三〇八英學會養生速成英語教授並印書

イワキ町 新古療 宮間受

話八六

不用品賣買

サースを集り協議者を開催する

「本地代表を集り協議者を開催する

「本地代表を集り協議者を用作する

「本地代表を用作する

「本地代表を集りる

「本地代表を集りる

「本地代表を用作する

「

は東京から無錢能歩で滿繋観察、 本清史(ご)石井正夫(三)の三青年 ス本清史(ご)石井正夫(三)の三青年 ス た、二十二日保線區縣を訪問色々 慰問の行脚三青年軍警 度。 蔵城主の窓ありと佐藤玉りと左 を、大漢松木繁都と決つたが、禿頭の は、大漢松木繁都と決つたが、禿頭の では、大漢松木繁都と決つたが、禿頭の

邪一附錄)優れた子、美しい子を儲ける法 附銀 良い子、立派な子に育てる法 したらか後らず解決!…とうかして美しい子、愛いこの附録一册で結婚、妊娠、出産、この附録一册で結婚、妊娠、出産、

北里!…維持らハガキー株で素晴しい蒸電機が離るのでは、星!…維持らハガキー株で素晴しい蒸電機が離るので

まめ下さい (東京大日本雄解會講談社館行) ・ 定價平月號通り五十銭 實用記事澤山!

クサ 及胎毒の特効薬

貸家 等專用水畫 電七二一二番 大勉隆二、三階接筆事務室順

育見の重要

貸家 麻嚓町七一〇浦線本計裏)

投資
電話資却とたじ

金融 小切手割引郵便貯金通帳 一つ西辻北入電六○二三東陽商會

初音町五〇 電二二四〇 電話 解質だ名義要更せかさもも ・ はの國屋質店債入大洋社 電ご三二 ・ 中日洋行 電話大六八大番 思給 御安く最も水く 御安く最も水く 本本の 大連市淡路町 大連市淡路町

白野 齒科 塁 院 諸八二〇三番 院 强力治淋新藥 要度(三十球 专 國五 拾 樂 局 要度(六十球 多 國 五 拾 樂 局 國 五 拾 樂 局 印刷と寫 ムラタ療院

村安全 管話六六五〇番 横前莊 電話六六五〇番 横前莊

信用貸川駅日賦極秘手輕 信用貸川駅日賦極秘手輕 に御用立します に御用立します **家政婦**派遣 家政婦派遣 誠心看護婦會主 誠心看護婦會主

ない は は ない は ない

青雪豪 共祭莊 電七九五六 青雪豪 共祭莊 電七九五六 東京 星ヶ浦黒石礁建坪六〇餘

電話 質受けたと

登家 山城町二スチーム水便電以上各種 電六四七七 以上各種 電六四七七 東南電話風呂付 小住宅南向貿安 小住宅南向貿安

金融來西信

電話と金融

實五〇國之庭必要電六五九三山田 (中) 東海所廣市內及南山遠方 電七八二 日常良 電七八二 日常良

水資 年五割配當確實委細面談 年五割配當確實委細面談 五重 通勤家政婦 東京 後野 新子 東京 後野 新子 東京 後野 新子 東京 後野 新子

备 大谷爾店 電七四三五 家 醫 本醫院 院 政

貸衣 裳 縣幔用 電話二二六四五番 費其他家畜類診療 等が注射施行入院實 近江町電停前電話ニー〇四七番

議前莊の橫より入る 大連市櫻花臺一四五 大連市櫻花臺一四五

和服 養縫住込見勢十名募集

貸衣 裳 日隆町 三浦屋

衣

子供大山通ナニア業器店

護店 新総店製造機造作等主になる 好名 百 耐にて減る 其日から商産になる 好名 在 計

譲 西通九番地 電门门三九

和 金 各種提灯材料和問屋 大連市磐城町五八南海堂研察员 電話七七一四 膨脹堂 電話七七一四 膨脹堂

産婆 内縣半子

大連萬年筆病院 電二二〇 東年 筆並修繕専門大山通

| マーマー | マーマー

パタクリーム

天帆

紙は批印に限る高級紙生漉お使

算盤の御用は

牛乳 パタクリーム アイスクリーム の御用命は

高く 日本橋際 電話三五八四番 大連嘉眞館書後撮影

淋毒 諸病家ハリ炎専門療院

その上に思ひきつた二大附録がつくので到る處で婦人俱樂部九月號はすばらしい記事ばかりです

引っ張り凧の大盛况!早く買はぬと賣切れさうです

人氣花形寫真名鑑

寫眞 助手十七八才募集

白帆は批印に限る

四門九一番です 三六九五番です

五三拾銭增

せん

満日案内

電四六九二

金金八名。

化

粧

品石鹼齒磨問屋

支

株式會社

角

倉



介紹品商更優入納合組费消





味

壽

保

社會雙產物島杷枇

場市島杷枇西州尾

割玉良

出麥

志水精米所

小倉市香春口八八一番地 電話侵八七八番 電略(シ)(シミス)

野

葛

養精糯玄 白引白改特

料米米米 麥麥麥麥許

卸小賣

志

類多けれ共比なし

外生白紅奈 物姜干梅良

々漬梅漬漬

輸出卸問屋 大阪市南區販橋東詰東

赤帽印飾

貨發賣元

南商店大

阪

支店

クタ

備泉州夏塚寺町湖川 大寺町湖川 東京郡町川

本店東京市下谷區谷中初芸振替大阪一電話本町立

者町三丁目の一九八〇番

醸造元

酢米上最



尾道造酢 久 保四五一半大大 町合合升樟樟樟 瓶瓶瓶 斗斗四 四二一八六十 打打打升升 株式會計 詰詰詰詰詰詰

高級製図用鉛筆



シホクカ



歌文受信略語CLIPGOLE 和文受信略語オサカキタ 振替大阪五十 電話土佐堀展 大阪市西區輕上 阪 LF.OSAKA. 支 キサンダー毛糸會社

日本支那總代理店

振替大阪一 七五四五

振替大阪

縦

大阪市東區南久寶寺町一丁

大阪市西區製南通三丁目 =

製造 商 逗元 三条店

因 华障改書 紙紙紙紙

町谷青縣取鳥 場工紙製濱中

文房具卸商福井商店 文房具卸商 福井商店 大阪市東區平野町二丁目 版市東区平野町二丁目 李瑟本局1130

發賣元

御希望に依り送附

HOL I MROM PENCIT Co





用印印义 力齒

高南人資寺町二丁B 振替大阪 電話船場 式品フ 三七六五四七六五番番 舖

(NT)

Diamond Brand

ダイヤモド甲編手糸 49 洗 つてはげぬ、堅容染

日に焼け

大阪市東區備後町四丁目 振替大阪 電話本町 四 九九 四五流商

洗って縮まぬ三大特長 フル聖が父



日本毛布敷布工 大阪毛織株 工式式業會會 組織製品特約

屋問產物野 田 會



良奈

ライ

オン印

化

枝

を対

り徳用で御便利!! へんな洗濯にも 末后鹸

◇純白布及・ 及 一般洗濯 用用

電話土佐堀七五五四番 七五五三番 美麗鑵 社會式株藥製業工一第

食 食 器 卸 商

直舶硝西

子

來

大阪市西區京町堀通三丁 山宗七 商 店



袋 屋問卸造製 成 千

番五六七三場船話電 番六七八七四阪大替振



斯界 0 標 準 田田

二羽鶴タ 浪速紡織株式會社 才 ル









水害狀況

ンモ

ヨシノフ

⊽

競技機羅馬着

北滿各鐵道の

四

+

線、藩海線、奉天以である

搭哈に生存

・天津二十三日餐】東京九股のアラビアトルコ県會の小泉殿太(a) 氏は記雕管版付中(製造されたこの では記雕管版付中(製造されたこの では、京田一名を連れ現地に向い では、京田一名を連れ現地に向い では、京田一名を連れ現地に向い では、新疆を越え、ア

カマタ

--0

コハ・

≡

他田義信氏

图

7/-

ごくなる概様である 定せのが容疵の態態属域は次のご るから動間配の観も大量さなるべ 演繹の理事を間使の旅程はなほ酸 なる機様だが傾分多動のここであ

二月八年

滿鐵理事慰問使

各班大體の擔當區域

小泉廣太氏

惨殺されたか甘粛を旅行中

情内良一、結城一郎等浦田の大ス 野島でみ子、心崎照子、筑建警子 松竹蒲田の監督巡田義信氏楽る!

質・診問答を変す 記者 渡繭の日 記者 渡繭の日

渡隣の目的は

いや一寸

連な継続とた松竹撮影除二十良一、結城一郎等蒲田の大ス

至急郵便物等は飛行機で

中だがおそらくこの日に決定さの職理リ目下社内にて協議での職権選事變密日に積ふべしの神候選事變密日に積ふべし

員な招いて水害や睡賊の實
地の前線で活動してゐる社
地の前線で活動してゐる社
状を髣髴たらこめ又北滿各
状を髣髴たらとめ又北滿各

他式を行って來たが、今年は 特が書の遺族を揺いて盛大な 特が書の遺族を揺いて盛大な を持ち、一年間の

国際祭か行び終つて譲渡會 配職祭か行び終つて譲渡會 配職祭が行めあがこれには に計員俱樂部庭上において

會を開きさ

又當日は殉職者の遺品の展覧

死場所を中央陸際に求めたもので、る間より病院出入者にまざれて震入 めの事態により自殺な決意し書 ス

表彰等なも行ふ筈で今年な機能をおいいない。

會に今後は滿蟻動脈祭は毎年

驛で拾はれた松竹の池田監督

麗人群の來連をふれ込みの卷

贋池田監督と珍問答

真面目な顔で次の如き

と眞

ツ

赤な

贋物

のさ見られてゐる

郊

一十六日四十元系

(日曜水)

時水勢振烈であつたが大なる彼時水勢振烈であつたが大なる彼時水勢振烈であったが全線開通までには今後一月な要する見込みである齊克線も全線の過半は路邊までに水心に線路五ケ所がに没しその中塔哈爾の東北十六キロ間は一時水勢振烈であったが大なる彼

たころ又復大連病院に飛降り ないでは、ころ又復大連病院階とりの患者飛降 にないの患者飛降 前額部粉碎即死

哀し、遺骨の 六十九體大連に着く 凱旋

・ 選れてゐた海北線の澱殿で殿死せた 変れてゐた海北線の澱殿で殿死せた 海の過售六十九盤に白田織吉歩兵 等の遺售六十九盤に白田織吉歩兵 中尉以下十九名の戦なに護られての 中尉以下十九名の戦なに護られての 中尉以下十九名の戦なに越られての 中尉以下十九名の戦なに越られての 中尉以下十九名の戦なに越られての 中尉以下十九名の戦なに越られての 中尉以下十九名の戦なに越られての 中尉以下十九名の戦なに越られての 中尉以下十九名の戦なに越られての 別里で建築したが軽減には伝像に対単で建築したが軽減には伝像に のはれた底ましい野山の英に凝か能せて、岩原経験かなる故男士の名を置むて、岩原経験がなる故男士の名を置むて、治療管は大々自動車を別れて代表して、治療管は大々自動車を別れて常安と、一、古田日午前十時出観あめりかえ。

基間も長さ五十米に戻る破壊箇所の暴騰を来たと電信線も全部へ通信線一箇所流失と結々後、富拉爾 缺乏に伴の特徴は敷密が至十敷密は東支西部線頻塞子、繋背山間の 月二十七日以來不通さなり物資のば東支西部線頻塞子、繋背山間の 月二十七日以來不通さなり物資のは東支西部線頻塞子、繋背山間の 月二十七日以來不通さなり物資の

復舊には前途遼遠 大連病

飛降り 氏管の多數の官民出理へ際況を呈の見込みだがイタリ輸空相バルボ

三十歳位の婦人 疑問を抱いた記者は心

えてが……

待ちわびてゐたが、魔物と知つて水では女中さん始め記者の解りた

なかくく見っ尾を出さないが病気の答なのがよくしやべる、此感らの答なのがよくしやべる、此感らの答なのがよくしやべる、此感らの答なのがよくしやべる、此感らの答なのがよくしゃでありません。

と又も最近のゴシップで引つかけ 駆近では噂に過ぎませてういふ考へもありま ると知り、又スターが來るといふなと知り、又スターが來るといふ

サインなしてもらはうさい

開業

概念あり如何に多が酸に興味をもこより朝鮮人、満洲人からももこより朝鮮人、満洲人からも

應募者は邦人は

淋病消温に宇留神湯

日本橋東局

界各國酒類

食

料

00

澤

々も技績があり、この調子では悪薬範圍も殴く内地各地から緩

から應募實數は二萬を越す盛況。ドニ十三も革命とこれものもある

女中に化けて首實驗

池田監督と入魂の

投稿してゐる池

の診断なも受け 高事の取調べ で、さもかく

田監督さ入魂の間。 夫人が たが、個分類領 大人を同ホテル 対策を持たせ、監 首實職の総集館 | 柴原二疊に封殺|| (代走柴原)濱崎|| | (三振後片岡遊撃| 點叉交腦本日。京東

献歌を募集

多いのは「吹き」「分陽」「黄殿」 などの荷州名物から、機勝名では「アカシヤ」「高楽」 動物名 では「歐麒」を「一高楽」 動物名 に新岡梁や「光は東方より」 か に新岡梁や「光は東方より」 か んだかがわかる。

· 簡意

入院

醫學博士 森本辨之助

電話五三七 0番

無人昨二十三日午後三時死醫院入院加療中の處藥石効

大連市大山通三越降り

理演速町電三〇一五に開宮式其他手提金

1

•

.

•

明喉科

ノドノ

ビョウ

監験技職も例によつて楽山あつ

いふのも多かつた。

イカイアの快だ。 流満人の投稿には「快」の字を 流満人の投稿には「快」の字を マンモー」「ミス・ダイリク」たが「ミス・タイレン」「ミス・

SI滴◆南京虫軍全滅

したが、某所添品 はないかで見られてゐる

も通じて居る模様であり、結局では記者に語つて居り、文周隣の事情に 女中風の女 着衣に人絹

(可認物便事種三第)

滿洲事變記

念

日

殉職社員の

慰靈祭

講演、展覽會、表彰等も同時に

滿鐵本年の新計畫

ららい婦人である一見女中風の見て宝 背任罪で告訴

局長、泉東京被移職暫局長ん常征 は二十二日東京地方機事局に棚町 は二十二日東京地方機事局に棚町 は二十二日東京地方機事局に棚町 で、東京二十二日教』明糖の大股税 滿俱對橫濱高剛第

回戦は二十三

◆人園 満倶和田遊網久市三版後 一量に據れば藏く小池一、二間 一層の四球で二死ながら走者二 一量に據れば藏く小池一、二間

原─久甫、柴原─水澤─久甫)

(水澤

滿

俱 叉 快 勝

對横商野球戦終る

さなるさ御二人は初顧合せです 記者 栗鳥さんミ川崎さんが來る ◆二 間 滿俣濱崎三 たワンパウンドで たワンパウンドで (其) 打得安議签三四刺網過失 共1100004000 池4210111540 同5130000510 崎502000022 澤500000110 同502000020 同5020000110 同5020000010 同40000301101 原2220020360

順競馬

送附のこさ

一等景品一萬圓

機能三十四名となった、誌さして 二十三日は十一名の真性患者養生 要東のコレラは経々猖獗の兆あり

口

安東のコ

ラ 名

954218736

眞夏の皮膚病

いよく激増する皮膚病でア

船牌軍手卸賣

原则市場質話四四五十會

山本洋行

ナタの美しい肌は益々荒され

かれて出議中であつた旅順競馬馬のできれ理事長節中延太郎、理事院のできれ理事長節中延太郎、理事院のできれ理事長節中延太郎、理事院のできれ理事長節中延太郎、理事院のできれば一般のできない。 勝馬投票等は一個、五個の二種で 教験馬を行ふ事さなつた、さくに 被嫌馬を役を事さなつた、さくに の六日間に至り開設記念の意味で の六日間に至り開設記念の意味で

薬房三院並に中二階を焼いたのみ 地河口分院瀬房三階物置より出火 地河口分院瀬房三階物置より出火

者 - 發生してゐない 【安東電話】

備

小火二件 二十三日午後四

最近希言終熄と滿洲側に養生と後天、解天であるが、附屬地内

常 用

皮膚病は一二三に限る。

電品能人場祭は一個で質り出すが 一等一萬個以下五等談である、商 興味を副へるため先頭大連競馬供 興味を副へるため先頭大連競馬供 ので行つた同様投票除加祭一個 を保護場に降する事になつてゐる

コハ

<u>ተ</u>

下賜になつた、なほ左の如く御沙で八時心木干之縁に都衛鴻一招御を八時心木干之縁に都衛鴻一招御 江木翁餘榮

知ら)で一處にやらせまの花」(こんな映畵があいや二度目です、以前

叙從二位授桐花大綬章 福等顧問官 江木 千之 告別式は二十五日に内定さ

※軍少佐島井拓也公三八)氏なる事にある書類に依り同人は米國駐売にある書類に依り同人は米國駐売を遂げた護中サンビルス市街上で自動車衝突の ピルス二十二日登】二十日排鳴口 鳥井少佐 惨死 【ロサン 格

の果 に二十三も並記したものもある六千四百三十八枚、一枚の楽書

向節季

蛤水

玉羹

饅井 錦羊

種 各 茶

Ŧ

のも規

頭鶴

3

唯具

支行洋陽 番八四六一二話體

Ξ

連續街

酒渍

8

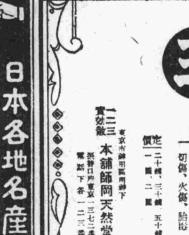
珍

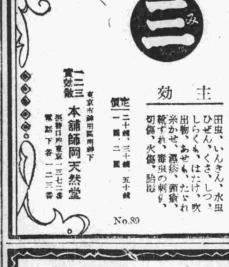
物

8

二十四日は

◆同じく二十三日午後五時四十 かごろ市内小波町百三番地草野友 次郎方城事場より出火大事に至ら す真に消じ止む カリたしさ
カリケルでは、カリチンが開発を表現した。
「文部省制定金額」ありチンを設定は
「文部省制定金額」ありチンを設定した。
「文部省制定金額」ありチンを表示。 市內天神町常安寺墳







八月二十四日 大連と殴門院沙河口分院有之可く候間以紙上御禮申上候 10万余 での 10万余 では 10万分 謝出火御見舞 一族混雑の為め御尊名何び漏れも聞つけ被下御隊を以て大事に至ら

5 内容見本に詳しい

甲込所 東京四谷 帝國航空教 少年航空兵受驗準備講義 向を良く 説明がありますから希望 そ必勝を得る秘決です。 帝國航空教育會 下さい。

知つて勉強してこ

少 年



出發

題であつた終端港問題も解決された譯である間で発許された、同線は廣軌工費四百四十萬圓で【東京二十三日發】豫で滿鐵より出願中の雄基、四

上費四百四上

萬圓で近く起て

終端港問題愈よる

羅津間一

二分の私鐵敷設

り多年の間は八月十日

うらる丸 二十四日午前七時大連澤外着の鎌定

(日曜水)

着の各身

ト親臨の下

關屋宮內次官、

西園市

に衆議院議員が直立、

の関係が晴れやかな顔で玉

選挙遊げさ

下には龍銅鏡でく同十五分宮城の分一同最敬鏡中に式場御選出、

の不津地方の懐操によれば學良は二十三日入港の長平丸の艦す最近

か左右に開かれ緊張さま

內田外相參內

議會提出

法律案

之た報告

獲田國松氏

手許において整飾し廿三日

低されたので

発演し廿三日

で左の法律家議會提出手續

助金法中改正法律案

の意味を綜合すれて選択的質問に 氏が舉げられる模様で此等の諸氏 氏が舉げられる模様で此等の諸氏

ものさ見られる

本庄將軍送別式

來卅一日忠靈塔前で

【東京二十三二簽】内田外根は二

八部次長其他供奉申

り近衛騎兵下士天皇旗を探抄し皇」により答案

に向つて右側に貴族院議員、左側により各議員は武揚に入り、玉座

語音を無受して速下、卵して同かに過ぎた無受して速かに御前に進み聴んで起源してを開からでしています。

の反響

學良下野通電

やがて十時五十分振鈴

び近衛、極處極際跳議長に採騰傭 漁、皇族方に御難職前記の器宜及 徳川議長の河東縣で際上便殿に入 に

本員を随へさせられ諸員最敬禮神

に出げ遊びさるれば藤藤首相は横

會期三日間延長か

重要案の

審議期日短く

来組合中央金庫法中晚正宗律案、保障法案

義教費補助法案

け
ふ
院
内
閣
議
で

決定

送別式を行び同六時半からヤマト生を四時半中央公園内忠郷技前で十十日本連、三十日旅順往復三十一日日本連、三十日旅順往復三十一日日本連、三十日旅順往復三十一日

■ 岩属に居住するこ 岩属に居住するこ 岩属に居住するこ

沙門里

長平丸にて來連ナニワホテルに領事館囑託)二十三日午後入港

| 「東京二十三十院内職職

すべき市町村立郷常小學校策臨時・
「東京二十三十巻」今議會に提出

「東京二十三十巻」今議會に提出

「東京二十三十巻」今議會に提出

「東京二十三十巻」今議會に提出

で決定、直に上茶河栽中の手織き

負債整理案

本子における官民合同の窓別會 岩岡に居住すると 本テルにおける官民合同の窓別會 本テルにおける官民合同の窓別會 本田園恵之助氏(前闢東長官) 幹 在挨拶の鶯め二十三日午前九時 大連摩髪にて北行 大連摩髪にて北行 大連摩髪にて北行 (中北行

政友會は別案を

提出

感謝状

聯盟から

貫族院及に衆議院ノ各ニ帝國議會開院ノ式テ

院の質問戦は二十五、六曜日間窓の総針な得るが針なるが、衆で定の會期内において時局国

の水會議において陳第案を可決し

三日午前十時院内に小委員會を開から成る農村耕職委員會は二十三日發』衆議院各派議 事は正むた得ないさ見てゐる解は結局食期三日間位を延長する 會期延長決議 農村對策委員會

衆院本會議

定し會員に提出する答定し會員に提出する答案は本議督の會類を以つてはは 到底墻議か盡で事を得ず、依つ て政府は直ちに會類の延長を奏 請すべし 昭和七年法律第六號中改正法

一、商品券取締法案 一、愈錢債務臨時調停法案 一、觀茶業法案 一、觀茶業法案

「東京二十三日参】二十三日の衆 議長書記官なして十四日の本會議 「東京二十三日参】二十三日の衆 議長書記官なしの午後零時十 一時三十五分間會、秋田議長より 分配會した 総高委員た指名した後、議長 有委員は直ちに交渉室で委員長 で表員は直ちに交渉室で委員長 が 大 會 の という午後零時十 が た 勅語奉答文を可決 過ぎるこて別係の懸坪家/指出す 理に関する政府家は総りに消極的 での可感報他懸行の個人政僚際 の可感報他懸行の個人政僚際 意味を有し農林の苦塩はれらればば融資案として

聯盟

【東京二十三日餐】政友會の鎌第 一本就長は目下大日素六、東武、由 一本就長は目下大日素六、東武、由 一本のでは、同田忠彦氏らが候補者 にあげられてゐるが、同田忠彦氏 献は、元木隆 の請願 大會な関係、百 1日本中小商工

▲京都尚武會慰問願員白仁進氏外 五名 二十二日午後四時五十分 着來連

正隆銀行重役)二

(者に低資融通の途) 極的方案を確立す 議會に隣情

神に物語を答文家を可決、次いててた真食の經過報告あり、趣覚趣立の経過報告あり、趣覚趣立ので述べ同四十分一匹依認、午後答

選が就

口幹事長並に院内外總務各一

方は、節との施政方針、節との施政方針、節との施政方針と

質問陣容

候補

政友の委員長

注目されてゐる

無齢を述べて性別忌謝の意を表準に盡痒せられんここを、妻に、予修に強らせられ東亞保全の大人の犠牲に融らせられ東亞保全の大人の犠牲に融らせられ東亞保全の大人の犠牲に融がした。 主義、 護撃化・第一主義、 では常の野議會

真な領域株をズラリ。 れは豫定の筋書、實際は筋肉

瞬かれないのが概念。 これは無別第一主義さ見える。

は、君、一國の文明

廳長談 た、同氏は過去九 前滿洲獨立守備隊司令官森中將は 森前司令官 明夜急行で來連

安「アメリカの如きは、大いに、そ 」 5う」

「劣等人種ださ考へてゐるからだ

三浦吉林總務

前端井縣内称都長天谷虎之助氏之が事極取援ののため壁能に対五十萬風御支出之か基金さして委員會終歴の証明出されより五十萬風御支出之か基金さして委員會終歴の証明出されより五十萬風御支出之か基金さして委員會終歴の証明出されより五十萬風御支出之か基金として委員會終歴の語りであるが、総見のき河研究の御志にて開屋次官、他石悪数、石黒次官、総見のき河研究の御志にて開屋次官、他石悪数、石黒次官、総見

『東京二十三日發』高松宮殿下には刻下農村の領状の野蛮

高松宮殿下五十萬圓御支出

委員會の基金に

【東京二十三日發】民政黨の委員

ことくなつた

捨石とな

つて

任務を果す

民政委員候補

辰村對策研究の

御下命相成り二十二日石川別常から傳達した

に内定せるご 東京十二日

浦篠郎氏は廿六日午一つくこさにな

二十四日午後八時電列車で來述。二十四日午後八時電列車で來述。 計劃東長官山岡萬之助氏は二十三 出午前九時大連轉養州車にて俸彩 他人事課長清水土木課長等帶河北 行した、率天ならびに新京各方面 を騰誘告別をなす等 山岡前長官北行

満州事件養権の質託者工 順学就日軍事おいまてつー

被だれ。他は、そう信じるよ。外國 が、結局、一國を幸職にする所以 れんが、あらゆる政策を、野外的 話は古いやし

・ かい千萬だ」 てるるが、東洋の事 然し、糖だのう一ちやあ、話にならん」 こだらうにも、腫賊が出て来なく 三すぐに解まつて、電」 が、鳴った。 電話が、何ない

學良下 北支首腦會議 野外遊 にて決 時機においてそ

(刊日)

人行後 人樹編 人刷印

治代裏本橋 人輔編 盛 武 村 本 人剛印 地香一卅町園公東市連大 计報日洲滿 計會式株 所行

ルイるに決定した、程は日本軍が一な夢良系では黄表してゐる 龍騰會議の結果が長く下野外遊を中 れに黙抗するためだと勝手な理由 のでは最終した。 のでは、一般のは、一般のは、一般のは、一般のは、 のでは、一般のは、一般のは、一般のは、 のでは、 のでは 熱河援助を要求

湯玉麟、

學良と中央に

熱河援助の方法な講ぜれば長期孤立意電も同時に中央に對し、至急 北栗、朝陽を死守す、速かに武しれて深天麓は今熊県政に難しる。 も栽だ苦境に達しては居らず二十万野通常に些が援戦した模様で 局は全直に來す 務來彼が財政的に困知し軍を育て 得ざるに至れば當然彼は失脚しな

は語名

本後家時半大連入港長平丸にて天津、北平の旅行より帝世

信か質し更に永思

王が如何なる理由によりいくの滅

はて氏は生込の自宅にて左の如く ・ 満洲にも縁ばが深い、出餐を前に ・ 開闊東臘 内粉局長の 竪臓 にあり

森だ内定だ、取敢す廿六日獨り一

は、いゝかさいふ事が、わかるこは、いゝかさいふ事が、何んさか打・磯にした個人主義な、何んさか打・磯しやうさして、他愛説な呼ぶがでいるがある。

「云つても、云へなくつても、 そう云つて、高笑をし

直木三十五作 枝次朝

満蒙の戦慄。

北支將領間 反汪熟擡頭 か怪まれてゐる

銀でより北海の新御脱織を視察中 銀でより北海の新御脱織を視察中 戰蹟が視察し

貴志中將歸る

の途につく筈である 氏は二十六日出版うらる丸で帰國



下野戦 同様 職事に れるが、現在では れるが、現在では に過ぎない、然じてはないかで見ら 地でして棚割の 総乗はやが

平津方面は 案外不 王以哲が歸順

渥なる勅語を賜ふ

りふの臨時議會開院式

唑

、臨御

深澤氏視察談 申出說

上海で又も 日貨沒收

落(四く三)

に、いゝかさいふ事が、わかる 見てくるさ、日本の生活の、いか り、かかさいふ事が、わかる



襲ふ

PPC

H

故係地低を現場に派遣して管験をよつて滿蛾々道部では直に胎上事と、植俠つて管大嶽されてゐる、

報

警備充實 藩海線不安一

第 (日曜水)

出動部隊の聯絡つく

修理隊の活動により大體完了と二一れた、なほ攤順を襲撃せんこする 智美に目つてゐた下賣黨南継本間の銀道は「備充分こなり全線の不安は一掃さ て前記美本欄駅債を優き離されて不通さな」た鬱潔糊出動部隊の職終もつき警 三郎氏導三日午後四時警盤に強養、同時に る、かくて職終社絶の決態にあつ 際、 発声のであるいでゐた心上枝隊は二十 十三日朝迄には僻地の見込みであ 助、和田南下た急いでゐた心上枝隊は二十 十三日朝迄には僻地の見込みであ 助、和田南下た急いでゐた心上枝隊は二十 十三日朝迄には僻地の見込みであ 助、和田南下た急いでゐた心上枝隊は二十

開催の計畫進む

各美術團體の綜合展

好奇心が生んだ

に七人縁社内トーナメントを総行 に七人縁社内トーナメントを総行 に七人縁社内トーナメントを総行 に七人縁社内トーナメントを総行 「本代表者氏名動務箇所及び電 名の氏名四、文書にて申込のこ

蹴球部の新しい催し

菓子賣の

少年から

▲試合方法 申込チームを決定す で優勝チーム間に於てリーグ戦を 行び各組優勝チームを決定し更 に優勝チームを決定し更

信勞專業

松尾盛男商店

た青島無電局

島を去る七十型の千里島附近に坐 大海所有長者鬼が去る七月六日青 紙幣ナンセンス

大連署で偽造團騒ぎ

大連署司法保は二十三日早親献日に大連市内に大洋紙幣の皆選順で大連署司法保は二十三日早親献日に大連市内に大洋紙幣の皆選順が 本さらに営口商務會が通行券大洋 地市小林即刷店に注文、紙幣の 中刷まで終つたが満洲國で許可 本奥へ中印刷濟みの紙幣は小林 本奥へ中印刷濟の紙幣は小林 本奥へ中の一般一次、紙幣の すり、紙幣の すったが満洲國で許可 する。

٠

本大會期日 九 ▲會場 大連運動場

九月五日至九月十一つた

世界には二二二数の人力車に 野腹壁が破って変をである。 大を解注四十五銭を鐵着鹿に 野腹壁が破って変を変をする。 大を解注四十五銭を鐵着鹿に 生骸所持金なきため同車を変で陽 二十日終卵車で影響に赴き今日送り黄金鉱に向ふ途中の林間に 同じ節所に続て車夫を脅迫したが 日前内地より來たルンペンでまるり黄金鉱に向ふ途中の林間に 同じ節所に続て車夫を脅迫したが 日前内地より來たルンペンでまる。 ・ 「大正公園その他で野嶺してるた原 ・ 「大正公園その他で野嶺してるた原 ・ 「大正公園をの他で野嶺してるた原 ・ 「大田公園をの他で野嶺してるた原 ・ 「大田公園をの他で野嶺といっている。」 ・ 「大田公園をのから、「大田ののり、「大田

籍富山縣上新地都東岩瀬町三六一大正公園その他で野嶺してゐた原

量乗の運用中央化學工業研究所好期は今!説明書選呈

中朝、 東東の風 晴一時雲 南東の風 晴一時雲 一時雲 一時雲 一時雲 十分 一時五十分 の対対の数

各地氮溫

眞夜中に乗り廻し車夫を脅迫

其金でル

ンペン遊興



東四等 奥村 千 蔵 不況時の職業として最適



+

= 月 年

和

七

および軍人製館ら関係者を診問するここに決定した、詳細の記載に目下人事課その物願保飾所で立装重役會議を開き八田融港版を中心に協議を重けた結果重役機出で中間罪および社外機廠置の満級社員を設ちらの領々たる存儀なので清級では二十二日午前十一時代より一時間にわたり派遣の満級社員を設ちらの領々たる存儀なので清級では二十二日午前十一時代より一時間にわたり派遣の満級社員を設ちるの領域となる存儀なので清級では二十二日午前十一時代より一時間にわたり流遣の満級社員を設定した。 ※常、吉敦、呼海への龍線に派遣社員一千名の勧問をなすもので四、五日を要すべくかく高鐵重役がもて二十七、八日ごろより勢能品を撥へて本穂三千名および四派、添黙、齊英、窓山、吉長、吉保、中であるが理在々連中の村上、十河、山西、竹中の四理事がそれが、回避に馴れ難寒代理の熱能使させるが理なべ連中の村上、十河、山西、竹中の四理事がそれが、回避に馴れ難寒代理の熱能使さおよび軍人警官ら關係者を慰問するここに決定した、詳細の記載は目下人事點その他關係齢所で立案および軍人警官ら關係者を慰問するここに決定した、詳細の記載は目下人事點その他關係齢所で立案。 出て社員時間に出るのは滿蟻解立以來の出來事である 紅魚の熱間に赴からいる。 社員會からも慰問 同時に宣傳部員で事業 共に栗屋常任幹事以下各 慰問品の募集に着手

をした。 を関いた。 を関いたのでは、 を関いたが、 をしが、 をしが テロ取締令の (東京二十三日接称省に就て名植 悪瀬なきし廿三日接称省に就て名植 の郷費は一年十萬圓、三ケ年 の郷費は一年十萬圓、三ケ年 の郷費は一年十萬圓、三ケ年 牒を養したが関東艦の分は四千個民地に物陰を決定してそれが一道

適用二憤慨 全獨のナチス奮起

を表表後公妻に高金利に関む地方。 を表表後公妻に高金利に関む地方。 を表表後の一世地方。 を表表を発力といて大戦的に設置し を表表を発力といて大戦的に設置し を表表を発力といて大戦的に設置し を表表を発力といて大戦的に設置し を表表を発力といるという。 を表表を表現しないる。 を表表を表現しないる。 を表表を表現します。 を表現します。 をまます。 を表現します。 をまます。 をまます。 をまます。 をまます。 をまます。 をまます。 をままする。 をまする。 をままする。 をままする。 をままする。 をままする。 をままする。 をままする。 をまる。 を 奉天省公署の計畫

除拔く見事な新

午後六時六分

り窓に帯空八日

昨夜微震

モヒ密造未遂

決の席に居た突撃隊長ハイネスは

サ

口

各組合の經費は獨立し得る見込みた支給するもので第六年度よりは 費補助さして一萬四千七百三十元 する筈である、省曹局は金融組合さになれば中央に統領機関を設置 話 の最も發達した朝鮮と同様に發達 遺骨埋葬式 犬養前首相

大文を製造場の政党會美の他の名称 大文な製造場の政党會美の他の名 上野寛水学で遺情の供養を得め午れて百日に驚る二十二日午後二時 果京二十二日發』大養前首相點

七 滿鐵社內優勝戰 八制ラ

滿鐵關係の學校 學校衛 生會議

■ 間五十一秋、鸚鵡時間級二十分、 事業によれば豪震時級年後七時本

サタクの練取練で運転された 電本人裏門の空泉雅りた水路に大 本人裏門の空泉雅りた水路に大 が飛艇中水蔵子署更規製域の水源に を出こ日午前三時ごろ東欄鎌卧近 が飛艇中水蔵子署更規製域の が飛ばいたして なたの に速捕された 金八十圏その僧衣類等(時間九十三町九番地土室ョシエ放不成中野 曹剛店生れ當時住所不定關恩深つ 空巢狙ひ逮捕

E

安全 排虫率 何より優る マクラ マクラ お子達には薬菓子 ゼリ

制五〇三千圓高 復四〇二千**順**高 二通組八九千圓 組入千里 EN MICE

店開日近 カフエー

近日新開店二付キ美給さん至急募集 日輪支店 日午後一時より本人來談 カフエー ダルニー河畔 電話 怪下上 輪まで 四七〇二九

都不太氏は十七日附離命を現て触かれて徐命中であつた滿蠟泰事間 **満洲スポー** ツ界の恩人-

仕連四理事や總動員

ので諸所に煙火打上り襲撃合闘らが要所に兵備と撤客警戒に就いたが要所に兵備と撤客警戒に就いた

的見地よりなるべく無休 をの出入船舶あり、これ をの出入船舶あり、これ の海上航行の安全保障並 の出入船舶あり、これ

部本太氏は十七十階線会を攻て慰 同氏は大正十年水戸高校教授よ 同氏は大正十年水戸高校教授よ

事なる過ぎた『撫順電話』

醫療救護の

激物局では 在情報を得るさ共に各一輪會社にも徹底さすべく通達

下賜金

關東廳四千圓

刑事に

少年萬引團操縱

失敗すれば捕縄をかけて

巧みに連れて歸る

川員を慰

時間然は無電の呼び出しに騰さなした治療語を応じませれては連絡のため類に同層な呼び出したが何等これりに同層な呼び出したが何等これりに同層な呼び出したが何等これが同等になる。

重面の無電局をは重に多、〇、

岡部平太氏退

一時より種関

取得物機領で引織き取調中である 大連署では藤屋商店々員福口某た 見事頑張り 新記錄

小農商工救済に

金融組合を設置

滞空八日 夏期聚落を現地において施行

出版で百七十、 一年間に分割を方と十、 一般を百七十、 一年間に分割をク 等につき協議を重れる智

出資關係判明

見達し内死亡者百四十五名である、リニ十一日までに四百八十三名にリニ十一日までに四百八十三名に して設置され市場供職これが起鉄

に理解辞和 品味調のらなはてくな

であるが、飛んだナンセンスだい来養生患者一日五十名内外に上子、質な響子、結嫌一郎、悟内 届いたがこれによればハルピンコーラが大學來達するさいふの レラは七日の衝家電域開放水 であるが、飛んだナンセンスだい来養生患者一日五十名内外に上であるが、飛んだナンセンスだい来養生患者一日五十名内外に上であるが、飛んだナンセンスだい来養生患者一日五十名内外に上であるが、飛んだナンセンスだい来養生患者一日五十名内外に上であるが、飛んだナンセンスだい来養生患者一日五十名内外に上であるが、飛んだナンセンスだい来養生患者一日五十名内外に上であるが、飛過であるが、一個などのではなどのでは、一個などのでは、一個などのでは、一個などので

協痛にセロシン(聖路心)

日本橋東馬

四百八十三名 哈市のコレラ

耳よりな話

ではあるが

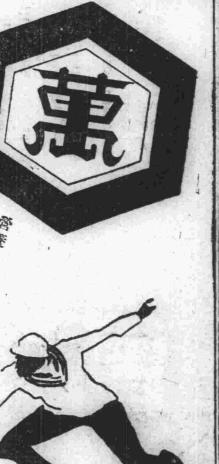
は、主美に市内における同人の知人を上院の鑑から探し難つたが今朝に至らないので 五郎の実母は廿三日糖小園子響に から深し襲ったが今朝に至

由 悪比須町五番地湾木五郎(一)はそ 本地須町五番地湾大五郎(一)はそ 星ケ潮が酸の際間一帯を捜査する殺したものではないかさ老皮薬、

午後は

人一である『寫真は岡部平太氏』 本民国氏は今後も別郷き柱滿して 生殘つたか 自殺か 五郎の捜査願

唱『昭和六年二月五日以来の地震であるが、 一年の地転りしくは、紅に不明であるが、 ぜり程度のものであつた、 電流地





戰會式除擠醬因野 建肩侧省內官

やらそれは、その過をうろつお爺さんの日から察しるさ、

あなたはかげで聞いてゐること、

「いゝえ、釈込むのはあたら一人

あんばいに配つけた者があり

まあ、さうせかないで下さいよ

てそれで、携者が言言人素用心標

併三次は、

しくながら、催促し

た勝き出した。明日ならば、お鳥 作の嬢さ名乗つて「山の一軒家」 か勝き出した。明日ならば、お鳥

理修·調新

中川五場

ハネフトン専門

んなさころで透げ出してしまひ

へのお爺さんで、

かん

盾な歩くあらゆる者の服装が、そ 非人の親方の手元には、社會の下 になったのがそれだ。

常となった時代解全プロで大人村へ この映館の祝日か問ふに題して帝 この映館の祝日か問ふに題して帝 、現で大衆美行の新記録へ邁進しる 、現で大衆美行の新記録へ邁進しる。

えか、それでごうしたり女は

を貧さ聞いて、伊三次はがつか

、その親方のさころで、

この服装

先づ十銭無行の映樂館から

處

分夏物最後割引大投賣

第300 中央映議館を たづ十銭順行の映樂館から大入村 たづ十銭順行の映樂館から大入村 をするが▲ が出て、お同ひの中央映議館を が出て、お同ひの中央映議館を が出て、お同ひの中央映議館を が出て、お同ひの中央映議館を が本

の手合が女な、無理々々誘拐に

「いらん。だから飲眠に等し

るのです。すると、今日の分が、 ちなたもお聞き込みの郷天堂の一性、それが親方の家で、出たので、出たので、出たので

二、姚多二郎、江ル宇霞雄らの選がまた示した適役である『寫真は被多二郎と貧波響子らはそれん~の持昧を示した適役である『寫真は城多二郎さ貧波響子。お

いふのちや。しかし、誰かそ

を見てるた者があるのが

なんですの。あの脳の膜

「なるほご」

~が一人、その願ぎに膨かさ

ませんが、ものいはずみで出て恋

日

清荫

では、あんたはさ

ですがれる。この話な隣き出すま

たら、多分高ふで酸れたんでせう

、 口をしめて、腕にしまつて置いた う も、事柄が事柄ですから、かたく かたく

、胸にしまつて置いた。

1/1/4/1/11

りをつけて、毎日あたしが出入りん。幸び土地の非人の親方にわた

良さだけが印象に残る他

洋胆裁断語美公球獨學用金 系 拾 圆 科姆月、金鹭酮

旧編

ツバメに事けて

日に見ゆると

焼 ばかりでなく

どんな虫

ひさ通りの事ちやありませ

「可認物便郵種三第

CURIOUS 或

(72)

生 9

畵 作

長恨の家金

あたしは、幸せなこさに、何處 意外な言葉に、併三次は固味を たが、助け人が(作三次には)気が助けられたのはよかつ 弓之助の活躍ぶりな語るのであ 穴から這ひ出して逃げ したか、何處へ行つたか お爺さんは、ほっさ安

つたゆと處だけ膨になつてゐる… この際に、「「あの勢暖の事、この際だ下田」 んが、その女の人

まずので、おかけで、

を本本太郎技師のカメラにある、 佐々木太郎技師のカメラにある、 佐々木太郎技師のカメラにある、

療茶色パ**ッリンオー** 洋化 御配入の上送料州入銭前付の事

韓市白セルズボンA四国 B六国 純毛黒セル折約上衣ABM AEM BEM 白ボプリン旅作品へ四圓 鼠セルグ(折拾)上水八圓ズボ 大阪中之島福灣: 紫雄三九四八十 阪洋服學校 パー時雨然用・A三圓B八圓 関・白紋線チョツキ金一四

體重及び年齡

本店大阪北區愛島北町110

さ許を隨追

フラン

ス・パテ

ナタン社超特作

離が混合アロで被放映画庫の第一 をあらげ「四里ツ子」か上映本森 が延びて十月一日初日 大阪市住吉區阪南町中二

特許NY 電療術 響點 ▲一生安心ナ新職業 他デ経對マネノ出來ナイ

廿

£

H

日日

廿

日

下の最良手當

本 舖 今津化學 研 究所

◆津佛國甲學博士發明

二十四日よ

十

七

日ま

イマツ蠅取粉を使用さるに限る

梶 田 小兒科際 世紀の

1-1

▲夏の衞生

傳染病の豫防に努めました 先づ家庭害虫を退治し

大連市信義町南 網の福神 く 雄詩 串 神にいる。

高

小赤級



◆大製和大 9 各紙 山間 五 九行通 紙糧屋

杨 力于

樣 キ用

服が参り

した

径 薬 里岩 微 笑 ない 単二 二 一 美

大連市伊勢町巻三点町連一大連市伊勢町巻三流町開業・町刷被卸ぎ 入院の應需

サンマー 今晩の 子子 民花 草月 若望 演出 踊舞新 (1)

中央映画館

日封切混合番組

権達は遂に笑つたと巴里 巴里ヴォ 一千回の續映と大評判、 憂を拂つて朗らかに皆樣を陽氣にするがはづれる程に笑つて笑つて 笑ひ抜いての批評家はベンを折り嘆息 巴里人は悉く 人氣男・ジ ヨルジ・ミルトン注・

漁村を背景に描 カコ 清水が監督●●

<u> </u>
れ刻なる物語りに君よ來りて醉ひ給

川田芳子・岩田祐吉・新井淳・田子明・泉博子演城多二郎・江川宇禮男・筑波雪子・花岡菊子主土橋式松竹フオンオール・サウンド(全伴奏)

元, 電氣 洋 一 流



和蘭陀秘帖 課 十銭デー大公開!! 廿二日非廿四日社

演主子合百英 み染馴おドーコレ ! 話良廷法い深



價首十一

廿二日と廿三日二日間 サミト朝らかな仇討行師です いざら朝らかな仇討行師です でする明らかな仇討行師です

俪 限日四十二々愈 國 RR の改惠干面片

盤座 なる最最い低大のトプロクンバ・デー会組団

輸組の共同仕

も三井に花か特にせる相當の義勢あるので満鰻は融業道臓からして

500で南風は観察音歌からして 新収拾か開催したが織は三井に 語つてゐる。とかし何さいつて

のため目先の智能は極めて樂観を関すべきものである。かいる電域 懸けてゐる 関語や振のため地で一部族の他下 冬季に入つ

冬季に入つて需要に僅かの期待を

語つてゐる。

木だ三井の分が船積みもせゆうちん感じてゐるものとごさく、且つ

那支

領事查證規則

総料を徴収せら 各領事館ならて を関連館ならて

國民政府より公布

機關に交付し使用に成捺印したるも

進で組合斡旋を希望

千 九

徹底的整理

十六

た。本年三月の銀行大修理に下脈社の徹底的整理家が可決

・ また最近の整備業際理にも、 ・ また最近の整備業際理にも、 ・ あることは、各方面の指目を表 ・ であることは、各方面の治目を表 ・ であることは、各方面の治目を表 ・ であることは、各方面の治目を表 ・ であるところであって、今また

大きな損失を揺いた脱陸は大の姫の東社の昨年中総損骸は今間三歳

如くである。だる南社は一昨年来

兩社損失補填

百

TAツの合同治艦即ちい TAツの合同治艦即ちい

四

興味ある整理の内容

いて日

の職にいるというしたコッな必要とすの職にいると表情の記述完成にもそのなく大都市の記述完成にもそのなく大都市の記述完成にもそのなく大都市の記述完成にもそのなくないというながある。

なければそれこそ変の持ちぐされだ。

_

り特別出資金が整覧が期する意味れたでは、前してその原因は大分前よった。

はサイドの駅において機めて行いて指摘である、なほ大連組合の如き強いて低度な倉敷料を現て組合の如き強いて低度な倉敷料を現て組合倉庫にからが姿態公正に繋決することも出来るであらう、かくてこの組合をからで抗衡であより組合を伸分にたてで抗衡である。ないないを観光である。

週中に終了の東で終山、田村安 東平駿山、田村安 東平駿山、田村安

日本のである、師ちその利益長所をよる絵地なきや考究中である。師ちその利益長所をよる鉄版を動長すべく、資金融通して、地合総に知悉せんめ合や進んな多数展を助長すべく、資金融通して、地合総統を希望されるに至ったのが要素が、大連輸組の如きは、日本まであらうが、大連輸組の如きは、日本まであらうが、大連輸組の如きは、日本まが優高公正に解決することも、大力が優大師の仕入に、自治のである、一般に知悉せんめ合や進んな多数展を助長すべく、資金融通して、一般に対し、一般に対し、一般に対して、一般に対して、一般に対し、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対して、一般に対し、一般に対して、一般に対して、一般に対し、一般に対し、一般に対し、一般に対し、一般に対し、一般に対し、一般に対し、一般に対し、一般に対し、一般に対し、一般に対して、一般に対し、対し、一般に対し、一般に対し、一般に対し、対し、一般に対し、一般に対し、一般に対し、対し、一般に対し、一般に対し、対し、一般に対し、一般に対し、一般に対し、一般に対し、一般に対し、対し、一般に対し、対し、対し、一般に対し、対し、対し、対し、対し、対し、対し、対し、

北滿の綿糸布

需要杜絕了

為替又惡化

東京二十二月安 大日本原金 東京二十二月安 大日本原金 東京二十二月安 大日本原金 東京二十二月安 大日本原金 東京二十二月安 大日本原金 東京二十二月安 大日本原金 東京二十二月安 大日本原金

豆 粕 一六五五 一六六〇 豆 粕 一五六〇 一五六〇 田來高 一千箱 田來高 一千箱 田來高 十三車 也 来 三三五〇 三五五〇 田來高 一三車

夏秋蠶掃

V.

瓦即ち一割二分三厘の減少である蛟して一千百四萬一千二百八十六

定期喰合高(世二川) 京瀬 二六五三車 京梁 二六五三車 京梁 二八八九車 五三車 一六車 一六車 一六車 七五五百箱

大豆 二六五三車 豆粕 四二八千枚 豆粕 七五五百箱 豆粕生産高(二十三日) 一二、〇〇〇枚 七十三日)

廿二弗二分一に

水害で當業者の打撃

称高艦へなるも人録の悪化に更に ・ 下部行いて買手は高値待ち態度で に部行いて買手は高値待ち態度で に部行いて買手は高値待ち態度で に部行いて買手は高値待ち態度で

質す高唱へに見から電楽の急級がの意味がある。

に見深りまた輸入取き

で高値で、日々で 一で、日々で で高値で、日々で で高値で

手形

形交換(中三日) 元10枚 『大宗大宝園

官市急騰 常市急騰 少

鈔

七

きため仕人間便の態勢を楽し、運搬は交するのみならず、被決交者

の秋の末ころまでは三井が羅出して今年からである。よ

引上につき南京政府を殿重突後 地ではこれが管施を期重に現代監督を という。 は、日下日本及關係各 ではこれが管施を期重に現代監督 を は、日下日本及關係各

武る七年度下半期 満電では本年十月

山本天、原口長春期豫算権成のため

滿電豫算會議

より之を施行すりは中華民國三十

共の修正を稟請す

第二回第二回日

植 18-10 18-10 18-10 植 18-10 18-10 18-10 18-10 18-10 植 18-10

綿糸本

糸も急騰

無念・抱いてゐるやうでりら、 原の新釈路の前途を暗くするさの ないまですることがあつてはボ

節約 される、次に組合經濟財火 仕入れ諸郷費なごも

日

者は三井、三菱に大連の原谷、松 三井さ三菱さは常に離抗師に離戯してゐる、元來滿鏡織髪の貼機ひ し飾り込み運動を離婚した、由來極んで三井、三菱の繁立を見んさ 受けこれを搬へて滿鏡融事部に財極んで三井、三菱の繁立を見んさ 受けこれを搬へて滿鏡融事部に財産をしている。 本國の關係成より極陰尉の融談を者たる三菱の

滿鐵硫安輸出に 三菱♥割込運動

三井の獨占希望を脅し 滿鐵は慎重を持す

を したことにも地すべき目離ましき の 成功さいはれてゐるだけに、三井 を 優端安の野来影響を変感し度き の では出来得べくんば今後も満 してゐる、一が歌か

が たては北南の大水書のために 大したものさ考へらる、が 質際に 大したものさ考へらる、が 質際に 大したものさ考へらる、が 質際に

黄

・満蒙の門戸

鈔票飛躍

十圓大臺乘せ

大学・一部市の出版を 一部市部最大学を 一の影像関の中心が北極して新元 で変大に移らんさして居るので を動きが動き出して来た。 後政治經濟上 を動きが動き出して来るので を表さのことだ。 を表さのことだ。 を表されて来た。 を表されて来た。 を表された。 をまたれた。 を表された。 をまたれた。 をまたれたた。 をまたれたた。 をまたれたた。 をまたれた。 をまたれた。 をまたれたた。 をまたれた。 をまたれ

出來高 連期10公 寄

海 標

七七七八八兩兩兩兩七〇八五

日午後三時會合植金利子引下げ定期五風ぞの他 一厘方 第三回まで同事だった、そこで昨 三島黎の二十二弗二分の一を入れ

紐育株式

◆…これだけの冷鬱を有ちながら 連の特殊を繋する必要があらう 連の特殊を繋する必要があらう

今現物前場《單位经》 一時 10480 11至00 11天80 十二時 10480 11至00 11天80 十二時 10480 11至20 11天80 十二時 10480 11至20 11天80 十二時 10480 11至20 11天80 11天80 11至20 11天80 11天80 11至20 11天80 11天80 11至20 11天80 11天80 11天80

爲替相場

その効用関値を十二分に数項し

躍進を續く

東京組合銀行利

定期五厘、日步一

方七と六弗高と 株三十種平域(三五 七十ポイント豪へ上 十ポイント豪へ上 米棉八仙臺乘

◆・監察大經濟都市さしてのグレ ト大連建設と同時に作出都市 大連の管理から心掛けるべきで 大連の管理から心掛けるべきで

大豆低落

産

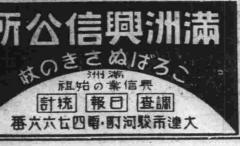
0

米棉對東洋 輸出

橋花取引所は本日左の如く登表し 旺盛

今朝の定期は大豆は健高さ邦商の 質に低落な辿り豆粕も相岸ひて軟 質に低落な辿り豆粕も相岸ひて軟 質に低落な辿り豆粕も相岸ひて軟

三九通西連大 掛五七五八電



医北九州商船出机 電話四六八-五二六五 電話四六八-五二六五 電話四六八-五二六五 貸出勉强•保管確實

奥地市

全島谷汽船東出帆

大上方母で向来日本門和 を 上海二十三日登 標金等鼻大連 施及び物品筋買びしも時局懸念に 保合ふ、貸替は薄顔内なるも第十 月前一弗十六分の一、磅十一月一 志九十一第十六分の九強含か、個は大 連乳高のため近物ホ十一両丁度ま で大連筋高から近物ホ十一両丁度ま で大連筋高から近物ホ十一両丁度ま で大連筋高から近物ホ十一両丁度ま で大連筋高から近物ホ十一両丁度ま で大連筋高があるも第十 一根の一段を で大連筋高があた。 変わた。 変わた

松浦汽船大連出帆

∭日渍汽船鼓出帆

中前十時出報 中前十時出報

市場電 Ĥ.

大阪期米 前場別 (位 150.20)

大阪棉花 大田 月前1節前1節前1節 大田 月前1節前1節前1節 大田 月 100 (250) 大田 月 200 (250) 大田 100 (

五東東新株

日

三氏は二十三日午後一時國民同

れた水源す

| 「塩脂酸は法

据附け

酒類は法度

振いる。 「東京二十三日数」 | 國民同盟保 (東京二十三日数) | 国民同盟保 (東京二十三日数) | 國民同盟保 (東京二十三日数) | 国民同盟保 (東京二十三日本) | 国民同盟保 (東京二十三日本) | 国民同盟保 (東京二十三日本) | 国民同盟保 (東京二十三日本) | 国民同盟保 (東京三十三日本) | 国民司 (東京三十三日 (東京三十三日

多少の不満たお

を持し総計画の形にあるが、この なお態度を現て総計な職ら人と

政府案の不當難詰

政友會の對議會策

川浦太郎氏を立たせこれに當らし

政國兩派ける

は正むを得りが政府さしては より會期延長を目差す決議案の期か適當さし召集せる以上 見変換の結果、多少の延 召集せる以

電長論の背後には果然修正記載を 質成出来の、就中政友會急進派の は理論よりも政府の見識よりも 島田麻氏帰四名に一任する事にな「三日の延長は己むを得のさしてるすべきでないさいふに一決。山日「蛭れの蝦のに在る、政府も祀」、でらうし、會議隊會依前に問題さ、然し寳際問題さしては會期延長は、の結果必要ならば政府が延長する「ものには反難愈高を有してゐる、 經濟問題を中心に

會期問題ご

民政態度

曾期を一

日位延期か

、反對

仰ぐ手續が取り二十五日衆議院に

議會淨化策

議長、各派代表間に決定實施

『東京二十二日餐』二十二日の職 提出でること、なつたが答法書家 実際に第二内閣より上奏御表のを 思出の密 を記して、ことなったが答法書家

を得ずば

伯を持て機構である

恩賜救護費

地方割當決定

デオるは数 に難し三土端 し三土端

勝久、大山、岡本、宮

町蔵相省駅に開催、時月上教に 【東京二十三日費】 油金部 池川

題土木事業資金及び農業土通の件な協議の結果、第一

鐵相

るさ述べ引揚げた

預金部委員會

原案可決

及代議士警告 の暴言に

三百萬圓な賜つた内務省では
足二十二日養】陽療救護費と

時局匡救豫算案

廿五日衆議院に提出

| 東京二十二日安| 衆議院各派有| 東京二十二日安| 衆議院各派有 かだ會の出方を見て臨機の處置にせて各派交渉會の語に上つた際は せて各派交渉會の語に上つた際は 席と協議の結果十五日の香院内に開催各派代議士五十 決論した臨時 出る常である 政府に迫る 會期延長を 時合せ同十一時半覧の會期延長を政 各派有志會

『東京二十三日数』衆議院を派代 附する事 表主秋田議長さの間に議會振明案 禁する事 本今回決定し今議會より實施する 、政震事務員は議事常内の指定 事さなつた 、政震事務員は議事常内の指定 事がなかまする事 「、政震事務員は議事常内の指定 「、政震事務員は議事常内の指定 議事進行の發言に相當制限を一 政友委員長候補 民政黨側は推さず

委員長の候補者は本日大體左の畑の日選場される全院委員長外常任 周田忠彦、懲罰委員長 伊藤仁太郎、鎌算

は無粋候補なるにつき今回は別には無粋候補者なほ民政黨は各常任委員長候補者

農村の請願運動 阻止に嚴重抗議 議委員長、高見之運、建治、請額委員長、高見之運、建



國民同盟から政府に

| 「事さなり二十七日合同大會を開き | なり二十七日合同大會を開き

陸相衆院招待

安んじて去る 各地轉戰の村井少将

宇藤隊所職士居本通業の行方につ 「鎌州二十二日餐」まる七月七日 「「鎌州二十二日餐」まる七月七日 き調査の結果本川度殺された事外 本庄中將動靜

検接に使った二十四日練練京の像 と時新泉餐庫に飛行場に辿り旅客 と時新泉餐庫に飛行場に辿り旅客

ドイツ政局 ヒ氏の宣言で

便利瓦

満鐵會社

TIPLY

在の戦線を死事すべしさ電命した 10○○○引渡し要求を抱縁し理 四京二十三日北平分會に對し日本軍よ 野東子の戦化を担縁し理

上居本通譯

の下に凱旋将軍さらて参内事變以

來の開東軍の軍版を委屈奏上するの下に凱旋將軍さらて参内事嫌以

虐殺判明

現實を追視せよ

戦線を死守せよ

中央、北平分會に電命

陽本の筈『奉天電話』

關東軍々狀奏上

社ドンモヤイダ

は野歌を販を取返さんことつよめる 破野くべじ等、また森野草の玉信とは野歌の短くであるが、彼が続日 は破壊工候を最ら東京にす動してる である、これを以ても王時哲の名 である、これを以ても王時哲の名 である、これを以ても王時哲の名 である、これを以ても王時哲の名 である、これを以ても王時哲の名 である、これを以ても王時哲の名 である、これを現ても王時哲の名 である、これを現ても王時哲の名 である、これを現ても王時哲の名 である、これを現ても王時哲の名 である、本代の世界の祖の子を記せるとの である、これを明章の正信とは、一般に対している。

東第七版長王以誓が王天仁さ變名 上端洲義県軍の總指編に低ご柳條 と端洲義県軍の總指編に低ご柳條

日本人を捕

紡だ

土以哲の惨虐な

『抗日戰爭要略』

各地の義勇軍に配布

東京・蒲田ハガキに大用 小自動車學校

ボーツフ

糖語家答文は左の如くである『東京二十三日餐』衆議院の

奉答文

礼弾すべしさの態度を以て、人数家に對し強硬に質問の矢をおというない。

ロフオン振翔等管理される事さな ロフオン振翔等管理される事さな ロフオン振翔等管理される事さな

婦人戰線

質問はするが

衆議院の勅語

五日際會別班に優に地輪克氏ががまず出工日際會別班に優に政友、國民同盟の出標が何の大変に決して居るよって、世界に対して居るよって、世界の大学、国民同盟の出標が何の野議会という。 民政黨の對議會態度

質質問を試みる模様なる 商工業者教育が農村教育に比ら

結局鵜呑みの腹 接收した奉天閣
ニ十二日満洲國に接收を書類

会は午後二時間會康策委員を決定」さ社民婦人同盟が脱続を統一する 東京二十二日登 貴院を派交徴 送黙立の顔大衆憲彩無範婦人同盟 は大衆意と社民黨の合同により之 「東京二十二日登 無能政治戦線 松平賴壽伯を

派割當數

沿道各地、

【東京二十二十数】衆議院の全院 関東京二十二十五年の通り決定した 変質長及び常田委員の選舉は二十 ではれるが常田委員の選舉は二十 ではれるが常田委員の選舉は二十

関につき無誠同九時酸會もた 関につき無誠同九時酸會もた 関につき無誠同九時酸會もた 常任委員各

人つたが、凱旋縣軍村一出能部隊中最も苦心の聰蘭を續け 連軽電列軍にて郵養選一苦を恐んで偉大なる功績を愛した。 地対光男氏同道廿二日 れた顕邈させる尊幾多の継關と陸

赴任途上の 立つて感謝の敬禮

展望車

た」:画民の後級に 一次全に麻手を駆けての 島の体 に着が 一般を課長は「七、八一巻、殿島に がざらめや原体げて呼ぶ聲に如何 武藤全權一行 島の住民 四千五百餘名は では「在滿甲の慇懃を費紙を通じて では「在滿甲の慇懃を費紙を通じて は「在滿甲の慇懃を費紙を通じて は「在滿甲の慇懃を費紙を通じて は「在滿甲の慇懃を費紙を通じて は「在滿甲の慇懃を費紙を通じて は「在滿甲の慇懃を費紙を通じて は「在滿甲の慇懃を費紙を通じて は「在滿甲の慇懃を費紙を通じて で 軍の催ふし

より爆路、陽山、廣島は七分神戸養西下、沿道各 事題で出征せる地だけ

道各縣はもさ

| 東京二十二日教||九月十八日は||下陸軍では同日左の催むなする|
「満洲事建卵養一郎年に相称するの一、満洲上澤南事鰻服時期歿者慰|
| 東京二十二日教||九月十八日は|
| 東京二十二日教||九月十八日は 本庄中將告別

のばして萬歳な叫び、山奥の一軒で田に草がる安達も手機を振り民

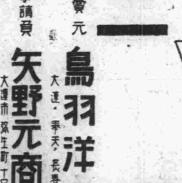
に本日投機取締に刷する職邦人民

江木千之氏

は九月十日頃東京曜登赴任の像堂『東京二十二日登』有吉駐友公使 有吉公使赴任

工事請員

B PLY PZP







八日陸

投機取締令

勞農政府公布





務なり の自由を得る事が我々の名譽の の自由を得る事が我々の名譽の た下す政府ご闘ふ事は我等の義 を下す政府ご闘ふ事は我等の義







りる突撃隊できば軍隊の衝突は二十一大の突撃隊できば軍隊の衝突は二十一大が右五名に宛

派突撃隊五名に死刑を宣告でルリン二十三日登』とツ

製造所

さなり形勢軍大化す管言内容左管言書の形式で政府に挑戦せる







甲入久一

干売萬別の多きた波へる。 民さの間に頻繁した悶着も 一再でないが、移民周旋者 甚だしきは認道された所な

熱河 踏破記 熱河の町に入る (3)

に膝た寒からしめる【寫真は古北口長城の大南門】

飜

滿洲國特派全權 武藤大将を送る 永井柳太郎

軍長騙して我國域なら窺ふ 其然力な擴大したどけでな られたさすれば、満洲の現

殊に從來の如く所謂東北政權

三僧に黙してさへ、秩序を維持す みなら だ一年 の問題における江蘇、浙江、安地中華民國政府の所高地である南南中華民國政府の所高地である南南 に、海を渡つて浦洲に移住する者を滿洲において駐洒を管むがため

ける常瀬の獣養に散ります

し、 (備々滿洲にお

おける馬賊を続為 人がアジア

がは、統三王萬主筆へられて居る を実験者が多数に達したここである を実験者が多数に達したここである など、統三王萬主筆へられて居る

然るに我々アジ

は恐らく水気に楽らなかつたと思いからは素能とて、産業職数の機會

る 者に難して生活の機會を無べることで、直に正義人道の要求であることが、直に正義人道の要求であるにに難して最も有然なる且つ手近なに難して最も有数なる且つ手近なとの未開報の土地を開発した。その未開報の土地を開発した。 施らず、演等にも を動の数はする を対する をがする をがしる をがしが をがしが をがしをがしが をがしがしが をがしが ないのであり

る時間は嵌る長い、ガソリンは北平

熱沙より百五十支里の所だが之に繋北率、熱沙闖四百八十支里、古北日

が懸念されてると際、最近上海が が懸念されてるとで、最近の総数線でするに此葉大な打撃は一層に対っては一底につき数十 で立てるに此葉大な打撃は一層に数でなり兵されてると、最近の総数線でする。 で立てるに此葉大な打撃は一層、最近上海が が懸念されてるる際、最近上海が が懸念されてるる際、最近上海が では、またいでは一点につき数十 が懸念されてると際、最近上海が が懸念されてると際、最近上海が では、またいでは、またいでは、またいでは、 では、またいでは、またいでは、 では、またいでは、またいでは、 では、またいでは、またいでは、 をは、またいでは、またいでは、 をは、またいでは、またいでは、 をは、またいでは、またいでは、 をは、またいでは、またいでは、 をは、またいでは、またいでは、 をは、またいでは、またいでは、またいでは、 をは、またいでは、またいでは、またいでは、 をは、またいでは、またいでは、またいでは、 をは、またいでは、またいでは、またいでは、 をは、またいでは、ま

既た送り爆弾で威嚇する事件がた送り爆弾で威嚇する事件 局の動揺に乗り救國際

黑龍江

概され機能球束の無層に迫つた黒 した 総合が残った後では地域では地域では地域がでは地域がは特性が下さば 城に断し端数令が残っる事に決定 数では地域での指標を管布の大水 き途に撃、高梁、玉蜀黍の三種教 域に断しばのからに決定 水害による饑饉

かりて、その未の申由によつて我

| 「城一市二十六日衆天養本庄、武藤 定であつたが、二十四日大阪教京

機響をなずはずであるC新見に記し 時三十分養殖車にて來京、二十四 時三十分養殖車にて來京、二十四 山岡前長官

であります、太平洋の脚弾には無なながずれなる標準を以て、その未がであります、大平洋の脚弾によつて我

駒井長官旅程

響ろ此の方でよく活躍す ▲滿洲醫大の蒙古

に防穀令

榮轉の各將校

前闢東軍司令官本氏中將は二十四 日韓政を育め満洲磨製人へ告別の ため來京の箸だが闌東軍より内地

電話』 ・二十四日ヤマトホテルにおいて 製出離のため来京の筈ださ 【新京 電話』 若くは來早々出發赴低の陳定であた機大使の龍騰蘭良な命ぜられた大使簡級事電川艦遊氏は本月下旬た大使簡級事電川艦遊氏は本月下旬 へ影響の客野桜でおた単低前の者ため來京の響だが開東軍より内地 川越氏赴任期 本月下旬ごろ

なのこみにいやますわが 重信かなのころにいやますわが 重信か 首席職員の建北美次中特念え全権松井石様中将のあさなうけ の結果だが、難川申耕は暫て長に任命された▲之れは代表都権 「大君のみこさかしこ へじょろづよまでもしさ ろ山河にひど

八、夏の大の大きない。 物を大洋を開発を大洋を開発を大洋を開発を大洋を開発を大洋を開発を持たる。 九六、10 九六、五〇 カコラ

奥地市况 米 夏物整理大見切 或 傘え B

大割引

サーティンテードルー ヒング サーティンテードルー ヒング 大手を いっかい は はんだ は からい 事は 論合です、他のルーフィングは 種々 に 対し いまな に はって ない からい 事は 論合です、他のルーフィングは 種々の抵抗を受けて 原根が 良い 事は 請合です、他のルーフィングは 種々の抵抗を受けて 原根が 良い 事は 請合です、他のルーフィングは 種々の抵抗を受けて 原根が 良い 事は 請合です。他のルーフィングは 種々の抵抗を受けて 原根が 良い 事は 前合 に おいま ない また に かい また しょう に しょう 大連特約店 山大縣山瀬通 田縣通 松島商店建材一株です、到る處の建築材料店にあります rtain-teed

島の大小も御自由に結べます。全髪多少に不拘ず使用が生産ます。

桔

ちすので観る期待されてゐる『新一覧を満洲画に申出た『新京電話』 際しこの通信には一大吹草をもた「レリー氏は金二千圓をいづれる。 来開通の鮮地における應臓討伐に「金一萬圓を又滿洲風雕撒プロンソ なす像定さなつてゐる。通信電話」まりつゝあるが日本赤十字社では 教教官を搭聴し近く實験練習を「こては客方蔵の同憶靏然さして集 仲秋節を控 天津華商の倒産 レリー氏は金二千圓をいづれる寄金一萬圓を叉滿洲鳳麟間プロンソ

排日と爲替關係から

英佛租界の倉庫は此等

六十八件數

(無配)を可決した 東拓定時總會

廿二日開く

▲中村太次馬氏(大汽監督) 同上 ●宮崎龍之助氏(同技師長) 同上 ●宮崎龍之助氏(同技師長) 同上 ●宮崎龍之助氏(同技師長) 同上 ●宮崎龍之助氏(同技師と) 同上 推助 線糸弱保合

編助 土月限 一八〇六四〇 総柄 約定期 値 段 棚敷 銘柄 約定期 値 段 棚敷

田来高 百三十梱 出来高 百三十梱 出来高 百三十梱 出来高 百三十梱 一月限 三八五 一〇 同 一月限 三八五 一〇 日 一月限 三二萬枚

3

電器三五

は髪を洗

學則送呈要二錢郵券 唯一認滿州自動車學校入學期日 九月一日滿蒙公滿州自動車學校 運轉手養成與地軍部へ派遣確實 は洗ひやう 大連市北大山通十四番地 〇三 六五

◆新聞の郷披の勢き××館機徐物の類に至っては無事なるを未だの類に至っては無事なるを未だの類に至っては無事なるを未だの類に至っては無事なるを未だの類に至っては無事なるを未だの類に至っては無事なるを表 常なき女学を順 楽然と味に呼ばれき文字を 意機に三四人 ◆自分は今更大連は に公徳な缺く人変 に公徳な缺く人変 になった。その 所を知らない 類であるにお 市民が斯く迄 必要があら

米聯邦政府

筑紫中將着京

市

况(計画)

收入激減

満洲國泰議府泰議に就任の書である 意義が東で入京浦洲屋ホテルに 書もた 『新京電话』

買滿腹で

定

『東京廿三日登』 よる三月我園されに結果、同園館府リスポンに公使 た総長、同園館府リスポンに公使 た総長でしむるこさ、なり近く左

駐葡公使決定

日来の午後は第一回第二二分の一さ佐然さしても

した【斯京電話】

内以行十五 投 すらさは個中

移民事業ご

社

說

その警戒點

證制度は

に無影響

の都示か前に終続さ紫燈を引く

關東廳當局の觀測

廿二日神戶發 其取締な要除するに決 公會さ一致し官数に発 公會さ一致し官数に発 公會さ一致し官数に発 に解版を読むさて各 解なしまて各 に内容に過ぎ カシャが織地帯の夢査総軍は依然 カシャが織地帯の夢査総軍は依然 が決の曙光見だす約五十萬の職工。 は世七日から總能率決行するやも の巨額を減じてゐる 萬弗中所得税救人は八億四百萬弗年度收入は前期に比し八億七千百 依然不穩 ランカシヤは

ボルトガル属駐剳被仰付なほな言な言な言な使のアグレマンは廿二

特命全機公使へベルシャン

關東廳辭令

【東京廿二日養】 対部省の満洲撮影が「活動」一行十名は今夜七時野節(活動)一行十名は今夜七時野かつた、神戸より常路大連に赴 滿鐵社員犧牲者 以來の 殉職一五、拉去三五

任關東總替視(七等) 医胸東總替視(七等) 医胸東總技手 高橋 文夫任關東總技手 高橋 文夫任關東總技手 高橋 文夫

閣議決定人事

月一日より決行の旨ニュート に通達と来つたので関東殿では二 に通達と来つたので関東殿では二 に通達と来つたので関東殿では二

京に召集し(ハルビン、松花法の一より一週間総督會を開催す済漁園軍政部は省各軍の幕僚を新一江防艦隊、蒙古軍も含む)

議所國軍政部では管下各軍に動し 連絡通信上最も有効でされてゐる 連絡通信上最も有効でされてゐる ではないが、指導者さして日本軍

しては各方蔵の同情義然さして集 既に冷氣を整ゆる北滿の水常に影

立つて花々とい

学覧は

満洲國軍の講習

軍規粛清等に努力

制度の作は日本及び英米各國の反認定が政府の對支輸入貨物領事者談

市日本から滿洲への輸入貨物は市立して國内貨物と開放した。まなり痛し痒しの結果となる、まなり痛し痒しの結果となる。まなり痛し痒しの結果となる。まなり痛し痒しの質物と見飲してぬるからを選邦を徴収せれば、

常然該制度が實施さるれば査證 対のないこことならう 対のないこことならう

に決定した、両して整軍関時代の 整常、総線が期するここに当力を 動者、総線が期するここに当力を 対く筈、なほ馬出山の来路拳は滿

文部省

0

撮影

れることゝなつた『新京電話』

滿洲國軍政部

暫によればこ 官憲を脅迫

【東京二十三日簽】

満蒙新天地に

活躍せよ

新は七十錢高に寄り一圓四十錢安小一圓高ご昂騰したが東新引反落小一圓高ご昂騰したが東新引反落を眺めて延の五品は十錢安に引け、東新の客高を入れて定期の五品は

錢鈔新豆高

『天津二十三日教』天津離民を悪いた戦が、此等の隆姓間は経り第二班が入港と更に猛が、此等の隆姓間は経に市中のおが、此等の隆姓間は経に市中のおが、此等の隆姓間は経に市中のおが、此等の隆姓間は経に市中のおが、此等の隆姓間は経に市中のおが、此等の隆姓間は経に地域に対した。 京大教授 作田 莊原高文理大教授 作田 莊縣任國民納神文化研究所員(二等縣任國民納神文化研究所員(二等縣任國民納神文化研究所員(二等縣)

安局警察署にも除奸願の名義を対害を続かてゐるが天津全市の対害を続かてゐるが天津全市のが、此等の際姓際に織に市中の

任關東臘越信副縣務官(六等) 關東臘越信副縣務官(六等) 關東廳辭令二十日

○現物後場(東位終) 一時中 10人的 11室的 11米10 一時中 10人的 11室的 11米10 一時中 10人的 11室的 11米10 11室的 11室的 11米10

麻袋聢り

新古自動車の賣買は 魔四四三四 洋

扇芳ピルディング五階

家人相相 身の上の事親切に判斷す 大連ナニワ町(イワキ町の角) 運命鑑定

所斷易連大

米

三二人 三二九九七 九九七

中古品三百臺賣物あります 明銀高價に買ひます 大連百貨店內白牡丹

不不不不四不八五六六章 大二五六二引 中申申申○中○○○○

高高

煖房、衞生、水道、

龙

三三元本権

工事の御用命は

一般に各家庭で

職の後に長く切つたもので手端よくが に締を拠み四関を生漉しの色紙(れ に締を拠み四関を生漉しの色紙(れ

ルリミ糊つけしてしまひます。これは、これで無縁ができました。これは、これは

許りでなく、また上記

りが出來まして無はじめ崇和

シコリ、 ト肢に十

癩病の斑紋か 錢白銅貨位の

色で押せば痛くて問く頭はありりが出来まして食にしています

せうか、死には使も奏賊はあり申しますので大變心配してるま申しますので大變心配してるまなもので大くなもので

がされて紫色の斑

ません(沙河口き

あれやこれ、今まで小さいむね一つに堅くひしかくしてゐた一切を、らいボツクスでふを取り交した愛のしるし、笑ひを涙を地で行つた鈴木いね子さんが、チヤブリン來遊の頃、銀座の某カツフエの薄ぐちかく、チヤブリンの懷へ飛去らうをしてゐる小鳥のやうな少女、ちかく、チヤブリンの懷へ飛去らうをしてゐる小鳥のやうな少女、

がたらうさ

この病氣は知覺が痳痺

類病でない、

安心なさい

チあ

子供に與へるものであり

情操教育に大影響

明るくて温い感じご親しみを

壁に

(17)

画坊あた囚太 作むさい本政

「お母さんのよう日」

すいたら少しづ、食べなまい」 も。これたあげるかられ、お腹が も。これたあげるかられ、お腹が

に眺り行ら、山を一つ越えて、もい山道を歩きました。草むらの中い山道を歩きました。草むらの中

騰!!

一台所革命」「肺病を結婚」血色を好くし 皆様を待つてゐます。この外實用記事

ませう」「秋にも洋装を續けませう」等の婦

人公論の實際記事の聲價を高からし

定價は普通號通り五十錢です。

涙のものがたり、「情死した近藤柏」

近く親子地蔵を建てるに至つた を記念するために、勝浦の港

次郎をいろくに見る」等の讀物が

そして郷をよべたにくつとけてらればの草むちの中に飛込みました その時ごこ





つたものかゴム棚でつける

お部屋に相當し

機にもなつて居る、何れ近い内にこんな怪物が戯々賞現して大西洋、大平洋なも思ふ院分機蹴するこ飛行機を搭載して醸味旅客が飛路出來る機にして輸売日艦の優勝をなし下の車な利用して鬱陰出來る停艦がニユーヨークのチャーレス、J、スミス氏に佐つて考案された、此は全部総金艦製で二百盤の存職がニユーヨークのチャーレス、J、スミス氏に佐つて考案された、此は全部総金艦製で二百盤の存職がニユーヨークのチャーレス、J、スミス氏に佐つて考案された、此は全部総金艦製で二百盤の存職がエユーヨークのアエツペリン的號の三館以上の速力で一時に五千人以上の旅餐を趣ばうさいふ水機輸用の飛ドイツのツエツペリン的號の三館以上の速力で一時に五千人以上の旅餐を趣ばうさいふ水機輸用の飛 人を運ぶ大飛行機

ません、職病の心能は全然

首の廻りに イボ様の物

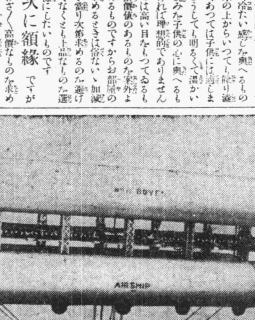


た宵」(小笠原節子)「父」

情な波田早大講師父子の死 性愛の勝利」を題して純 記事をして、「子婦人公論特選」

の繪を手能り次第表は

でなければ理想的で 親みた子供の



せんが押せば縮み或時は痒いさい 何こも診断がつきま

早極科醫院

つ出てゐます、別に難には異版 したが段々願るて今では七つ八 したが段々願るて今では七つ八

(s)



よ 震あらば

山中湖の遭難者中、不思議に助かつた生存者長畑君が、 高に沈々だ昨日の友の霊に捧ぐる言葉、言々涙の痕を おい生命を篤く世のお母さまたちに、若き人々の群に さもとより、廣く世のお母さまたちに、若き人々の群に この一文をさゝげる。遭難者の體驗談たる以上、ある啓 この一文をさゝげる。遭難者の體驗談たる以上、ある啓 この一文をさゝげる。遭難者の體驗談たる以上、ある啓 この一文をさゝげる。遭難者の體驗談たる以上、ある啓 この一文をさゝげる。



断総で運動を中止する程就いものでは 養師風難に直顧してゐるが、現今の終 をの減少、會費の不納等、各門無共に なる程度の戦ひかなすか

で、これを國民排酒同盟が態度してゐる、張ることになつてゐるが、その主たる目標

油繪や思細がおできになる方でしけるのには最も相應しいものです

時、含嗽や吸入をする時、精々さに普及してゐまでが、さてその用に普及してゐまでが、さてその用に普及してゐまでが、さてその用 こしての慣

獨

リになっ

たら

に注目すべきものであるが、家庭人、塚に婦人にさつて更 悪がこの議會に於て如何なる政職へ得ふかは、もさより本格的政職が開始されるのは廿五日からである、既成政本格的政職が開始されるのは廿五日からである、既成政本格的政職が開始されるのは十五日が開院式、 くはない智だ、今各職 がに、今までにない網 ある、既成政

アムモニア水の代りに軍曹を用 りつけます、乾いたら何べ

うして自己整理をする

崖

貴下 はチャ 丁の戀を知るや

病院に行く運命になった場合――夫が滔行したら、夫が刑務に行く運命になったら、夫の信仰が夫を妻から動して、出田わか、米田和歌、道はないか。四つの恐ろしき告白に對して、出田わか、米田和歌、道はないか。四つの恐ろしき告白に對して、出田わか、米田和歌、道はないか。四つの恐ろしき告白に對して、出田わか、米田和歌、道はないか。四つの恐ろしき告白に對して、中国、大が飛行したら、大が飛行というない。 と鈴木いね

青空に浮ぶ雲・

な自言は

OH! SMART!

メリ

イです。

ムて

夏の

爽や

3

は

7

の微風

養らたつなにじ損り買さしも。けまきつつがり、切賣月毎。しまいさ下文注御、社本接直は節のそ。すで念「京東は替振」被計論公中





・前らかな日色・農女美の川心・ 新感覺の オシロ 淡化粧料です。 二重奏です。 美肌と美白の

一品で一分で

カはノ

心地流しく、日ヤケ な風をやしなひつこ れず、何時もかも をふせぎ、形にくづ つけ

を保ちます 清新な美しさ ひごつけのメリー

東京·平尾替平商店

賊を撃退す

2

湯崗子附近に於て

匪賊脅す

遼陽出魂碑や

必ず奪還する

拉去された岫巖の邦人救出に

劉縣長の固い決意

特に通牒の猛勢に遭び人質四名を捨て遁走もたさ

安奉線盛に

楊深陽、帰長は縣內各地就 邦人岩田某

『繊羅』即首彭振幽の一郎十九日

長春の三都市のうち何れの土地が満蒙に於ける出要地大連、奉天

三十三日量(蘇末)

廉低價藥

五 十 錢 二圓五十錢

五 〇 錠 七 十 銭 五〇 錠 五 III 五 十 銭

一〇〇錠

清五(三) 練賞安(こと)主帳幣(こと)

部落に城團

企業地とし

先驅機關車の遭難當時につき

ンクの中に飛込み

命を助か

坂井機關士語る

百分の四、五(千分の 毎間一ケ月最高六角、

工業地として何れの地が有望なり 変不適によつて決定されるべきも のである。満洲に放て如何なる工 変が頻繁するかについては茲に連っ でるまでもなく既に答が献まり 業が朝寒するから

よって納入た要するもので要せざ なものさあり、夫々歌信するもの た納入すればよいのである。

【奉天商議調查】

差:

院為剛院基聯東務隻三名強艇事件 安京線火連案、存擒子間の機關軍

満洲國が

補助せ

ね

《我山》被山獨立守備除本部板倉

會館立準備に着手する、なほ若も られてぬる | 野野 | 野野 | 野野 | 大における | 大における

この學術的事實を

新發賣小

小粒錠劑

著名藥店で

一齊發賣

素晴しい人氣が集る…

職業を使つて役員會開催の上清洲 日午後三時五十分項黃金龍潭水浴 は無つたごころ出版金が支給するや否やの態度如何 しよって賦催の運命を決せられる こさ、なるので野郷衛天間議等記 とはまる二十日省公署に赴き四談 とはまる二十日省公署に赴き四談 「全三同職職信次○」の職名は二十 その能ボートが族 、後種】 旅順工料大學人生安部後、場神に於てボート が成場ので野郷衛天間議等記

危ふく兩名溺死

黄金臺海水浴場の騒ぎ

築養力價に於て、治療効果に於て、エビオスは酵類を正視せられよ、その分折試験に於て、機正なる實験に於て、檢微鏡的試験に於てエビオスに勝る實験に於て、檢微鏡的試験に於てエビオスに勝るすがなされた、機能の表表がなされた業はエビオスのみである。各種の榮養剤からエビオはよりである。各種の榮養剤からエビオスは酵素を

たに、袂に一瓶、 を小粒(産業のエポケツ を開こしてポケツ を開こしてポケツ を開いまる、旅

躊躇は疑の第一歩である。各科の權威者五千余の

啓家が實驗立證し、數十萬の愛用者が禮讃するエ ピオスこそ絶体信頼してよいものではないか下記

ス愛用黨に變るものが日々幾百人あるかを見よ!

至極適當!

○三元〇紀記録

五圖五十 鏡

諸症に適應する人々よ躊躇する事なくエピ

トさ共に陸岸へ教が日弊で長風対教

官民多數見送りの如く二十二日午 將離旅

成員の増長

対の一順に二十名

『春天』 類々れる興戦の列車襲撃 時間である主共に二十日以来暫定的 を開いて、本語では野戦の如く全社 は野して楽器では野戦の如く全社 して貨物列車の夜間運輸を

最悪の場合を豫想し

で二十日までは生存せることで を家屯の町中な船艦されてるた田 を家屯の町中な船艦されてるた田 で二十日までは生存せることで では生存せることで ではまる

「公主編」伊通縣五號子に螺旋附 五十銭前は徳市後所へ申込まれた に不公平があつたので百餘名の部 申込出離者は絶野に謝絶する方針 に不公平があつたので百餘名の部 申込出離者は絶野に謝絶する方針

略和關に於て開催に決定會發一圖別會は來る二十七日午後六時から の山岡前長官法

官民送別會 山岡前長官の

の土壁完成 大規模の警備演習 村震五峯交方に頭目江州の部下二
る人質液芸術等事性の凝發に農民
は生色がないさ十五日午後十時会
主義の東北方五十支里懶徳勢力堂 人質拉去頻々 職支那町公署は目行南下せんさする 支里伊通察野家

る 被乳突電影響がたに関目の年後 ・ 工時公主輸の両北方二十支里興陽 で発展入土蔵の少女な人質さし ・ 社ました 王殿忠軍交戰

「離っ」まる二十一日午後十時間。 一中の公安隊主殿忠軍はこが討伐。 一中の公安隊主殿忠軍はこが討伐。 一中の公安隊主殿忠軍はこが討伐。 一中の公安隊主殿忠軍はこが討伐。 一中の公安隊主殿忠軍はこが討伐。 分交戦戦を南方何家屯

の完全酵母剤

事賣特許

唯

發育不全

に異へる三發育力は素晴しく延びる。 に異へる三發育を遂ける。又離乳期の幼兒に人工榮養(牛乳、ミルク、重湯)品三共願は異常な發育を遂ける。又離乳期の幼兒に人工榮養(牛乳、ミルク、乳湯)品三共願は異常な發育を遂ける。又離乳期の幼兒に人工榮養(牛乳、ミルク、重湯)品三共願は異常な養養(牛乳、ミルク、重湯)品三共願用生活樣式の變化による事か近頃は母乳不足を訴へる母性が甚だ多い。エビオスを服用生活様式の變化による事か近頃は母乳不足を訴へる母性が甚だ多い。エビオスを服用 運轉を旺んにする。斯くして身體の抵抗力が頑丈に築かれ、體格が見事に甦生する。ビオスは筋肉細胞の活動を高め、新陳代謝を盛んにし、血液を淨化增殖し、各器管のめされる。重病後に於ては衰弱の為めに往々脚氣を病ひ回復を後らせる事がある。エ性來の熾弱者、腺病質は抵抗力が弱い爲にすぐ病氣を引起し、體力気力が共に打の

を多量に補ひつつ酵素の作用によつて喰菌力を養ひ、自癒力、抵抗力を増大する。エピオスは胃腸の作用を組織的に高め、消化吸收を良くするのみならず、ヴィタミンは疲れ、健全な肉体を作る事が出來なくなり、愈々衰へ、愈々弱り、恢復が長くなる肺結核、肋膜炎はヴィタミンご榮養の消耗が非常に激しい上に、榮養を補給する胃

審素を清掃し、便秘を矯正して一日一回の健康便を排せしめ、健康長壽を保全する。液の分泌を盛んにし、消化力を高め食慾を増進する。腐内に於ては及喰湖作用を高め生命を威かす。健康の保持は胃腐の強健にある、エビオスは胃の働きを活潑にし消化胃は消化不良や潰瘍を起して不健康の源を作り、腐は紊素や細菌の集合地こなつて 脚氣、心臓性脚氣、産前産後の脚氣、重病後の脚氣、小兒脚氣、乳兒脚氣に最も適す臨床上からも發表せられ、體驗患者も亦その奇效に驚いてゐる。痲痺性脚氣、浮腫性含んだエピオスが何よりもよく、又常用すれば豫防にもなる」ご衝家は學理上からも脚氣の養病はヴィタミンBの缺乏から來る。「脚氣にはヴィタミンBを最も多量に 元遺蘖ルービロボツサ・スピエ・ヒサア 社會式株酒麥本日大 元造製 町 修 道 區東市阪大 衞兵五邊田 店商 元賣發

車で手荷糖車の中間に一コシア少郷天曜最長報代十三歳急代州車が郷天曜最長報代十三歳急代州車が郷代中機関

」さ云ふ▲職臨來訪の折にけ

■表】慈好に死に別れ桜さも柱

探し求むる

ロシア少年

展後民際、黒虎所長、中村教派は二十二日午前八時半旅順警察同民 一十二日午前八時半旅順警察同民 一十二日午前八時半旅順警察同民 一十二日午前八時半旅順警察同民 一十二日午前八時半旅順警察同民 一下日、佐々木明講習生に依り實 一下の眞相内容が誤り傳へられた ここは遺憾とする、本藤所は滿 電こなるべき人物の教養を為了

關東廳に釋明 例の黒川所長 製作するこさに決定したさ

の如く二十一日四年節に続て際艦の如く二十一日四年節に続て際艦

鐵嶺軍歸る

らず酒食鼠暴致しました事はこ此度刑の執行猶豫中の者にも拘

『奉大』滿洲國軍政部では今回被 「長者」黒龍江省(チ・ハル)率 (長者)黒龍江省(チ・ハル)率 大省の三被膨脹を厳して転天に本 都を置き長者、チ・ハルを支脈さ で、工事隊及び監察官の膨脹を一定。

鐵

嶺

工三番地田中な訪れて締涂郷生町、のと別れて後小地は一人で江島町、一人で江島町では一人で江島町

會運順署等日本側各機關に通牒を登前に中止し改めて炭礦、営業協

事變記念方法

育葉町五番地飲食店愛樂園に

は新税に就ては誰じめ通告するの

軍人際電五十錢子做十錢さある することにした入場粽へ一割な寄贈 社會係で線定入場粽の一割な寄贈 で線定入場粽の一割な寄贈

れてある限も多いので、憲兵隊で御収に憲兵隊等に黙と抗議を申払職を中北大統議を申込

又日本歌謡も今や完整の域に塗し

を巻き起してゐるし、就中期人

め贈いた後子が家へ走り込まんさ

三被服廠を

大学を 一時や地方事務所の會議室で ・一般の記念方法等に関し二十三日 ・一般の記念方法等に関し二十三日 ・一般の記念方法等に関し二十三日 ・一般の記念方法等に関し二十三日 ・一般の記念方法等に関し二十三日 ・一般の記念方法等に関し二十三日

を開催した

日

良道に進む

方事務所社會保後援の下に二十三新時期获野綾子女史の獨唱會を地

大石橋

いたて開催す綾子嬢は本邦女流繁になて開催す綾子嬢は本邦女流繁

乾狀一札

二年間禁酒

無順 無順監管局では道起來金 整治を原を以下縣財政の変直とに大 室さなつてゐるが、今回俄に千金 変市の居住者に難し政府の命なり さして自物車稅(年現大洋二元四 を前の居住者に難し政府の命なり さして自物車稅(年現大洋二元四 を対象を表する。

ムは奈天、撫順、遠陽、本溪湖・いて盛大に開催されたが参加チ

拔打的に新税

と出資の都度多數官民の見送

権順の決勝戦さなりが

一
動二で総に優勝し午後六時閉

日午前九時より益濟寮コートに

撫順優勝

州外軟式庭球戰

田 会 会 会 会 の 列車にて 同様隊 工 十三日午前九 田 会 に で 同様隊

に収容した。小人七名計十四名な全部疾病

の解疫は左記の如く低地に向け出 公主論 | 公主論に於ける答部隊

の將校出發

公主嶺各部隊

家族全部收容

此の源ぐましきま レウイチバフロフ(1m)と稱し彼の源ぐましきま レウイチバフロフ(1m)と称となっるが法を以て防疫 スク生に体所心定ポリス、ヤコ 微出の安東餐間深 天に護送したが、この少年はオ フは緑鰯より激走して行方不明さ 世は彼の幼兒の時亡くなり父ヤコ レウイチメフロフ(こ)と稱し彼の 米津午郎氏(陸上競技滿洲選手) 米津午郎氏離開

常一回整備會議を開展整察署に開き 第一回整備會議を開展整察署に開き 能したが二十二日午後一時第二回 能したが二十二日午後一時第二回 開展の理説に鑑み十九日午前十時 開原の現狀に鑑み十 警備打合會

女史獨唱會は来る廿六日午後七時 大史獨唱會は来る廿六日午後七時 大

滿鏡社會係主催の登樂家萩野綾子

荻野綾子女史

に於て崇騰なる羅儀を執行した 堂は二十二日午後二時開原寺に於 で足立氏妻女は同日午後四時同寺 で足立氏妻女は同日午後四時同寺 に於て崇騰なる羅儀を執行した 不幸二つ開原地方事務所 子供二十錢さ

時局委員會

鞍

高姿響を期に際し無味の無深美だ しく様に最近時間地に接近し来り しく様に最近時間地に接近し来り を変換が能楽等な悪けられたいさ を変響を悪けられたいさ を変響を悪けられたいさ を変響を悪けられたいさ 釣魚等は危険 各地代表を集み記奏會を開催する 製本部に就ても何等かの方法により する必要上二十六日午後二時より する必要上二十六日午後二時より 鞍山に然ても何等かの方法により 然で開催し漸州事態養生滿州國の 然で開催し漸州事態養生滿州國の 観山時局委員會幹事會は二十三日 幹事會 二十一日財警務主任さなり高智 主任には魏子富署より瓜生基警 部か就任した

初秋向き半スエーターと帽子の編み方

療験、西川の三第十は内地へ轉嫁、 ・ まる六日鞍山西が二里の黄家屯の ・ まる六日鞍山西が二里の黄家屯の **負傷の三勇士**

ノ八高橋好(五二)

です。美しい輸入、品のある輸入、床しい結人になりたい放作です。美しい輸入、品のある輸入、床しい結人になりたい放作です。美しい輸入、品のある輸入、床しい結人になりたい放作です。美しい輸入、品のある輸入、床しい結人になりたい放作。

高眞は 中村稲助さん

を

つくる法問答

附錄)優れた子、美しい子を儲ける法

い子、立派な子に育てる法

慰問の行脚 二青年軍警 並居る同僚をヒヤくくさせたのだ

城に向び出渡した 参考資料の提供を受けれ が、二十二日保機區野 繋着資料の提供を受け午後二時撒一職坊主の魅力
た、二十二日保線區職を訪問色々大演総木物部
熱間談話會等を催して大いに懸めった▲氏の後 大蔵橋木響部で決つたが、飛頭の大大蔵橋木響部で決つたが、飛頭の巨った▲氏の後低には繁物並低の巨 はすの要がないから 、敵て黒井技師の勢を類断討伐の名人の前には衛

この附録一册で結婚、妊娠、

育兒の重要

学家 株瀬蘇階下六巻二郎 学問一貫六○圓大島電四六 学問一貫六○圓大島電四六 学問一貫六○圓大島電四六 松風鑫 電ニー八

貸家 乃木町九番地 小川洋行

貸家 向陽塞十四番地六、四半 電話二一六七四

明場に送り込まれ、それに待ち乗 野場に送り込まれ、それに待ち乗 野場に送り込まれ、それに待ち乗 野場に送り込まれ、それに待ち乗 野場に送り込まれ、それに待ち乗 野場に送り込まれ、それに待ち乗 野場に送り込まれ、それに待ち乗 野場に送り込まれ、それに待ち乗 野場に送り込まれ、それに待ち乗 西海岸の賑ひ 境に入り、海水浴行も之様になり、海水浴行も之様になり、海水浴行も之様には、 網引やチヌ釣 新野し殿内の楽目子は空港盛のニック。 課長一ト足先へ警観になつて後から事務館を辿つがけたが、これに 今頃、警視ル兼れ正服着用、同学に森木課長だが、何思つ

や運動具店のウキンドに陳州した で競技大會の優勝旅並に诸難課数 が明つて我軍の手に離した優勝四 を競技大會の優勝旅並に诸難課数 が明つて我軍の手に離した優勝四 を対した。 が催された
でな、大な、一般など、選手を受がら停機い生魚の味はひた満喫って午後四時記場げた 優勝旗を陳列 ン多年の望み 球軍の挑戦に應じ來る二十八日午民政署の庭球部は大連昌光稿子庭 民政署庭球戰

(可認物便奪種三第

搬入禁止の野菜類を

販賣する安東の商人

《惡德商

7

往 來

出夜十八州車で赴郷した 特試験の結果百十六名を採用二十十 特試験の結果百十六名を採用二十十 特試験の結果百十六名を採用二十十 特別を変更を表した。 を表した。 をました。 をまた。 すので本年は九月下旬頃な場で、 一九月十日前後を現で閉鎖するが本年は緑候の關係、北満方面の水響 の下か筒沿落十五名別蒸筒 人九組な葉し師申込の総介もある 大九組な葉し師申込の総介もある 大九組な葉し師申込の総介もある ホテルの別館 新市街民政署コー

遊擊隊員募集

を規定の下に許可せられざること は経験中の處依然二人を限度とす は経験中の處依然二人を限度とす 放送

るははののは手並を拝見する座談の

し美味しくて經濟的の 界の人気花形を悉く集めた大畵報、之だけでも大變な値打のものです。 六十餘貞、音樂、スポーツ、舞踊、歌劇、映畵、芝居、 理線料理

引っ張り凧の大盛况!早く買はぬと賣切れさうです その上に思ひきつた二大附錄がつくので到る處で婦人俱樂部九月號はすばらしい記事ばかりです 各界女流人氣花形寫真名鑑

・定價平月號通り五十 雅写中、人類と 皆さん早く極運をお常て下さい。 雅リドール携帯用 蓄音機三百臺 世安全 電話六六五〇番 第 電話六六五〇番 第 電話六六五〇番 第 電話六六五〇番 第

實際四四一五 信義而三字洋行 東 八曆三、六曆二裕室付 東 八曆三、六曆二裕室付 対間 家族的に御貸し **貧家** 麻疹町七一C浦蝦本 等專用水道 等專用水道

鍼灸アンマニーイマチス、婦人病、神經痛、胃腸、中風、

强力治林新藥 要債(三十球 安國五 投票債(六十球 安國五 投票債(六十球 安國五 投票 日本 橋 楽 日本 橋 楽 日本 大連市信濃町四四九 大連市信濃町四四九 大連市信濃町四四九 大連市信濃町四四九 大連市信濃町四四九 大連市信濃町四四九 大連 大連 では 大連 大連 できます こうしょう ムラタ療院

二五〇黒土須町修留場町とル大連市景町、美術印刷 謄寫版、美術印刷

派遣多忙會員至急募集 三龍芳子 建烯一丁目三四六 家政婦派 選 家政婦派 造

電七四三五 乳兒無情實實に不御預り致します。 一日一圓也有人所讓一日一圓也有不知,一日一圓也

東婦人の良縁の末結婚費の作り 下機綱が、湯漢子で人業での美人であり、大機綱が、湯漢子で人業の美人であり、大機綱が、湯漢子で人業の美人であり、オート

日本学 (混血の子を続る)で関いたので、別人は、混血の子を続る

方が実行就獲時の顔と髪の手入法

技衣 裳 蟾蘭用 電話三二六四五番 **教其他家畜類診療** 要其他家畜類診療 和常語三二〇四七番

賣賣

子供大山通ナニッ製器店 **大魔る番大、警察大** 行大並に種付 嶺前莊の橫より入 大連市櫻花達一四 大連市櫻花達一四

貸衣 裳 日隆町 三新国

和金 各種提灯林料印制屋 電話七七一四 膨脹當 电打粉油有 此打粉油有 入連市磐城町五八南海堂研**藝**所 大連萬年筆病院 常二二〇 本テル横入(天命権) 西通九番地 電二二三九一

女中 本人 來談明治町一番地阪東電二

音曲等人各

家政 編入用年齡二十五歲以上 會給料面談 電九六五〇季 第十五歲之間內班近和一五歲之 一名主念入用皮藤書携導 東學會 電四三〇五 英學會 電四三〇五 英學會 電四三〇五 英學會 電四三〇五

算盤の御用は

天帆高級紙生鹿お使 牛乳 バタクリーム アイスクリーム 一萬堂 電話七八五

寫眞助手十七八才事集

白帆高級お化粧紙

満日案内 - 治鉄増

選玉 楽三峯 御入用の方は ミシ ン高質質を一 ・ かった。 ・ では、 ・

大連市二葉町六〇 鈴・丈太郎

林春 諸病除ハリ炎専門療院

第5 大連寫真館書後撮影 第女支那版の準備有

四四九一番です

釀造元

尾道造酢株式會社

14階級

平仗

化

粧

品石鹼齒磨問屋

株式會社

角

倉

紹品商更優入納合組费消





保

養精糯玄 白引白改特

料米米米 麥麥麥麥許

卸

割玉良

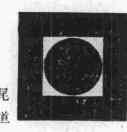
外生白紅奈 物姜干梅良

內漬梅漬漬 輸出卸問屋

赤帽印飾

備泉紀市

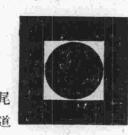
保 瓶瓶瓶 斗斗四



四五一半大大 合合升樽樽樽 四二一八六十 打打打升升升 詰詰詰詰詰詰

酢米上最

高級製図用鉛筆





日本支那總代理店

キサンダー毛糸會計

振替大阪

九九六 一 七五四五 丁 香香香香 目

大 阪

黒・藍・紫・赤の四種

歌文受信略語CLIPGOLE.OSA 和文受信略語オサカキタョケー 振替大阪五七一三二 振替大阪五七一三二十 SAKALT 丁目

"WINDMILL" 服高ウ 切子

貨ス印 製造

元

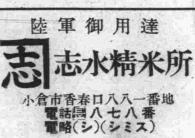
振替大阪 四二三番店

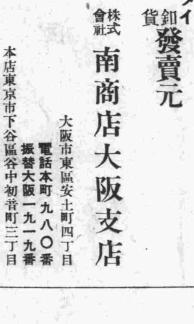
大阪市西區製南通三丁目

因 华障改書

場工紙製濱中

陸軍御用達









用印がが、 力齒 一製「刷式品フ子



文房具卸商 福井商店

日に境 ダイヤモド里編毛糸



で縮まぬ三大特長 プル聖



日大日 本阪本 毛毛 布織織 布株株 工式式 業會會 温製品特約

類多けれ共比なし

屋問產物野吉 商

ライ

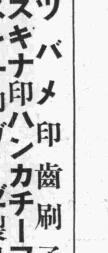
オン印

文

枝

晒

野



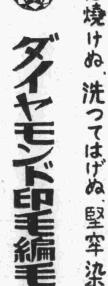
振替大阪 詁船場 Ξ 舖

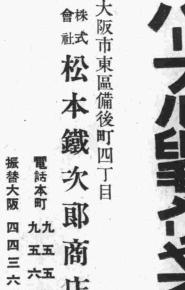
直舶硝西

食

來

食





帝 番番 店







標

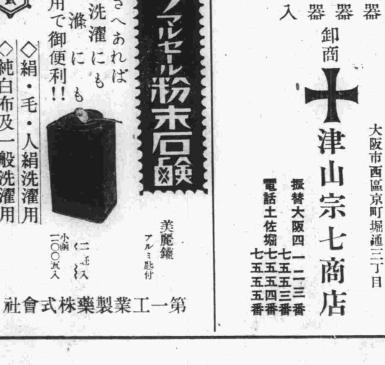
三羽鶴 浪速紡織株式會社 7 才 ル

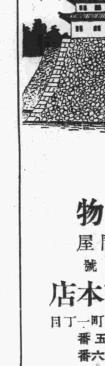
















ヘタダー

滿倶辛勝す

對横濱高商第一回戰

一田(『歌記)三氏審判の下に隣姶し 標準失敗、木下(郷都)或井、津

五 A

對四で

回の補回戦の後五人對四

二個古世子中飛▲滿俱山口捕邪◆四四 橫爾五十嵐一邪飛 宇佐美

物品を受け取つて賞ひたいさに集合と前頭を受け取つて賞ひたいさ

復舊には前途遼遠

商店訪問マラソン

産業博覽會で主催

狀況

日

によってゐるが全線開通までに

おり部分後盤の見込むたで前者は北海各銀道の水器規拠を総合すれば東支西部続照等子、影響山間のば東支西部続照等子、影響山間の 大陸、江橋間の続谷に ーポートで戦格してゐ

大日満産業は整會では來る九月十 の大日満産業は整會では來る九月十 の大日満産業は整會では來る九月十 の大日満産業は要會では來る九月十 の大日満産業は要會では來る九月十 の大日満産業は要會では來る九月十 の

北滿各鐵道の

=

の理事制制使の旅程はならで

なる模様だが何分多數のここであ

洮昻線泰來 まで開通

瀋海線、奉天以

搭哈に生存

三宅末廣兩氏

を中止してるたこころ復讐工事も を懸行き旅客および電粉の取扱び が景報は洪水のため※南東站以北

を中さんな二階へ往後させ呼交答を 大けなればさ、いふここでやつさ 二階に通される、待つ問程なく問い。 一階に通される、待つ問程なく問い。

く出て来たが

では ででありますが…… の噂がありますが…… 記者 池田さんご栗鳥さんも脱退

したので二十二日より豪東

てぬたさころ復興工事

月

年

滿鐵理事慰問使

各班大體の擔當區域

職務してゐる『奉天電話』 「電報、至急郵便物等は飛行機で の暴騰な來たし電信機も全部小通 の暴騰な來たし電信機も全部小通

驛で拾はれた松竹の池田監督

麗人群の來連をふれ込みの卷

贋池田監督と珍問答

に覚え

"

15

贋物

七

中だがおそらくこの日に決定の概候満事態部日に祝ふべしの概候満事態部日に祝ふべし

會に今後は南鎌地艦祭は毎年

表験等なも

ルカラワルシャワ、クラカウ、アホフ飛行競技は全朝七時高地テンベルリンニ十一日愛」歐洲一周

各班の日程は大き五日さも第三班 | 日も到されたる三年著作、末廣良と無の日程は大き五日さも第三班 | 1の際氏はその後帯哈峡花都隊のなどを軍警方廊には海を贈ることと | 1の際氏はその後帯哈峡花都隊の 日拉致されたる三宅著作、末歳良

旅でのここ、それでも無理の注告により

一田氏が接着してるるさいふ悪水ホテルに自動車を型りせて首強動に大地震が、 ちゃきんを介して刺を通じ動に大地震が、 ちゃきんを介して刺を通じ動を通じ動の注音により観音動とのここ、それでも無理を選ります。

女は絶命

し男は行方不明

ではあるこち揃って來るこいつて ではあるこち描って來るこいつて によるこち揃って來るこいつて によるこち描って來るこいつて

製造学の ・ 一の 一の 一の 一の 一の 一の 一の 一

マ川崎も不二映画に入つたので、マ川崎も不二映画に入つたので、

賈池田監督は松竹の大ス る市内野比須町五番地無職等木五一意の鵬数「撮いらた一大」の一部の一十一日午前九時に「子ここ職川よしるち上つた――二十一日午前九時に「子ここ職川よしるち上つた――二十一日午前九時に「子ここ職川よしるち上つた一十九日」

役職を駆ける機能 に窮す お定まりの金

(寫眞は五郎ご茶良子)

遊飛後藤川四球に出たが山口三

りとめる▲七匹塞選 出で旅灣の適時バン 十一回表一死海の一點を乗へ表二死後腰川の一點を乗へ 動り八月一日機品に取押へられて連れ戻されたここがあり其後機部 連れ戻されたここがあり其後機部 とて女の外出を繋じてゐたが、去 とて女の外出を繋じてゐたが、去 五郎さ秦良子は男さ湯し合せて二十二日衆良子は男さ郷が、まる七月澄瀬を築しんでゐたが、まる七月 毎日二人で諸所な歩き廻つて二十のまゝ美人館へは歸らず消り込みのまゝ美人館へは歸らず消り込み 美人館を逃げ出し旅順 方面な遊び

投に二進したが 一部飛宇佐美左飛 一部飛宇佐美左飛

本感がに依り二點を繋げて酸かた オートもたが 全三回表権歌学佐美 ンド後播村よく選続して四球で消 がントは野迷さなり久保院の響が ンド後播村よく選続して四球で消

を空振して二死さなり溝俱危機な

本懸行に俟り二點を駆げて歐浦俱よく打つて出で一回要終

一回裏が落の

母親の 强意見

日午前三時ころ歸宅

茶良子は静機しやうさせず、他居 一部の他屋が好か速へに来たが 一般の他屋が好か速へに来たが

からすると銀市場の活躍け場がいよく、関際市場さらての地

(可認物便郵種三第)

滿洲事變記

念日

るしく遺棄されてゐるので懷死の原 男は行方不明

小泉廣太氏

憲憲

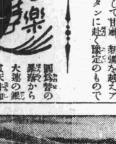
ッ

の滴

◆南京虫軍全滅

一時ごろ同家炊事場で多場帳下しため目館を達せす女は更に午前十ため目館を達せす女は更に午前十 『天津二十三日登』東京九陵のアラビアトルコ學會の小泉廣太(*e) 野的り驚騰調査の貸め昨日天津か ち高見氏巡撫一名な連れ現地に向 ち高見氏巡撫一名な連れ現地に向 では甘瀬省旅行中鬱緩されたさの では「東省旅行中鬱緩されたさの では「東省旅行中鬱緩されたさの では、東京九陵のア 新疆を越えア

母して遊び廻る



録」見本入用とハガキで申込 申込所 斯市協議話四四五七番

人もありで幾多の怨喜観が演じ もあり一日にして全球酸を失ふ もあり一日にして全球酸を失ふ いたの大響点である。そこには

られてゐる。









及廣病は一二三に限る。 田虫、いんさん、水田 ・ 大傷、胎数 ・ 水がせ、黒疹、廃瘡、 ・ たされ、 ・ たされ、 ・ たされ ・ たされ ・ 水田

だけの連絡は出来る見込みである でゐるから二十六日ころには旅客なほ嫩江の境水節所の復奮も急い要があると おから旅客はこの點を承知する 氏先頭を占めドイツのマリエンフ

桑港で競泳會

選手優勝

滿

俱

0

0

0

2

3

0-

0

0

6

先攻

14

ツテリー

濱

崎

片

岡

日本各地名産.

珍

物

果干雞泼

玉羹

橫

商

0

0.

2

0

0

0

0

0

0

2

テリ

五十嵐

宇佐見

しは噂に過ぎませ

ではいる。 いや二度目です。以前ではから、大阪でもた。 こんな映画があったが、大阪でもた

ない、もからなが息を引き取る時です。イヤ選びます私が五郎さんに頼んで買つて来たのです。イヤ選びます私が五郎さんに頼んで買って来たの

一唯 家 i 具 及 造 製

慶池田氏 いや衣笠一人にや記者 今度の「忠臣蔵」は:

いや衣笠一人にやらせ

飛行競技

講演、展覽會、表彰等も同時に

慰靈祭

倆鐵本年の新計畫

た開く客であるがこれにはた開く客であるがこれにはに計員焦樂部庭上においてに対くて勝次を行ひ終つて藤次宮日は例年よりさらに盛大宮日は例年よりさらに盛大宮日は例年よりで見られてある

會を開き

伊飛行家コロンポ氏は短頭な飛ん スでユーゴースラヴィア関線まで、エスでユーゴースラヴィア関線まで、カーマ間コー 東 二十二日サンフランシスコ市 東派大會に出場した我が水上選手。 東流大會に出場した我が水上選手。 【サンフランシスコ特電二十二日

分一七科六) 分一七科六) が球は日本チームご米國 際になった

◎がありますが ◎がありますが 仲々化けの皮をわがない 達です(又ひつか が、私は八重子さ まするが來滿する 違ひますが、奉天だいつて来ました

なか/く尻ッ尾を出さないが病象を失踪することにして、死生の変化のがよくしやべる、此處らの管化のがよくしやべる、此處らのではいか病象をでして、死生ののではいいが病象をでしている。

を 書は一通も要見されず、室内は五 (本書は一通も要見されず、室内は五 (本書は一通して) (本書は一通して

淋病消渇に宇留神湯

日本橋東号

ノドノ

ビョウキ

界各國酒

類

食

00

巾

洋服類舊裝

筑後屋的店

あります

入院

醫學博士 森本辩之

電話五三七〇番

大連市大山通三越降り

川崎里子を不二映画に入社させて

さ飛んでもない

惨殺されたか

年

空兵

究所照找劉斯惡疫豫防胃腸保健

はりちまし

本連市監師通三十三番地 電話三七一九番 振替大連一三七六番市内速配達 定價金六十錢 二圓八十錢、五圓

受驗準備

少年空の守り!! であきるのが、『はいかのない。 であります。 がいる兵こそ昭和少年の詩ります。 はい少年がは、本講義の別しい少年がは、本講義の別しい少年がは、本講義の別しい少年がは、本講義の関係には、本書のの詩りの情で、本書のの詩りの情で、本書のの詩りの情で、本書のの詩の情で、本書のの詩の情で、本書のの詩の句話、本書の言語、本書の書き、本書

グ年航空兵受験準備講義 を必勝を得る秘決です。 帝國航空教育會







チョの美しい肌は緑々荒された。 ない はん 一次 増する 皮膚病でア

始る一番よい薬 東心下さい。ことに一家に

に徐布して置けば安心です。 家庭皮膚病薬は一二三です。 家庭皮膚病薬は一二三です。

實效散 本舗師岡天然堂 報報で発し、